

# 米に関するマンスリーレポート

(平成28年7月号)



## 【本資料の目的】

本レポートは、米に関する価格動向や需給動向に係るデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

## 【利用上の注意】

1. 本レポートは、原則として公表2営業日前までの公表資料を反映しています。
2. 本レポートは、今後、必要に応じて項目の追加・削除などの内容を変更することがあり得ます。

農林水産省

# 米穀周年供給・需要拡大支援事業の追加申請を受け付けています！

【締め切り:平成28年7月29日】

公募内容についての詳しい情報は、以下のURLでご確認ください。

[http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/seisaku\\_tokatu/160628\\_1.html](http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/seisaku_tokatu/160628_1.html)

「米穀周年供給・需要拡大支援事業」は、気象等の影響により必要な場合に、産地の判断により、自主的に行われる以下の取組に支援するものです。

## 支援対象となる取組 ※どの取組を行うかは選択できます。

- ① 周年安定供給のための長期計画的な販売の取組  
主食用として作付・収穫された米穀を生産年の翌年11月から翌々年の3月まで長期計画的に販売する取組
- ② 輸出向けへの販売促進等の取組  
主食用米を輸出に仕向ける際の商品開発、販売促進等の取組
- ③ 業務用向け等への販売促進等の取組  
主食用米を外食・中食・給食向け等への販売を拡大するための商品開発、販売促進等の取組
- ④ 非主食用への販売の取組  
主食用米を飼料用、加工用等の非主食用へ販売する取組

## 問合せ先

事業に関するお問い合わせは、各都道府県を管轄する地方農政局または以下にお問い合わせください。

(電話番号は本レポートの最終ページに掲載されています。)

農林水産省政策統括官付農産企画課  
需給対策班：03-6738-8974

事業スキームや各都道府県での事業活用意向等の情報について、44頁、45頁にも資料を掲載していますので、そちらもご覧ください。

# 目次

## 特集 中食・外食事業者等の米の仕入れ等の動向

I	米取引関係者の判断（米穀機構による調査、平成28年6月分）	1
II	米の需給・契約・販売	
1	主食用米等の需給見通し	
(1)	全国の平成27/28年及び平成28/29年の需要見通し（推計値）	3
(2)	平成27/28年及び平成28/29年の主食用米等の需給見通し	4
(3)	政府備蓄米の運営	5
(4)	民間流通における6月末在庫量の推移	5
(5)	平成28年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果	8
2	契約・販売情報	
(1)	産地別契約・販売状況（速報）	9
(2)	産地別事前契約数量	13
III	米の在庫情報	
(1)	全国段階の民間在庫の推移（うるち米、平成21年7月末～平成28年5月末）（速報）	15
(2)	産地別民間在庫の状況（前年同月比）	17
(3)	平成26・27年産の産地別民間在庫の推移 （うるち米、平成27年7月末から平成28年5月末）（速報）	18
IV	米の価格情報	
1	相対取引価格・数量	
(1)	相対取引価格（年産別）	26
(2)	価格帯別分析結果（平成28年5月）	27
(3)	相対取引価格・数量（平成27年産米、産地品種銘柄別、平成28年5月分）	28
(4)	スポット価格の状況	31
2	米の先物取引価格の推移	33
V	主食用米以外（輸出を含む）	
1	27年産米の作付状況	
(1)	27年産米の用途別作付面積及び生産量	34
(2)	主食用米以外の取組状況（作付面積及び作付面積比率）	34
(3)	新規需要米の用途別認定状況	34
2	加工用米及び新規需要米の取組状況概要 平成26米穀年度（平成25年11月～26年10月）における加工原材料用米穀の使用状況（推計）	35
3	飼料用米の需要量	36
4	コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について	38 39
VI	支援事業等	
(1)	水田活用の直接支払交付金	40
(2)	米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）	42
(3)	主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業	44
VII	消費動向	
(1)	米の消費動向（米穀機構による調査）	46
(2)	購入数量の推移（家計調査）	47
(3)	消費者物価指数の推移	48
(4)	小売物価統計の推移	49
(5)	小売価格の推移（POSデータ）	50
VIII	MA米（一般・SBS）の動向	
(1)	MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）	51
(2)	加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果（平成27年度）	52
(3)	SBS輸入米の見積合わせ結果（平成27年度）	52
IX	その他	
(1)	水稻うるち玄米の農産物検査結果	53
(2)	平成27年産水稻の作付面積及び収穫量	54

# 今月の特集

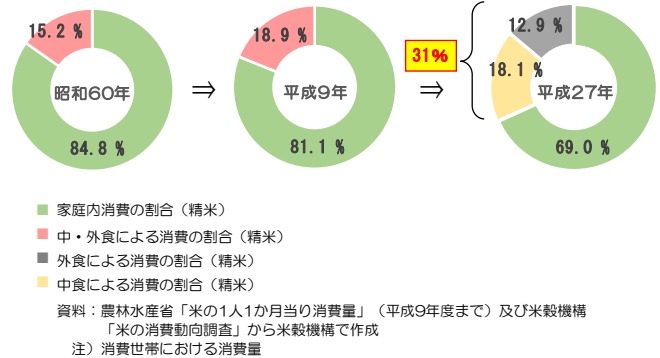
## 中食・外食事業者等の米の仕入等の動向

食の簡便化志向の強まり等により、お米を購入して、家庭で炊飯する割合が年々低下する一方で、主食用米需要量の約3割を中食・外食等が占めており、今後もシェアの拡大が期待されているところです。

このような状況を踏まえ、この度、米穀安定供給確保支援機構において、中食・外食事業者及び給食事業者の米に関する調査を実施し、その結果が「中食・外食事業者等の米の仕入等の動向（米に関するレポート）」として公表されましたので、その一部を紹介いたします。

◆レポート掲載ページ(米穀安定供給確保支援機構HP)  
[http://www.komenet.jp/pdf/chousa-rep\\_H28-1.pdf](http://www.komenet.jp/pdf/chousa-rep_H28-1.pdf)

米の消費における家庭内及び中・外食の占める割合



## 「中食・外食事業者等の米の仕入等の動向(米に関するレポート)」抜粋

(平成28年7月5日 米穀安定供給確保支援機構 公表)

### 〈米の仕入先と契約方法〉

米の仕入先で最も多かったのは「卸売業者」で、その理由としては、

- ① 調達能力の高い卸売業者を仲介することで、調達業務の効率化が図れること
- ② 必要量の安定的な確保が図られること
- ③ 仕入価格に応じた原料調達が可能であること等、経営メリットを見出しているためとみられる。

また、仕入契約の方法としては、依然として単年度契約が多いものの、「契約は単年度であるが複数年にわたって継続して取引している」、「仕入れ量の一部は複数年契約」という事業者もあり、安定調達や経営安定化のために機動的な契約対応や複数年契約に取り組む意向が見られる。

#### 主な仕入先

(複数回答)

仕入先	全体	中食事業者	外食事業者	給食事業者
卸売業者	16	3	5	8
商社	1		1	
生産者	2		1	1
JA	5	2	2	1

※回答があった事業者のみ

#### 主な契約方法

(複数回答)

契約方法	全体	中食事業者	外食事業者	給食事業者
単年契約 (うち複数年継続取引)	11 (3)	3 (2)	5 (1)	3
複数年契約	3	1	1	1
短期契約	2		1	1
定めていない	2			2

※回答があった事業者のみ

### 〈米の仕入時の重視点〉

ほとんどの事業者が食味等の品質を重視し、併せて価格とのバランスも重視している。

簡単に、納入価格の上昇分を製品に転嫁しにくいため、食味重視だけではすまない現実もあることを示している。

#### 仕入時の重視点

(複数回答)

中食事業者	食味等の品質と価格のバランス(2) 食味を最重要視 特A銘柄であること
外食事業者	食味等の品質と価格のバランス(5) 食味を最重要視
給食事業者	食味等の品質と価格のバランス(2) 食味を最重要視(2) 県産米であること(2) 食味と粒揃い 砕米率

注) ( )内は回答数

## 〈米の使用銘柄等〉

- ほとんどの事業者が原料米の選定に当たり、
- ① 製品への適合があること（弁当・おにぎりなど、冷めてもおいしい品種であるなど）
  - ② 安定した食味を有し、量的にも安定供給が可能な品種であること（コシヒカリ、あきたこまち、ひとめぼれなど）等を指定している。

### 主な使用銘柄（複数回答）

中食事業者	特A銘柄(2) コシヒカリ、ひとめぼれ等
外食事業者	製品に適した銘柄(3) あきたこまち ななつぼし コシヒカリ、ひとめぼれ 銘柄指定はない
給食事業者	県産米(4)、関東コシヒカリ(2) 国内産コシヒカリ 銘柄指定はない

注) ( )内は回答数

## 〈業務用途における米の価格動向〉

業務用途に仕向けられる米は、比較的低価格帯の銘柄が多く用いられているが、2015年産の需給が締まったことなどから、価格が対前年比で20%を超えた銘柄もある。

今後も、価格の上昇が続いた場合、中食・外食事業者等において、米の使用量を減らしたり、外国産米(SBS)へ移行する動きに繋がる懸念がある。

### 業務用に多く用いられる主な米の価格

(単位:円/玄米60kg、税込・%)

銘柄	2015年産	2014年産	対前年比
北海道きらら397	12,493	11,400	110%
青森まっしぐら	11,559	9,792	118%
岩手ひとめぼれ	12,928	11,324	114%
山形はえぬき	12,455	10,859	115%
栃木あさひの夢	11,429	9,180	124%
千葉ふさこがね	11,124	9,650	115%
(参考)新潟コシヒカリ	16,190	15,451	105%

資料:農林水産省「平成27年産の相対取引価格・数量」

## 〈業務用新品種への関心〉

近年、食味と多収性を兼ね備えた品種（萌えみのり、あきだわら等）が育成され、既に業務用米としての引き合いもあることから、これら業務用新品種への関心について質問したところ、「製品に適合するなら検討」と回答した事業者が最も多く、「既に使用している」または「使用を検討している」事業者もあった。一方で、「関心はあるが検討には至らない」、「関心はない」とした事業者は、食味面での制約を理由にあげている。これら品種の情報等を事業者提供していくことで、今後の展開が期待される。

### 業務用新品種への関心

既に使用している	1
使用を検討中	2
製品に適合するなら検討	6
関心はあるが検討には至らない	4
関心はない	3

注) 回答があったもののみ記載

## 〈生産者、産地等との連携、要望〉

事業者と生産者・産地等との連携については、過半の事業者が連携に前向きであった。具体的には、契約栽培の拡大や直接仕入れの拡大、需要側から生産側への情報提供など、積極的な姿勢がみられ、既に始めている事業者もある。今後は原料米の調達体制強化のため、産地との連携は加速していくものと考えられる。

また、生産者・産地等への要望に関しては、安定供給を望む声が多い。例えば、品質については、需要者ニーズに合った品質が確保されていることを望んでおり、価格については、双方が納得する再生産可能な価格など、価格形成の在り方について、再考を求める意見もある。

更に、生産側の情報が納入業者経由でしか届かない現状に対して、生産側からのダイレクトな情報提供、あるいは意見交換・商談の場の設営を求める声もある。

事業者のなかには、消費者に選択してもらえる製品づくりのパートナーとして、製品づくりに参加を求める声もあり、最終製品を見据えた米づくりという視点が生産側に求められる流れは、今後さらに大きくなることが予想される。

### 今後の生産者・産地等との連携等に対する意向

意向の有無	全体	具体例(回答数)
意向はある	8	・契約栽培の拡大(3) ・直接仕入等、仕入れルートの拡大 ・需要側から生産側への情報提供 ・残飯リサイクル
今後検討	3	
意向はない	3	

※回答があった事業者の集計

### 生産者、産地への要望等

安定供給を望む意見	品質	・需要者が望む品質の確保
	価格	・双方が納得する再生産可能な価格であれば合意できる ・需要者側に立った価格形成
	量	・米が無ければ製品製造ができないため、安定供給は必須
情報提供を求める意見	・生産側の持つ情報の積極的な提供を求める	
製品づくりを含めた連携を求める意見	・良い製品づくりと一緒にやっていけるパートナーとしての連携を希望	

# I 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、平成28年6月分)

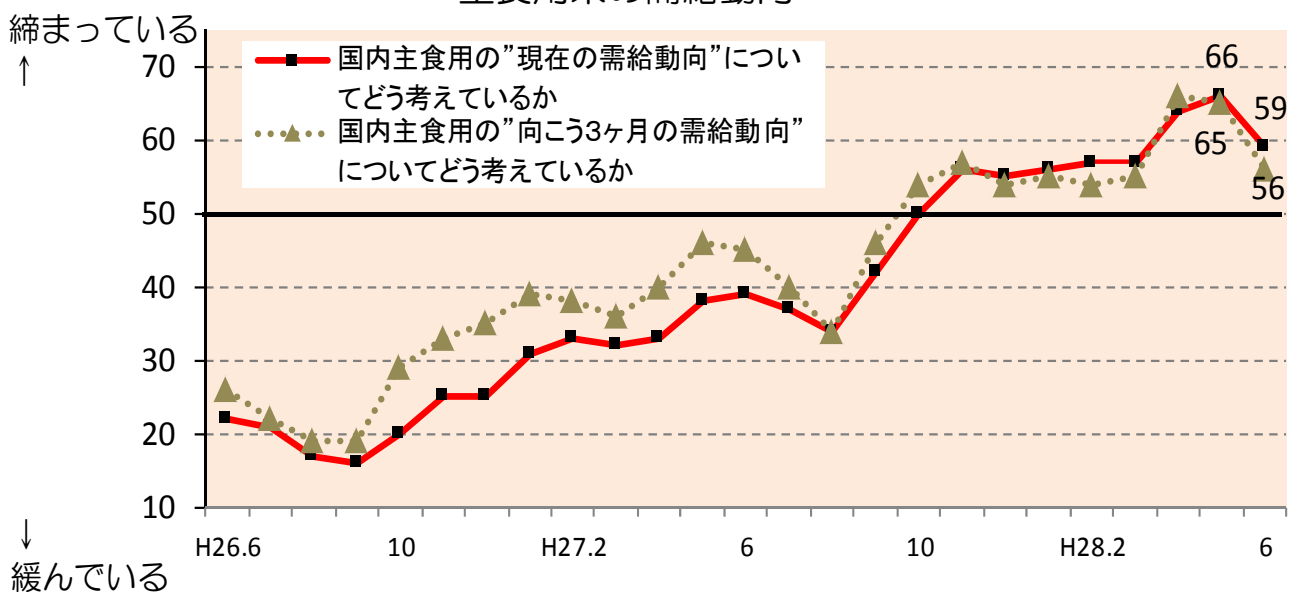
- 米穀機構が公表している米取引関係者の判断に関する調査(平成28年6月分)によると、主食用米の需給動向は、前月に比べ現状判断は▲7ポイント、見通し(向こう3ヶ月)判断は▲9ポイント。「締まっている、締まる」との見方は継続。

## 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

### ① 主食用米の需給動向

(ア) 現状判断D I	前月からの増減 ▲ 7 (今月の数値 59)
(イ) 見通し判断D I (向こう3ヶ月)	前月からの増減 ▲ 9 (今月の数値 56)

### 主食用米の需給動向



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

以上の他、「自社の取引状況に関する判断(業態ごと)」など  
 詳細な情報は、米穀機構ホームページ(米ネット)を参照ください。  
 【<http://www.komenet.jp/>】  
 また、マンスリーレポート(資料編)にも掲載しております。

#### 《アンケート方法等》

- 調査期間: 毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- 調査方法: 電子メールを利用したアンケート調査
- 調査対象者: 全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の165客体
- 有効回答数: 138客体
  - 生産者……………11
  - 集出荷業者/団体……………26
  - 卸売業者(主に主食用米)………26
  - 小売業者/中食・外食業者………56
  - その他……………19

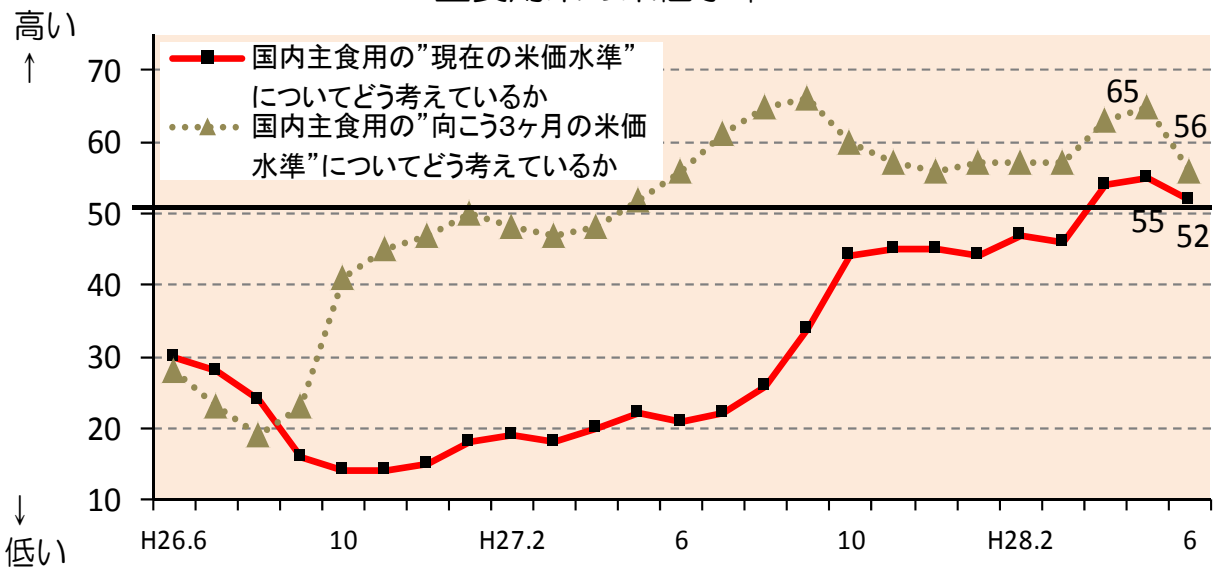
※「その他」は以下の業者です。  
 ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者  
 ・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者

- 米価水準は、現状判断は▲3ポイント、見通し（向こう3ヶ月）判断は▲9ポイントと下降したが、「米価水準が高くなる」との見方は継続。

② 主食用米の米価水準

(ア) 現状判断DI 前月からの増減 ▲3 (今月の数値 52)  
 (イ) 見通し判断DI (向こう3ヶ月) 前月からの増減 ▲9 (今月の数値 56)

主食用米の米価水準



※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

《利用上の注意》

○ 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

《DIの算出例》

問: 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

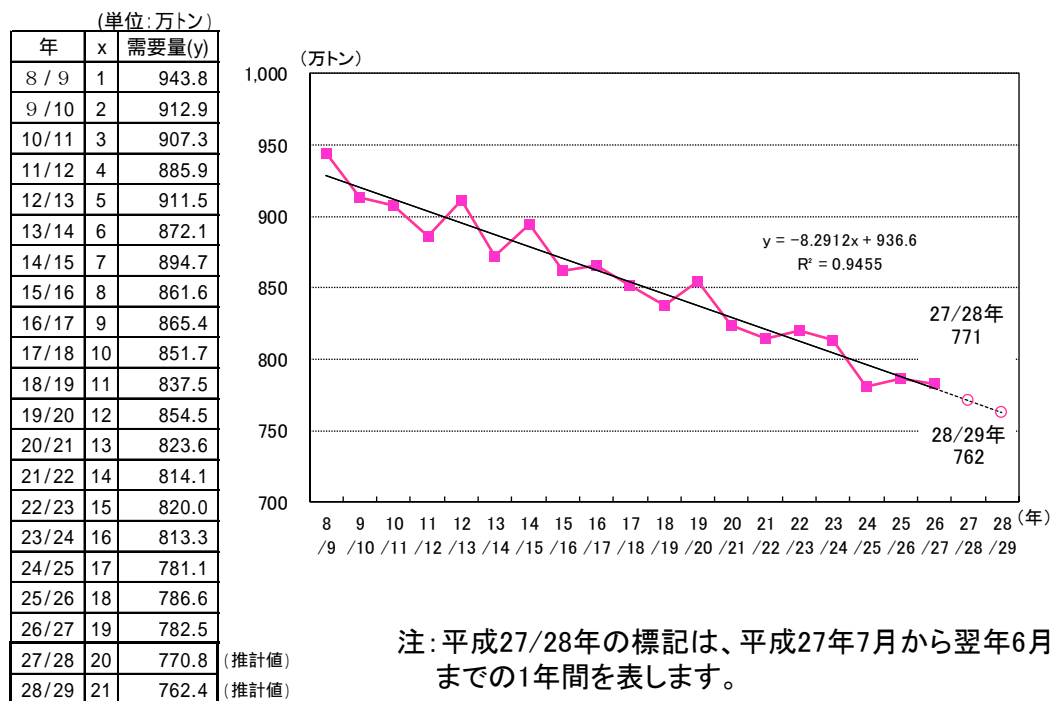
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

## Ⅱ 米の需給・契約・販売

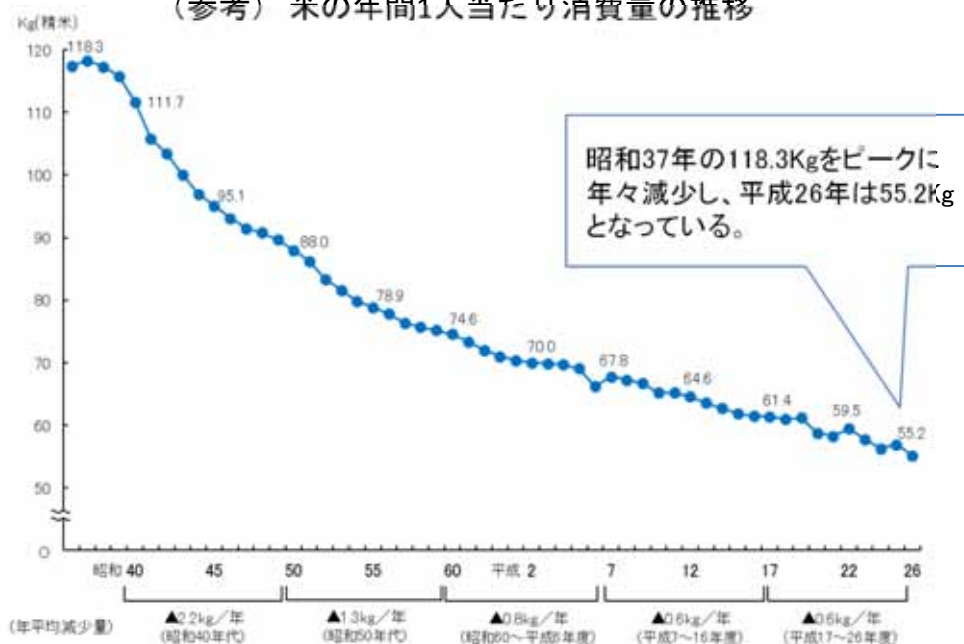
### 1 主食用米等の需給見通し（米の基本指針(平成27年11月30日)）

- 主食用米等の需要量は、近年のトレンドとして、毎年概ね8万トン減少。
- 平成27/28年及び平成28/29年の需要見通しについて、平成8/9年から平成26/27年までの需要実績を用いてトレンドで算出すると、平成27/28年は771万トン、平成28/29年は762万トンと見通す。

#### (1) 全国の平成27/28年及び平成28/29年の需要見通し（推計値）



#### (参考) 米の年間1人当たり消費量の推移



資料:農林水産省「食料需給表」

注:1人1年当たり供給純食料の値である。



## (2) 平成27/28年及び平成28/29年の主食用米等の需給見通し

### 平成27/28年の主食用米等の需給見通し

「平成27/28年の主食用米等の需給見通し」については、以下のとおり。

- 平成27年6月末民間在庫量 (実績) 226万トン ①
- 平成27年産主食用米等生産量 (実績) 744万トン ②
- 平成27/28年主食用米等需要量 (見通し) 763万トン ※ ③
- 平成28年6月末民間在庫量 (見通し) 207万トン ④=①+②-③

※ 平成27/28年については、相対取引価格が上昇傾向にあることから、需要量に及ぼす影響を踏まえ、トレンドにより算出した771万トンから8万トン低い763万トンと見通す。

### 平成28/29年の主食用米等の需給見通し

「平成28/29年の主食用米等の需給見通し」については、表のとおりです。

		(単位：万トン)	
平成28年6月末民間在庫量	A	207	207
平成28年産主食用米等生産量	B	743 ※1 (生産数量目標)	735 ※2 (自主的取組参考値)
平成28/29年主食用米等供給量計	C=A+B	950	942
平成28/29年主食用米等需要量	D	762	762
平成29年6月末民間在庫量	E=C-D	188	180

※1 **生産数量目標**：主食用米の需要に応じた生産を推進する観点から、近年のトレンドとして需要が毎年概ね8万トン減少していることを勘案し、平成27年産米の生産数量目標751万トンから8万トンを控除した743万トンと設定。

#### 【生産数量目標の推移】

(単位：万トン)

年産	21	22	23	24	25	26	27	28
生産数量目標	815	813	795	793	791	765	751	743
前年差	0	2	18	2	2	26	14	8

※2 **自主的取組参考値**：仮にこれだけ生産すれば、平成29年6月末の民間在庫量が近年では低位の水準になるものとして、735万トンと設定。

#### 【民間在庫量（6月末）の推移】

(単位：万トン)

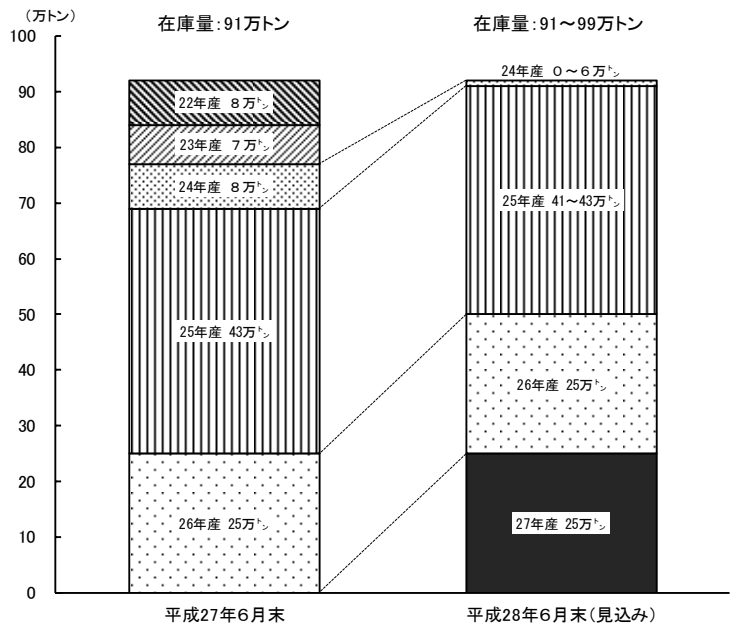
	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
民間在庫量	212	216	181	180	224	220	226

### (3) 政府備蓄米の運営

#### 平成27/28年の備蓄運営、政府備蓄米の在庫状況

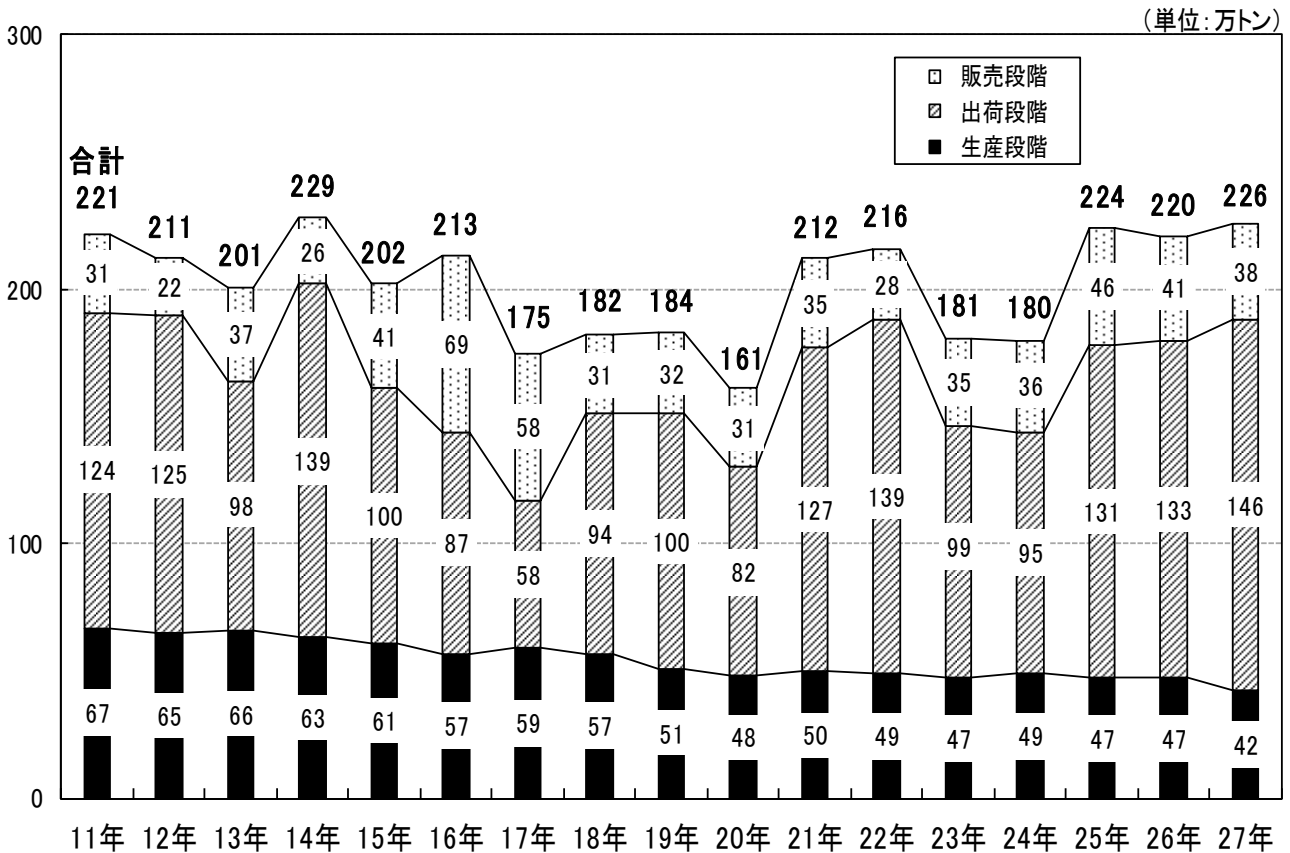
##### 平成27/28年の備蓄運営

(単位:万トン)		
平成27年6月末備蓄量	A	91
平成27年産米買入契約数量	B	25
平成27/28年非主食用販売量	C	17~25
平成28年6月末備蓄量	D=A+B-C	91~99



注： 国産うるち玄米の数量である。

### (4) 民間流通における6月末在庫量の推移



注： 1 うるち玄米及びもち玄米の値である。

2 各年の民間在庫量において、

① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。

② 平成15年については、販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱数量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量、出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。

③ 平成14年以前については推計値であり、販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量、出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。

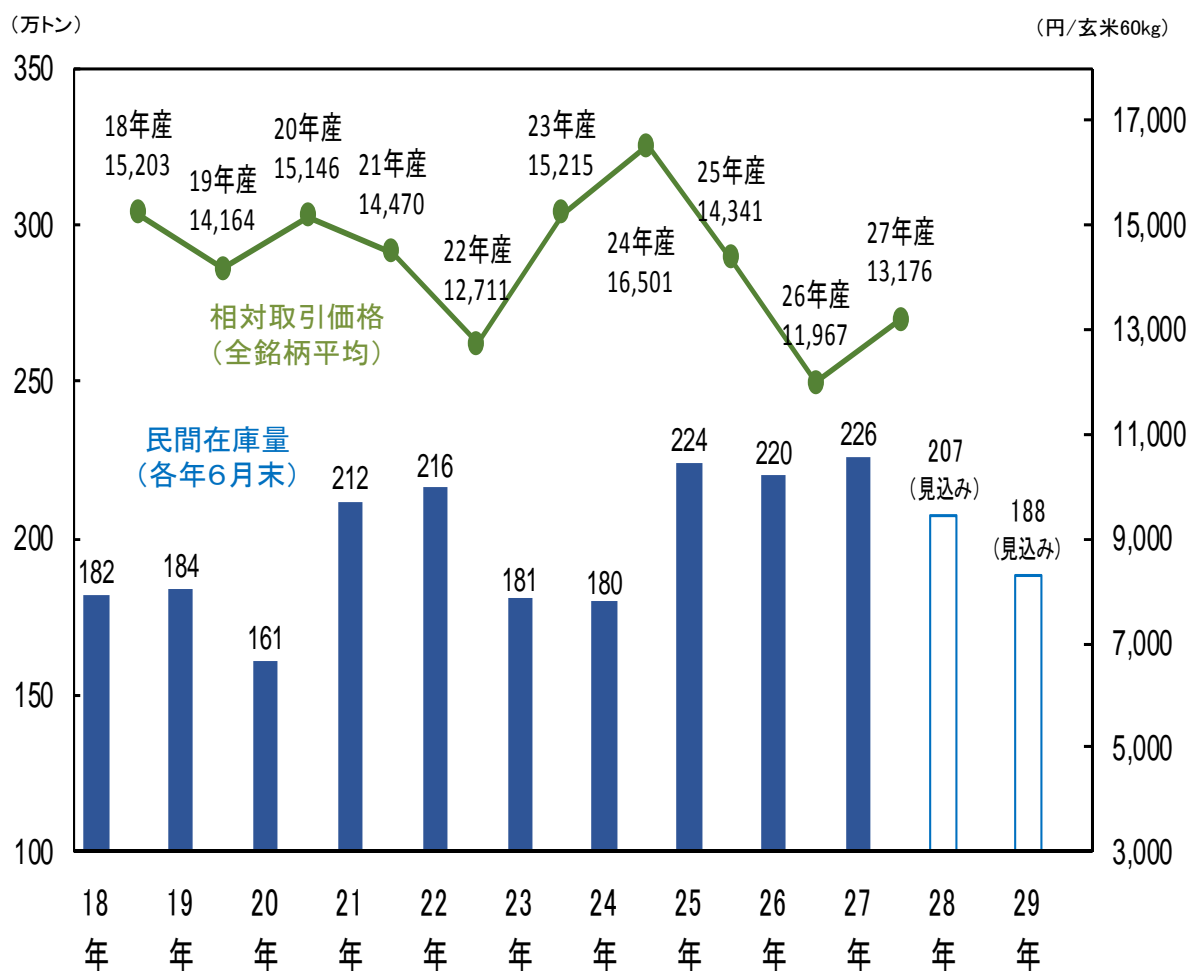
なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量である。

3 平成26年の出荷段階の在庫量は、米穀機構の買入数量35万トンを含んでいない。

4 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## (参考) 相対取引価格と民間在庫量

- 相対取引価格は、その年々の需給状況により変動しているが、6月末における民間在庫量（生産、出荷、販売段階における在庫量）の水準もその要因の一つ。



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月（27年産は平成28年5月）までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

表 平成28年産米の都道府県別の生産数量目標等

都道府県	27年産生産数量目標 のシェア(注1)	28年産生産数量目標		28年産自主的取組参考値	
			面積換算値		面積換算値
全国計	100%	743万トン	140万ha	735万トン	139万ha
北海道	547,330 / 7,510,000	541,500トン	100,464ha	535,669トン	99,382ha
青森	242,460 / 7,510,000	239,877トン	41,075ha	237,294トン	40,633ha
岩手	271,210 / 7,510,000	268,321トン	50,342ha	265,432トン	49,800ha
宮城	348,620 / 7,510,000	344,906トン	65,077ha	341,193トン	64,376ha
秋田	417,540 / 7,510,000	413,092トン	72,093ha	408,644トン	71,317ha
山形	344,500 / 7,510,000	340,830トン	57,282ha	337,160トン	56,666ha
福島	339,550 / 7,510,000	335,933トン	61,980ha	332,316トン	61,313ha
茨城	337,370 / 7,510,000	333,776トン	63,698ha	330,182トン	63,012ha
栃木	298,690 / 7,510,000	295,508トン	54,724ha	292,326トン	54,134ha
群馬	75,670 / 7,510,000	74,864トン	15,155ha	74,058トン	14,991ha
埼玉	151,270 / 7,510,000	149,659トン	30,543ha	148,047トン	30,214ha
千葉	246,490 / 7,510,000	243,864トン	45,582ha	241,239トン	45,091ha
東京	770 / 7,510,000	762トン	185ha	754トン	183ha
神奈川	14,400 / 7,510,000	14,247トン	2,890ha	14,093トン	2,859ha
新潟	521,290 / 7,510,000	515,737トン	95,507ha	510,184トン	94,479ha
富山	185,650 / 7,510,000	183,672トン	34,203ha	181,695トン	33,835ha
石川	123,630 / 7,510,000	122,313トン	23,567ha	120,996トン	23,313ha
福井	125,460 / 7,510,000	124,124トン	23,916ha	122,787トン	23,658ha
山梨	27,430 / 7,510,000	27,138トン	4,961ha	26,846トン	4,908ha
長野	194,000 / 7,510,000	191,933トン	30,907ha	189,867トン	30,574ha
岐阜	111,270 / 7,510,000	110,085トン	22,558ha	108,899トン	22,315ha
静岡	82,920 / 7,510,000	82,037トン	15,746ha	81,153トン	15,576ha
愛知	134,970 / 7,510,000	133,532トン	26,338ha	132,094トン	26,054ha
三重	143,510 / 7,510,000	141,981トン	28,396ha	140,453トン	28,091ha
滋賀	160,450 / 7,510,000	158,741トン	30,645ha	157,032トン	30,315ha
京都	75,930 / 7,510,000	75,121トン	14,701ha	74,312トン	14,542ha
大阪	26,220 / 7,510,000	25,941トン	5,241ha	25,661トン	5,184ha
兵庫	180,440 / 7,510,000	178,518トン	35,420ha	176,596トン	35,039ha
奈良	41,690 / 7,510,000	41,246トン	8,040ha	40,802トン	7,954ha
和歌山	34,850 / 7,510,000	34,479トン	6,965ha	34,108トン	6,891ha
鳥取	66,110 / 7,510,000	65,406トン	12,725ha	64,702トン	12,588ha
島根	90,000 / 7,510,000	89,041トン	17,493ha	88,083トン	17,305ha
岡山	158,550 / 7,510,000	156,861トン	29,821ha	155,172トン	29,500ha
広島	129,970 / 7,510,000	128,585トン	24,586ha	127,201トン	24,321ha
山口	108,760 / 7,510,000	107,601トン	21,349ha	106,443トン	21,120ha
徳島	58,540 / 7,510,000	57,916トン	12,219ha	57,293トン	12,087ha
香川	70,240 / 7,510,000	69,492トン	13,926ha	68,744トン	13,776ha
愛媛	73,920 / 7,510,000	73,133トン	14,685ha	72,345トン	14,527ha
高知	50,070 / 7,510,000	49,537トン	10,769ha	49,003トン	10,653ha
福岡	182,470 / 7,510,000	180,526トン	36,178ha	178,582トン	35,788ha
佐賀	138,420 / 7,510,000	136,945トン	26,386ha	135,471トン	26,102ha
長崎	62,850 / 7,510,000	62,180トン	12,981ha	61,511トン	12,842ha
熊本	189,310 / 7,510,000	187,293トン	36,368ha	185,277トン	35,976ha
大分	117,690 / 7,510,000	116,436トン	23,148ha	115,183トン	22,899ha
宮崎	93,600 / 7,510,000	92,603トン	18,632ha	91,606トン	18,432ha
鹿児島	111,070 / 7,510,000	109,887トン	22,751ha	108,704トン	22,506ha
沖縄	2,860 / 7,510,000	2,830トン	916ha	2,799トン	906ha

注1：米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（平成26年11月）において、平成27年産米の都道府県別のシェアを固定し、当該シェアで按分して平成28年産米の都道府県別の生産数量目標及び自主的取組参考値とする旨を公表済み。

注2：端数処理の結果、合計値は一致しない。

(5) 平成28年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入札の結果

(単位:トン)

買入対象米穀 の産地	都道府県別 優先枠	買入札の結果 落札数量				28年産 落札合計数量
		第1回 平成28年 1月29日実施	第2回 2月10日実施	第3回 2月23日実施	第4回 3月8日実施	
北海道	11,757	0	11,757	0		11,757
青森	17,177	17,177	0	0		17,177
岩手	7,200	7,200	0	0		7,200
宮城	9,900	368	9,532	0		9,900
秋田	21,343	21,343	0	0		21,343
山形	12,707	12,707	0	0		12,707
福島	20,000	19,459	541	0		20,000
茨城	990	229	761	0		990
栃木	7,470	2,817	3,954	0		6,771
群馬	10	10	0	0		10
埼玉	432	432	0	0		432
千葉	1,100	1,100	0	0		1,100
東京						
神奈川						
新潟	22,133	22,133	0	0		22,133
富山	9,822	9,822	0	0		9,822
石川	3,970	30	3,940	0		3,970
福井	1,985	160	1,825	0		1,985
山梨						
長野	655	655	0	0		655
岐阜	495	10	485	0		495
静岡	33	0	33	0		33
愛知	724	0	723	0		723
三重	542	542	0	0		542
滋賀	1,099	123	976	0		1,099
京都						
大阪						
兵庫	217	30	0	0		30
奈良						
和歌山						
鳥取	883	10	873	0		883
島根	71	71	0	0		71
岡山	2,133	2,133	0	0		2,133
広島	201	0	0	0		0
山口	227	0	0	0		0
徳島	555	10	488	57		555
香川						
愛媛	241	10	57	12		79
高知	15	0	0	15		15
福岡	219	10	209	0		219
佐賀	539	0	539	0		539
長崎	30	0	30	0		30
熊本	408	0	61	347		408
大分	220	220	0	0		220
宮崎						
鹿児島						
沖縄						
都道府県別枠計	157,500	118,811	36,784	431		156,026
指定無し	67,500	67,500	0	0	1,474	68,974
合計	225,000	186,311	36,784	431	1,474	225,000

## 2 契約・販売情報

### (1) 産地別契約・販売状況（速報）

- 平成28年5月末現在の平成27年産米の集荷状況は、主食用米の生産量が前年産より44万トン減少したこと等から308万トン。
- 契約数量は、事前契約が前年より多く結ばれたこと及び平成27年産米の需給状況を反映し286万トン。契約比率は、前年同月より+5%の93%。
- 販売数量は、182万トン。販売比率は、前年同月より+2%の59%。

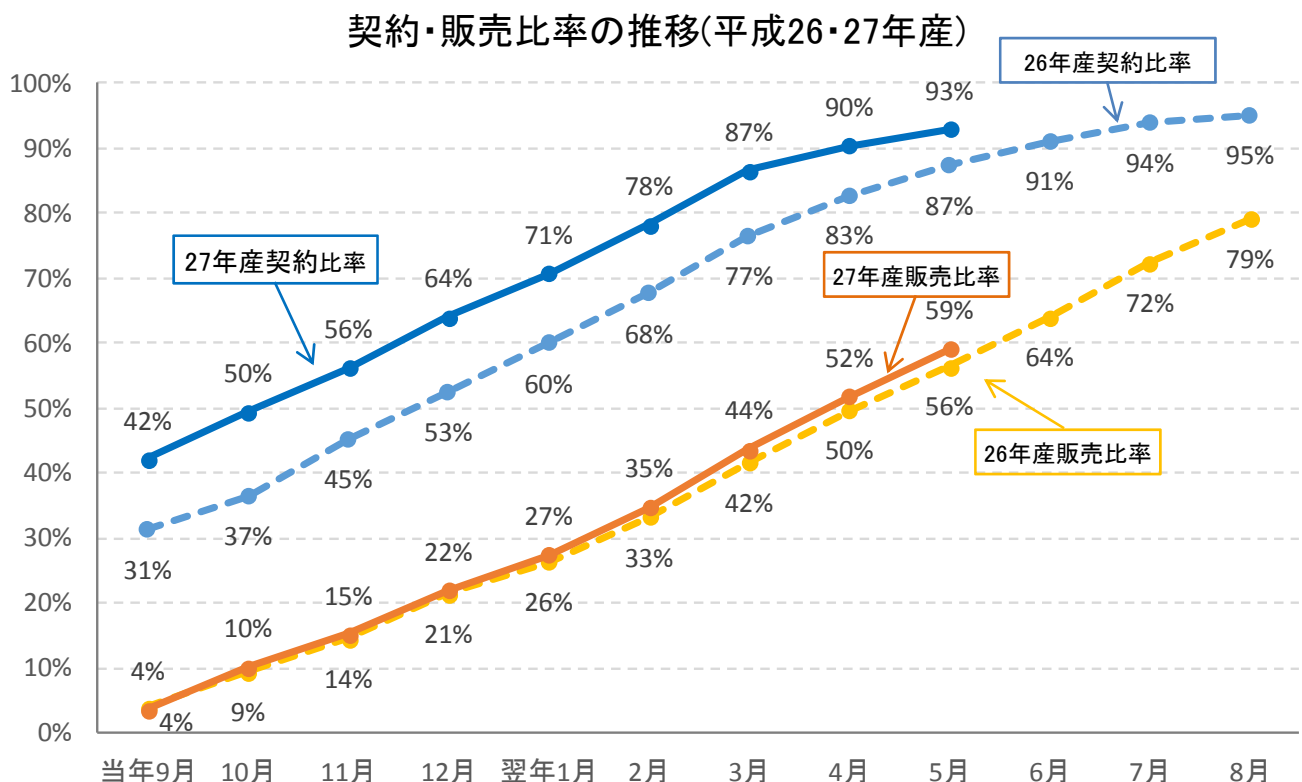
#### 【参考】

生産数量 744万トン

集荷数量 308万トン ①

契約数量 286万トン ② (契約比率②/① 93% (前年同月比 +5%))

販売数量 182万トン ③ (販売比率③/① 59% (前年同月比 +2%))



注：平成26年産は、各月末時点の契約・販売数量を平成27年10月末の集荷量で除して算出した最終実績ベース。  
 平成27年産は、各月末時点の契約・販売数量を平成28年5月末の集荷量で除して算出した直近ベースのため、今後、集荷数量の増加に伴い契約・販売比率に変動が生じる可能性がある。

平成27年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、平成28年5月末現在）

集荷・契約・販売数量①(北海道から千葉まで)

	集荷数量 ①	契約数量 ②	契約比率 ②/①	販売数量 ③	販売比率 ③/①	参考：前年同月比 (26年産の同時期との比較)		
						集荷数量	契約数量	販売数量
						(玄米千ト)	(玄米千ト)	(玄米千ト)
<b>北海道</b>	393.8	373.9	95%	238.8	61%	+1%	+2%	+3%
(ななつぼし)	180.0	172.2	96%	110.9	62%	+9%	+7%	+7%
(きらら397)	59.4	57.1	96%	30.1	51%	▲37%	▲31%	▲36%
(ゆめびりか)	81.6	76.9	94%	48.3	59%	+19%	+22%	+12%
<b>青森</b>	148.4	142.4	96%	81.2	55%	▲12%	+1%	▲7%
(まっしぐら)	94.6	91.3	97%	47.0	50%	▲13%	▲10%	▲19%
(つがるロマン)	49.1	46.5	95%	29.8	61%	▲15%	+21%	+8%
<b>岩手</b>	155.3	152.8	98%	76.9	50%	+4%	+24%	+6%
(ひとめぼれ)	123.2	121.5	99%	57.8	47%	+5%	+33%	+8%
(あきたこまち)	21.3	21.3	100%	13.1	61%	+4%	+4%	▲7%
(いわてっこ)	4.0	3.9	99%	1.7	43%	▲24%	▲24%	▲29%
<b>宮城</b>	181.0	172.9	96%	88.9	49%	▲16%	+0%	+3%
(ひとめぼれ)	149.9	143.7	96%	72.8	49%	▲15%	+2%	+2%
(ササニシキ)	11.3	10.2	90%	5.3	47%	▲11%	+26%	+6%
(つや姫)	10.8	10.4	96%	7.0	65%	…	…	…
<b>秋田</b>	275.5	239.3	87%	172.8	63%	▲9%	+11%	+5%
(あきたこまち)	225.5	194.2	86%	150.5	67%	▲7%	+11%	+3%
(めんこいな)	10.6	9.4	88%	5.6	52%	▲23%	+2%	+168%
(ひとめぼれ)	23.9	23.7	99%	10.6	44%	▲13%	+10%	+4%
<b>山形</b>	213.4	163.1	76%	111.4	52%	▲12%	▲21%	▲1%
(はえぬき)	132.0	97.4	74%	64.9	49%	▲15%	▲24%	+17%
(つや姫)	32.6	28.5	87%	21.1	64%	+3%	+0%	▲15%
(ひとめぼれ)	22.3	19.1	86%	12.2	55%	▲12%	▲19%	▲9%
<b>福島</b>	138.4	118.5	86%	70.9	51%	▲9%	▲14%	▲13%
(コシヒカリ中通り)	42.7	35.2	82%	21.8	51%	▲11%	▲26%	▲31%
(コシヒカリ会津)	41.9	39.2	94%	20.4	49%	+0%	+18%	+44%
(コシヒカリ浜通り)	5.3	4.7	88%	1.7	32%	▲32%	▲32%	▲53%
(ひとめぼれ)	30.0	25.1	84%	15.3	51%	▲12%	▲23%	▲26%
(天のつぶ)	8.9	7.3	81%	6.1	68%	…	…	…
<b>茨城</b>	80.2	86.6	108%	47.6	59%	▲25%	▲17%	▲21%
(コシヒカリ)	63.6	69.4	109%	36.3	57%	▲23%	▲13%	▲17%
(あきたこまち)	10.6	11.4	108%	7.6	72%	▲24%	▲17%	▲21%
(ゆめひたち)	0.8	0.7	95%	0.4	47%	▲55%	▲53%	▲63%
<b>栃木</b>	141.5	125.2	88%	52.8	37%	▲23%	▲21%	▲32%
(コシヒカリ)	120.5	107.7	89%	44.3	37%	▲16%	▲14%	▲32%
(あさひの夢)	9.2	7.8	85%	2.8	30%	▲61%	▲65%	▲46%
(なすひかり)	6.7	5.0	75%	2.8	42%	▲35%	▲30%	▲38%
<b>群馬</b>	18.8	18.8	100%	6.0	32%	▲28%	▲28%	▲50%
(あさひの夢)	11.6	11.5	100%	3.3	28%	▲33%	▲33%	▲56%
(ゆめまつり)	4.6	4.6	100%	1.6	35%	…	…	…
(ゴロピカリ)	0.2	0.2	100%	0.1	30%	▲85%	▲85%	▲88%
<b>埼玉</b>	21.7	20.0	92%	11.1	51%	▲24%	▲26%	▲6%
(彩のかがやき)	10.4	9.5	91%	6.0	58%	▲28%	▲30%	▲16%
(コシヒカリ)	7.0	6.5	92%	3.4	48%	▲3%	▲6%	+12%
(キヌヒカリ)	1.4	1.2	90%	0.5	38%	▲25%	▲27%	+1%
<b>千葉</b>	94.7	93.1	98%	70.6	75%	▲23%	▲20%	▲19%
(コシヒカリ)	51.8	49.7	96%	36.0	69%	▲18%	▲19%	▲21%
(ふさこがね)	16.6	16.3	98%	12.7	77%	▲42%	▲39%	▲32%
(ふさおとめ)	21.6	21.9	101%	17.8	83%	▲13%	+3%	+13%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。  
 2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。  
 3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。  
 4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。  
 5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。  
 6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。  
 7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。  
 8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないもの。  
 9 「参考：前年同月比」の「…」は、26年産では調査の対象銘柄でなかったこと等から、27年産米との比較が出来ないもの。

集荷・契約・販売数量②(東京から鳥取まで)

	集荷数量 ① (玄米千ト)	契約数量 ② (玄米千ト)	契約比率 ②/①	販売数量 ③ (玄米千ト)	販売比率 ③/①	参考: 前年同月比 (26年産の同時期との比較)		
						集荷数量	契約数量	販売数量
東京	-	-	-	-	-	...	...	...
神奈川	2.7	2.2	81%	2.2	81%	+9%	+6%	+6%
山梨	5.9	3.1	52%	3.1	52%	+0%	▲5%	▲5%
(コシヒカリ)	5.2	2.6	50%	2.6	50%	+2%	▲6%	▲6%
(あさひの夢)	0.2	0.1	56%	0.1	56%	▲19%	+22%	+22%
長野	68.5	65.5	96%	43.5	64%	▲1%	▲1%	+7%
(コシヒカリ)	53.1	50.7	96%	32.6	61%	+1%	▲1%	+8%
(あきたこまち)	8.7	8.5	98%	6.3	72%	▲7%	▲1%	+16%
静岡	9.6	7.4	76%	7.4	76%	▲5%	▲9%	▲9%
(コシヒカリ)	6.3	4.9	77%	4.9	77%	▲5%	▲16%	▲16%
(きぬむすめ)	1.1	0.9	75%	0.9	75%	...	...	...
(あいちのかおり)	1.1	0.7	63%	0.7	63%	▲7%	▲2%	▲2%
新潟	256.4	250.8	98%	169.9	66%	▲12%	▲6%	▲11%
(コシヒカリ一般)	141.8	139.0	98%	87.0	61%	▲7%	+1%	▲11%
(コシヒカリ魚沼)	22.0	19.9	91%	16.4	75%	▲30%	▲32%	▲31%
(コシヒカリ岩船)	12.1	12.0	99%	7.9	66%	▲11%	▲9%	▲7%
(コシヒカリ佐渡)	15.1	14.9	99%	9.6	63%	▲5%	▲5%	▲18%
(こしいぶき)	43.3	42.9	99%	31.5	73%	▲22%	▲16%	▲9%
富山	105.8	98.4	93%	71.0	67%	▲5%	▲5%	▲8%
(コシヒカリ)	88.1	81.5	92%	58.1	66%	▲5%	▲7%	▲13%
(てんたかく)	9.2	8.5	93%	6.5	71%	▲9%	▲9%	+13%
石川	33.0	32.8	99%	12.8	39%	▲9%	▲6%	▲7%
(コシヒカリ)	22.5	22.4	100%	8.6	38%	▲10%	▲10%	▲18%
(ゆめみづほ)	7.8	7.6	97%	3.0	39%	▲6%	+6%	+56%
福井	64.5	64.2	99%	50.2	78%	▲1%	+10%	+8%
(コシヒカリ)	30.8	30.7	100%	23.2	75%	+1%	+1%	▲6%
(ハナエチゼン)	19.3	19.3	100%	16.7	86%	▲9%	▲2%	+0%
岐阜	28.7	27.6	96%	15.9	55%	▲17%	▲2%	▲3%
(ハツシモ)	13.3	12.7	95%	6.1	46%	▲21%	+6%	+4%
(コシヒカリ)	7.9	7.6	95%	5.1	65%	▲2%	▲2%	▲9%
(あきたこまち)	2.4	2.4	100%	2.1	84%	▲18%	▲7%	▲10%
愛知	35.4	28.5	80%	20.9	59%	▲14%	▲23%	▲7%
(あいちのかおり)	17.5	12.3	71%	8.8	50%	▲16%	▲34%	+5%
(コシヒカリ)	11.4	10.4	91%	7.6	67%	▲14%	▲14%	▲21%
(大地の風)	1.5	1.3	84%	1.1	76%	▲15%	▲28%	▲10%
三重	31.1	30.9	99%	20.3	65%	▲1%	▲1%	+2%
(コシヒカリ一般)	17.1	17.1	100%	11.2	65%	+0%	+0%	▲9%
(コシヒカリ伊賀)	7.1	6.9	98%	4.5	64%	+16%	+14%	+20%
(キヌヒカリ)	2.8	2.8	100%	1.5	54%	▲6%	▲6%	+58%
滋賀	63.7	64.0	100%	43.9	69%	▲5%	▲2%	▲6%
(コシヒカリ)	23.8	23.8	100%	16.3	68%	▲1%	+0%	▲17%
(キヌヒカリ)	14.1	14.1	100%	9.9	70%	▲16%	▲14%	▲12%
(日本晴)	7.4	7.4	100%	3.6	49%	▲10%	▲7%	+11%
京都	13.1	13.1	100%	9.1	69%	▲15%	▲13%	▲12%
(コシヒカリ)	7.6	7.6	100%	4.6	61%	▲15%	▲13%	▲22%
(キヌヒカリ)	3.4	3.4	100%	2.5	72%	▲7%	▲4%	+15%
大阪	-	-	-	-	-	...	...	...
兵庫	42.1	40.1	95%	28.8	68%	+3%	+4%	▲3%
(コシヒカリ)	10.8	10.6	99%	7.7	72%	▲7%	▲3%	▲19%
(ヒノヒカリ)	5.0	4.6	93%	3.3	67%	▲1%	+2%	+24%
(キヌヒカリ)	4.5	4.3	95%	3.2	70%	▲4%	▲4%	▲4%
奈良	10.0	10.0	100%	5.9	59%	+3%	+3%	+0%
(ヒノヒカリ)	8.0	8.0	100%	4.6	57%	+7%	+7%	+1%
(コシヒカリ)	0.5	0.5	100%	0.4	72%	▲16%	▲16%	▲11%
和歌山	1.8	1.8	100%	1.0	56%	+24%	+24%	+35%
鳥取	21.9	19.5	89%	14.6	66%	▲18%	▲14%	▲18%
(ひとめぼれ)	7.8	7.2	92%	5.4	69%	▲24%	▲19%	▲25%
(コシヒカリ)	6.8	5.9	87%	4.8	70%	▲17%	▲17%	▲24%
(きぬむすめ)	6.8	6.0	87%	4.0	58%	...	...	...



集荷・契約・販売数量③(島根から沖縄まで、全国計)

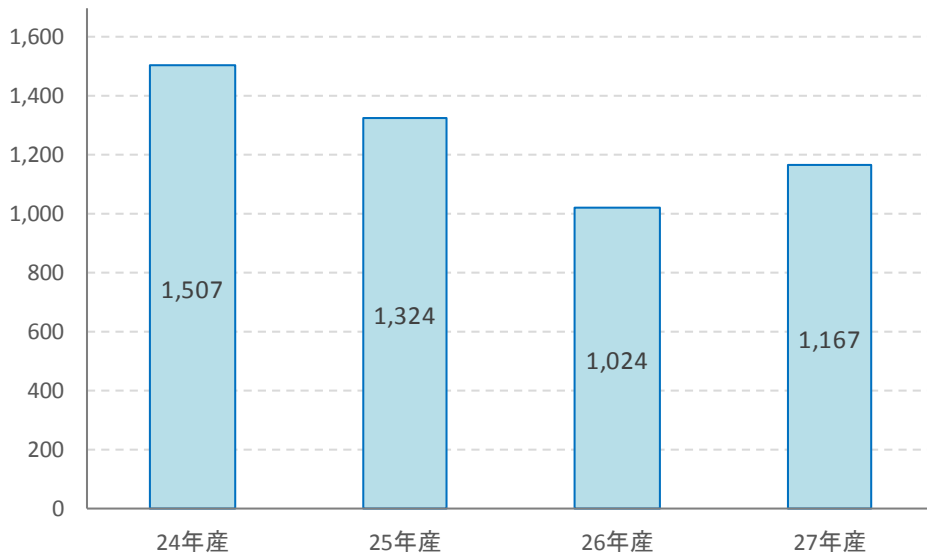
	集荷数量 ① (玄米千ト)	契約数量 ② (玄米千ト)	契約比率 ②/①	販売数量 ③ (玄米千ト)	販売比率 ③/①	参考: 前年同月比 (26年産の同時期との比較)		
						集荷数量	契約数量	販売数量
島 根	37.7	34.6	92%	25.9	69%	▲ 11%	+ 2%	+ 18%
(コシヒカリ)	18.1	16.5	91%	12.7	70%	▲ 16%	▲ 15%	▲ 7%
(きぬむすめ)	13.7	12.4	91%	8.4	62%	▲ 6%	+ 34%	+ 79%
(ハナエチゼン)	1.4	1.4	99%	1.1	79%	▲ 24%	+ 4%	+ 8%
岡 山	20.3	19.6	96%	11.5	56%	▲ 32%	▲ 33%	▲ 18%
(アケボノ)	4.9	4.6	95%	1.9	39%	▲ 45%	▲ 47%	▲ 30%
(あきたこまち)	2.4	2.4	98%	1.5	62%	▲ 24%	▲ 22%	▲ 18%
(ヒノヒカリ)	2.3	2.1	94%	1.1	50%	▲ 41%	▲ 43%	▲ 44%
広 島	33.7	35.0	104%	23.0	68%	▲ 8%	+ 2%	▲ 8%
(コシヒカリ)	14.8	15.3	103%	10.7	72%	▲ 6%	+ 7%	▲ 6%
(あきろまん)	3.8	5.2	137%	2.6	68%	▲ 26%	+ 7%	▲ 15%
(ヒノヒカリ)	2.7	2.9	106%	1.5	57%	▲ 17%	+ 2%	▲ 18%
山 口	34.6	29.7	86%	18.6	54%	▲ 6%	▲ 13%	+ 0%
(コシヒカリ)	10.5	9.0	86%	6.3	60%	▲ 5%	▲ 17%	▲ 18%
(ひとめぼれ)	8.0	6.6	83%	4.5	57%	▲ 15%	▲ 19%	+ 13%
(ヒノヒカリ)	7.3	6.5	89%	3.8	52%	▲ 6%	▲ 5%	+ 10%
徳 島	5.3	5.1	95%	4.6	86%	▲ 49%	▲ 49%	▲ 50%
(コシヒカリ)	3.4	3.1	93%	3.0	90%	▲ 53%	▲ 55%	▲ 55%
(キヌヒカリ)	1.4	1.4	100%	1.1	74%	▲ 31%	▲ 31%	▲ 26%
香 川	24.8	22.6	91%	14.2	57%	▲ 11%	+ 2%	▲ 12%
(ヒノヒカリ)	10.9	9.2	84%	6.3	57%	▲ 23%	▲ 2%	▲ 14%
(コシヒカリ)	7.6	7.4	97%	4.7	61%	▲ 6%	▲ 1%	▲ 18%
愛 媛	13.6	13.1	97%	8.7	64%	▲ 6%	▲ 6%	▲ 3%
(コシヒカリ)	4.5	4.5	99%	3.4	75%	+ 0%	+ 0%	▲ 6%
(ヒノヒカリ)	2.5	2.5	99%	1.7	69%	▲ 23%	▲ 22%	▲ 1%
(あきたこまち)	1.9	1.9	99%	1.2	63%	▲ 12%	▲ 12%	▲ 16%
高 知	6.0	4.5	75%	4.3	73%	▲ 21%	▲ 34%	▲ 36%
(コシヒカリ)	4.7	3.3	70%	3.2	67%	▲ 22%	▲ 41%	▲ 43%
(ヒノヒカリ)	0.1	0.1	100%	0.1	100%	+ 13%	+ 47%	+ 47%
福 岡	55.0	49.9	91%	30.3	55%	▲ 2%	+ 10%	▲ 3%
(夢つくし)	16.6	15.4	93%	11.7	71%	▲ 4%	+ 9%	+ 1%
(ヒノヒカリ)	18.2	16.3	90%	7.1	39%	▲ 6%	+ 4%	▲ 20%
(元気つくし)	16.6	14.6	88%	9.8	59%	...	...	...
佐 賀	45.6	43.6	96%	25.0	55%	+ 7%	+ 27%	+ 8%
(夢しずく)	12.8	12.8	100%	7.6	60%	▲ 1%	+ 32%	+ 18%
(さがびより)	14.4	13.0	90%	7.7	54%	+ 14%	+ 15%	+ 10%
(ヒノヒカリ)	11.6	11.5	99%	5.6	48%	+ 13%	+ 57%	+ 18%
長 崎	12.3	11.8	96%	6.6	54%	+ 15%	+ 76%	+ 6%
(にこまる)	5.1	4.9	97%	2.6	50%	+ 21%	+ 82%	▲ 4%
(ヒノヒカリ)	3.8	3.8	99%	2.0	53%	+ 18%	+ 111%	+ 19%
(コシヒカリ)	1.7	1.7	100%	1.2	72%	▲ 3%	+ 36%	+ 0%
熊 本	38.3	33.8	88%	22.0	58%	▲ 14%	▲ 5%	▲ 24%
(ヒノヒカリ)	17.0	13.5	79%	8.9	52%	▲ 12%	▲ 11%	▲ 21%
(森のくまさん)	7.5	6.3	84%	3.5	47%	+ 7%	▲ 1%	▲ 29%
(コシヒカリ)	6.0	7.7	129%	4.8	81%	▲ 21%	+ 10%	▲ 20%
大 分	15.3	14.7	96%	8.0	52%	▲ 13%	▲ 15%	▲ 15%
(ヒノヒカリ)	11.2	10.6	95%	5.4	49%	▲ 10%	▲ 13%	▲ 11%
(ひとめぼれ)	0.8	0.9	104%	0.5	58%	▲ 26%	▲ 20%	▲ 34%
宮 崎	15.1	15.1	100%	13.3	88%	▲ 27%	▲ 27%	▲ 29%
(コシヒカリ)	8.8	8.8	100%	8.8	100%	▲ 34%	▲ 34%	▲ 34%
(ヒノヒカリ)	5.3	5.3	100%	3.8	71%	▲ 9%	▲ 9%	▲ 10%
鹿児島	14.5	14.5	100%	11.4	79%	▲ 24%	▲ 24%	▲ 23%
(ヒノヒカリ)	6.8	6.8	100%	4.6	68%	▲ 15%	▲ 15%	▲ 11%
(コシヒカリ)	3.2	3.2	100%	3.2	100%	▲ 34%	▲ 34%	▲ 34%
(あきほなみ)	2.7	2.7	100%	2.0	71%	▲ 13%	▲ 13%	▲ 3%
沖 縄	1.6	1.6	100%	1.6	99%	▲ 7%	▲ 7%	▲ 8%
全 国 ①	3,075	2,858	93%	1,820	59%	▲ 10%	▲ 5%	▲ 6%
参 考	前年同月(26年産)②	3,418	3,003	88%	1,940	57%		
	前年同月差(①-②)	▲ 343	▲ 145	+ 5ポイント	▲ 120	+ 2ポイント		

## (2) 産地別事前契約数量

- 事前契約数量は、平成24年産以降は2年続けて減少していたが、平成27年産米では、前年産に比べ14万トン多い117万トンという水準。集荷数量に対する事前契約数量の比率は38%。

〔 事前契約数量とは、複数年契約、は種前契約、収穫前契約といった米の収穫時期の前にあらかじめ契約されたもの。 〕

(千トン) 事前契約数量の推移



### 生産法人と業務用実需者との事前契約の取組事例

- 平成24年産米の価格上昇により、中食・外食事業者においては、弁当や寿司業界等のニーズに応じた値頃感のある米の確保が困難となっていたところ。
- こうした中、A県の農業生産法人では、品質（食味）、価格条件等の実需者のニーズに応じて品種を作り分けることにより、生産量の約8割を事前契約や複数年契約で安定的な取引を実現。
- 例えば、当該農業生産法人は、炊飯事業者との取引において、希望のあった品種を一定の数量、価格で事前契約を行っており、翌年産米の取引では、前年の10倍の数量契約を締結し、安定した品質の米を納入。現在まで契約数量の全てが納入済といった状況。価格は、生産コストや流通コスト等を踏まえた再生産可能な価格を基本に実需者と協議して決定。

#### 農業生産法人

- 経営安定のため、事前契約率を高めたい。
- 販売先だけでなく、事前に価格が決まっているのは生産者にとってありがたい。
- 概ね年内中に引き取ってくれるので余計なコスト負担がない。

契約

双方がウィンウィンの取引に！

#### 炊飯事業者

- 農業生産法人安定的な数量の確保。
- 食味の良さと品質のバラつきのなさを実感。
- 品種に応じて白飯や酢飯に使い分けている。
- 業務用といっても安ければいいということではなく、一定の価格で安定取引ができる。

## 産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成28年5月末現在)(速報)

単位: 玄米千トン

	平成24年産			平成25年産			平成26年産			平成27年産(平成28年5月末現在)		
	集荷数量	うち事前契約分	事前契約比率	集荷数量	うち事前契約分	事前契約比率	集荷数量	うち事前契約分	事前契約比率	集荷数量	うち事前契約分	事前契約比率
	①	②	②/①	③	④	④/③	⑤	⑥	⑥/⑤	⑦	⑧	⑧/⑦
北海道	407.4	226.1	56%	389.9	167.0	43%	398.0	161.0	40%	393.8	150.0	38%
青森	123.6	43.3	35%	165.1	46.9	28%	169.6	26.1	15%	148.4	45.8	31%
岩手	163.3	85.3	52%	148.8	82.3	55%	150.2	47.7	32%	155.3	70.9	46%
宮城	203.8	105.6	52%	196.2	141.7	72%	216.3	111.3	51%	181.0	108.6	60%
秋田	297.7	148.7	50%	319.5	102.6	32%	303.9	68.5	23%	275.5	80.1	29%
山形	235.0	75.5	32%	259.0	56.9	22%	242.7	52.8	22%	213.4	42.1	20%
福島	157.4	50.4	32%	173.9	27.9	16%	153.3	20.0	13%	138.4	31.9	23%
茨城	98.0	60.1	61%	107.8	39.0	36%	109.8	46.0	42%	80.2	53.2	66%
栃木	164.7	59.0	36%	191.8	43.1	22%	184.0	36.8	20%	141.5	61.2	43%
群馬	27.9	-	-	26.9	-	-	26.3	-	-	18.8	-	-
埼玉	19.7	6.7	34%	23.1	5.9	25%	28.5	3.2	11%	21.7	5.8	27%
千葉	104.9	33.6	32%	111.0	20.0	18%	123.8	31.3	25%	94.7	41.8	44%
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.2	-	-	2.1	-	-	2.4	-	-	2.7	-	-
山梨	6.1	-	-	6.3	-	-	5.9	-	-	5.9	-	-
長野	74.8	39.1	52%	77.8	42.0	54%	69.9	22.0	31%	68.5	21.5	31%
静岡	9.6	-	-	7.9	-	-	10.2	-	-	9.6	-	-
新潟	345.0	190.8	55%	306.0	144.4	47%	292.4	122.3	42%	256.4	144.7	56%
富山	103.0	48.3	47%	111.6	53.8	48%	111.6	36.2	32%	105.8	29.5	28%
石川	38.2	31.1	82%	38.2	29.4	77%	36.6	14.2	39%	33.0	14.0	42%
福井	71.7	41.9	58%	72.0	56.3	78%	65.2	7.8	12%	64.5	7.3	11%
岐阜	38.9	18.8	48%	39.6	17.0	43%	34.4	15.3	44%	28.7	9.9	34%
愛知	40.3	7.9	20%	43.5	7.8	18%	41.1	-	-	35.4	10.6	30%
三重	31.0	19.1	62%	39.0	20.0	51%	31.3	15.9	51%	31.1	16.5	53%
滋賀	73.2	41.7	57%	77.2	40.6	53%	67.2	25.7	38%	63.7	38.6	61%
京都	17.7	10.6	60%	17.3	8.0	46%	15.5	7.2	47%	13.1	6.1	46%
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	42.4	-	-	42.6	-	-	41.1	-	-	42.1	-	-
奈良	8.4	-	-	8.6	-	-	9.7	-	-	10.0	-	-
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%	1.4	1.4	99%	1.8	1.5	86%
鳥取	29.3	7.5	25%	29.0	10.6	37%	27.0	6.9	25%	21.9	5.7	26%
島根	48.2	19.9	41%	39.3	21.8	56%	43.5	11.3	26%	37.7	18.8	50%
岡山	31.5	-	-	31.9	-	-	30.1	10.0	33%	20.3	-	-
広島	45.3	-	-	41.6	1.9	5%	36.9	1.9	5%	33.7	24.5	73%
山口	47.1	22.1	47%	42.9	22.9	53%	37.0	20.5	55%	34.6	22.9	66%
徳島	15.0	-	-	14.3	-	-	10.3	-	-	5.3	-	-
香川	32.1	19.3	60%	31.7	19.1	60%	28.3	13.2	46%	24.8	12.2	49%
愛媛	15.6	-	-	15.2	-	-	14.6	-	-	13.6	-	-
高知	9.2	-	-	8.8	-	-	7.6	-	-	6.0	1.2	20%
福岡	54.1	23.7	44%	54.2	25.7	47%	56.9	25.0	44%	55.0	27.8	50%
佐賀	42.4	20.4	48%	40.8	23.8	58%	42.7	23.8	56%	45.6	24.3	53%
長崎	11.2	-	-	11.6	-	-	10.9	-	-	12.3	-	-
熊本	49.1	25.7	52%	49.3	23.9	48%	45.1	22.9	51%	38.3	23.3	61%
大分	18.0	1.1	6%	18.6	1.6	9%	17.9	1.0	5%	15.3	1.1	7%
宮崎	23.0	19.8	86%	23.0	18.7	81%	20.8	14.7	71%	15.1	13.2	87%
鹿児島	19.8	-	-	21.9	-	-	19.0	-	-	14.5	-	-
沖縄	1.7	-	-	1.7	-	-	1.7	-	-	1.6	-	-
全国	3,400	1,507	44%	3,520	1,324	38%	3,436	1,024	30%	3,075	1,167	38%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 24年産は、25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産及び26年産は生産年の翌年10月末時点、27年産は28年5月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

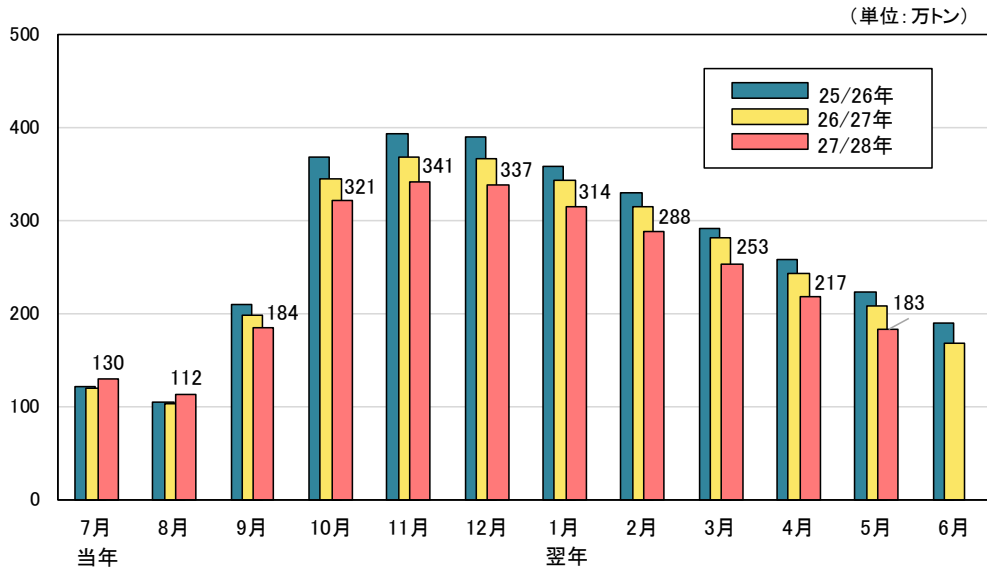
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

### Ⅲ 米の在庫情報

#### (1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米、平成21年7月末～平成28年5月末）（速報）

- 平成27/28年の平成28年5月末の出荷及び販売段階における在庫は、前年同月より▲25万トンの183万トンと減少。  
※ 都道府県別在庫量は、18頁以降参照。



(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
21/22年	113	93	164	349	380	372	347	320	267	228	191	154
対前年差	+47	+44	+30	+24	+29	+26	+25	+26	+10	+7	▲4	+6
21年産米	2	14	107	297	333	335	316	293	246	213	180	146
1年古米(20年産)	106	76	52	42	35	27	22	18	12	8	6	4
22/23年	118	102	212	351	372	363	339	304	238	200	156	118
対前年差	+5	+9	+48	+1	▲8	▲8	▲8	▲15	▲29	▲29	▲34	▲36
22年産米	0	16	145	290	314	315	297	268	208	174	135	99
1年古米(21年産)	112	81	60	52	49	41	35	29	24	20	16	13
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米(22年産)	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米(23年産)	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+36	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8
26/27年	119	103	198	344	368	365	343	314	280	243	208	168
対前年差	▲1	▲2	▲12	▲24	▲25	▲24	▲15	▲16	▲11	▲15	▲15	▲21
26年産米	0	14	131	285	316	323	306	283	255	220	188	155
1年古米(25年産)	106	78	55	45	37	28	23	19	15	13	11	9
27/28年	130	112	184	321	341	337	314	288	253	217	183	
対前年差	+11	+9	▲13	▲23	▲27	▲28	▲29	▲26	▲27	▲26	▲25	
27年産米	0	13	112	261	289	297	282	262	233	201	168	
1年古米(26年産)	119	90	66	52	43	32	25	19	15	12	10	

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、  
 出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 期間については、27/28年であれば、27年7月～28年6月である。  
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。  
 6 26年産米は、政府備蓄米を含まない。それ以前の年産は、政府による買入までの間の政府備蓄米を含む。  
 7 米穀機構の25年産買入数量（35万トン）は、26/27年7月以降の在庫に含まれていない。

## 【出荷段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
21/22年	91	73	133	299	328	321	303	279	232	197	165	132
対前年差	+44	+41	+22	+14	+20	+25	+26	+28	+18	+15	+2	+11
21年産米	1	11	96	275	309	308	291	271	225	191	162	130
1年古米(20年産)	90	61	36	21	15	11	9	7	5	3	2	2
22/23年	100	85	187	311	329	321	301	268	201	164	128	92
対前年差	+9	+12	+54	+12	+1	±0	▲1	▲11	▲31	▲32	▲37	▲40
22年産米	0	13	134	271	294	291	276	247	184	151	117	82
1年古米(21年産)	99	70	51	37	34	28	23	20	16	13	11	8
23/24年	62	39	112	260	286	275	252	222	185	150	117	86
対前年差	▲38	▲46	▲75	▲50	▲43	▲45	▲49	▲46	▲16	▲15	▲11	▲6
23年産米	0	5	94	249	276	266	245	217	182	148	116	85
1年古米(22年産)	55	29	14	7	6	4	3	2	1	1	0	0
24/25年	56	41	136	287	305	295	275	247	213	183	151	121
対前年差	▲6	+2	+24	+26	+19	+20	+23	+25	+28	+33	+34	+35
24年産米	0	12	118	274	296	290	271	243	210	181	150	120
1年古米(23年産)	55	29	17	10	7	3	2	2	1	1	1	1
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	282	244	217	188	159
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+35	+31	+34	+37	+38
25年産米	1	16	132	285	310	316	294	271	236	210	183	155
1年古米(24年産)	89	61	40	21	19	13	10	8	6	5	4	3
26/27年	93	78	165	293	316	313	295	270	234	199	170	139
対前年差	+2	+2	▲8	▲16	▲17	▲18	▲11	▲12	▲10	▲18	▲18	▲20
26年産米	0	12	119	261	289	293	280	257	225	192	165	134
1年古米(25年産)	89	64	44	29	22	16	13	10	7	5	4	4
27/28年	105	89	157	278	296	292	273	249	209	177	148	
対前年差	+12	+11	▲8	▲15	▲20	▲21	▲22	▲21	▲25	▲22	▲22	
27年産米	0	11	100	237	262	267	254	234	201	171	143	
1年古米(26年産)	101	76	55	39	32	23	18	14	7	6	5	

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

## 【販売段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
21/22年	22	20	31	51	52	51	45	40	35	32	26	22
対前年差	▲3	+4	+8	+10	+9	+1	±0	▲2	▲8	▲7	▲6	▲5
21年産米	0	3	11	22	24	27	24	23	22	22	18	16
1年古米(20年産)	17	14	16	21	20	15	13	11	7	5	4	3
22/23年	18	17	25	40	43	43	38	36	37	35	28	26
対前年差	▲3	▲3	▲6	▲11	▲9	▲8	-▲7	▲4	+2	+3	+3	+4
22年産米	0	3	12	19	21	23	21	22	24	23	19	17
1年古米(21年産)	14	11	9	15	16	13	11	9	8	8	6	5
23/24年	21	16	22	37	40	45	40	37	39	35	30	27
対前年差	+2	▲1	▲3	▲3	▲3	+2	+2	+1	+2	±0	+2	+1
23年産米	0	3	13	24	28	34	30	29	32	30	25	23
1年古米(22年産)	14	9	5	6	5	4	3	2	2	1	1	1
24/25年	22	21	30	50	52	56	49	46	51	46	39	36
対前年差	+1	+5	+8	+13	+11	+11	+9	+9	+12	+10	+8	+9
24年産米	0	4	17	32	35	41	37	36	42	38	32	31
1年古米(23年産)	18	13	8	10	8	6	5	3	3	2	2	1
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	47	47	41	35	31
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1	▲4	▲4	▲4	▲5
25年産米	0	3	13	25	27	29	27	25	28	26	21	20
1年古米(24年産)	25	21	19	26	24	19	16	13	10	8	6	5
26/27年	27	24	32	51	52	52	47	44	46	44	37	30
対前年差	▲3	▲3	▲4	▲8	▲8	▲6	▲4	▲4	▲1	+3	+3	▲1
26年産米	0	3	13	24	26	30	27	26	29	29	24	21
1年古米(25年産)	17	14	11	16	15	12	10	8	8	8	7	5
27/28年	25	23	27	43	45	45	41	39	44	40	35	
対前年差	▲2	▲2	▲5	▲8	▲7	▲7	▲7	▲5	▲2	▲4	▲3	
27年産米	0	2	11	24	27	29	27	28	32	30	25	
1年古米(26年産)	17	14	10	13	12	9	7	5	7	6	6	

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の状況（前年同月比）

平成27年産(28年5月末)

【出荷＋販売段階】

(単位:千トン)

産地	27年産 (H28.5末)	26年産 (H27.5末)	前年 同月比
北海道	191.3	203.0	94%
青森	92.4	102.4	90%
岩手	87.0	85.6	102%
宮城	107.1	150.9	71%
秋田	130.2	161.1	81%
山形	122.2	157.9	77%
福島	103.2	96.6	107%
茨城	66.0	78.2	84%
栃木	104.0	120.9	86%
群馬	14.9	16.9	88%
埼玉	14.7	21.0	70%
千葉	43.2	64.5	67%
東京	0.0	0.0	
神奈川	0.8	0.8	97%
新潟	114.4	120.6	95%
富山	46.2	40.0	116%
石川	31.5	31.1	101%
福井	27.1	23.7	114%
山梨	3.2	3.1	103%
長野	32.0	35.5	90%
岐阜	14.8	20.3	73%
静岡	5.1	5.3	96%
愛知	18.5	22.0	84%
三重	16.4	17.7	93%

産地	27年産 (H28.5末)	26年産 (H27.5末)	前年 同月比
滋賀	28.8	28.6	101%
京都	7.2	7.0	102%
大阪	1.3	1.1	118%
兵庫	20.4	16.9	121%
奈良	4.6	4.0	114%
和歌山	1.1	1.1	105%
鳥取	15.2	16.1	94%
島根	13.7	21.9	63%
岡山	25.9	28.6	91%
広島	16.1	16.4	98%
山口	18.2	20.9	87%
徳島	3.4	4.8	70%
香川	11.2	12.8	88%
愛媛	7.0	7.1	98%
高知	3.7	2.3	161%
福岡	33.7	32.9	102%
佐賀	22.8	21.7	105%
長崎	7.2	5.7	126%
熊本	23.6	24.4	97%
大分	11.0	11.4	97%
宮崎	6.2	4.8	130%
鹿児島	11.2	11.4	98%
沖縄	0.0	0.0	-
全国計	1,681	1,881	89%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。

注2：出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上)である。

注3：販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。

### (3) 平成26・27年産の産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成27年7月末から平成28年5月末) (速報)

産地別民間在庫の推移① (北海道から秋田)

(単位:玄米千トン)

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	
北海道	出荷+販売段階	124.8	91.8	119.3	325.8	372.6	382.8	357.1	318.9	281.4	237.2	197.8		
	27年産米	0.0	0.0	58.7	276.5	333.9	354.1	337.0	304.7	269.7	228.3	191.3		
	1年古米(26年産)	122.8	90.4	59.6	48.5	38.0	28.2	19.8	13.9	11.5	8.7	6.5		
	出荷段階	96.2	67.8	94.9	268.6	314.8	322.4	304.1	271.6	237.4	196.4	163.9		
	27年産米	0.0	0.0	51.1	238.8	292.3	306.8	292.7	263.1	232.2	192.9	161.3		
	1年古米(26年産)	95.6	67.5	43.5	29.6	22.4	15.5	11.4	8.4	5.1	3.5	2.6		
	販売段階	28.6	24.0	24.5	57.3	57.8	60.4	53.0	47.4	44.1	40.8	33.9		
	27年産米	0.0	0.0	7.5	37.7	41.6	47.3	44.3	41.6	37.5	35.4	30.0		
	1年古米(26年産)	27.2	22.9	16.1	18.9	15.6	12.7	8.4	5.5	6.3	5.2	3.8		
	青森	出荷+販売段階	71.6	54.7	64.5	143.9	151.1	161.7	150.7	142.7	123.1	110.8	95.3	
		27年産米	0.0	0.0	25.4	116.1	129.5	145.6	138.3	133.9	118.0	106.6	92.4	
		1年古米(26年産)	69.5	53.1	38.0	26.8	20.9	15.5	11.9	8.5	4.8	4.0	2.8	
出荷段階		56.6	43.4	55.4	129.5	137.4	147.8	139.1	131.6	101.1	88.8	75.0		
27年産米		0.0	0.0	24.9	110.1	122.3	136.7	130.3	125.2	100.9	88.7	75.0		
1年古米(26年産)		56.6	43.3	30.5	19.4	15.1	11.1	8.8	6.4	0.2	0.1	0.0		
販売段階		14.9	11.3	9.1	14.4	13.7	13.9	11.6	11.2	22.1	22.0	20.3		
27年産米		0.0	0.0	0.5	6.0	7.2	8.9	8.0	8.7	17.2	17.8	17.4		
1年古米(26年産)		12.9	9.8	7.5	7.4	5.8	4.4	3.1	2.1	4.6	3.9	2.7		
岩手		出荷+販売段階	57.6	44.3	42.7	133.2	149.2	164.1	154.2	140.4	125.2	108.6	91.2	
		27年産米	0.0	0.0	9.9	105.7	126.2	146.6	140.5	129.9	117.4	102.4	87.0	
		1年古米(26年産)	56.2	43.4	32.4	27.0	22.7	17.3	13.4	10.3	7.7	6.0	4.1	
	出荷段階	51.7	39.6	39.0	122.8	137.6	152.4	143.9	131.0	112.1	95.3	81.0		
	27年産米	0.0	0.0	9.4	99.7	118.4	138.4	132.8	122.6	108.3	93.1	79.7		
	1年古米(26年産)	51.4	39.4	29.4	22.9	19.1	13.9	10.9	8.3	3.7	2.1	1.3		
	販売段階	5.9	4.7	3.7	10.4	11.6	11.7	10.3	9.5	13.1	13.3	10.1		
	27年産米	0.0	0.0	0.4	6.1	7.7	8.1	7.7	7.3	9.0	9.3	7.3		
	1年古米(26年産)	4.8	4.0	3.0	4.1	3.6	3.4	2.5	2.0	4.0	3.9	2.7		
	宮城	出荷+販売段階	113.9	95.8	123.2	214.5	208.1	193.6	183.2	176.0	162.0	138.2	117.3	
		27年産米	0.0	0.0	46.3	146.8	151.6	156.1	159.1	160.2	147.5	126.3	107.1	
		1年古米(26年産)	110.2	93.4	75.3	66.3	55.3	36.5	23.1	14.8	13.7	11.2	9.5	
出荷段階		99.9	85.2	113.9	198.1	191.1	175.5	168.8	161.9	141.9	120.6	103.3		
27年産米		0.0	0.0	44.8	140.3	143.9	145.7	149.8	150.2	135.2	115.1	98.5		
1年古米(26年産)		99.4	84.8	68.8	57.6	47.0	29.8	19.0	11.8	6.7	5.5	4.8		
販売段階		14.0	10.7	9.3	16.4	17.1	18.1	14.4	14.1	20.2	17.7	14.0		
27年産米		0.0	0.0	1.5	6.5	7.7	10.4	9.3	10.1	12.3	11.2	8.6		
1年古米(26年産)		10.8	8.6	6.5	8.8	8.3	6.7	4.1	3.1	7.0	5.7	4.7		
秋田		出荷+販売段階	129.8	99.6	144.7	284.1	281.4	271.7	251.3	238.1	214.5	181.1	149.5	
		27年産米	0.0	0.0	70.1	221.6	228.5	228.1	216.4	210.1	188.9	160.9	130.2	
		1年古米(26年産)	104.8	81.1	60.5	51.9	45.1	37.4	30.9	24.7	23.3	18.6	18.3	
	出荷段階	110.7	83.8	130.3	264.1	260.9	250.0	233.7	220.9	178.8	149.0	120.5		
	27年産米	0.0	0.0	68.3	212.4	217.6	215.1	204.4	197.8	163.3	137.7	111.7		
	1年古米(26年産)	93.6	72.1	53.7	46.0	39.7	32.7	27.6	21.6	14.5	10.7	8.4		
	販売段階	19.2	15.7	14.5	19.9	20.5	21.7	17.6	17.2	35.7	32.1	29.1		
	27年産米	0.0	0.0	1.8	9.2	10.8	13.0	12.0	12.3	25.6	23.3	18.5		
	1年古米(26年産)	11.2	9.0	6.9	5.9	5.5	4.6	3.3	3.2	8.8	8.0	9.9		

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。  
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。  
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。  
 4 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、26年産米と1年古米（26年産）の合計と一致しない場合がある。

(お知らせ)

平成26年2月から平成27年6月までの産地別民間在庫の推移については、農林水産省ホームページに掲載しています。  
 (ホーム > 組織・政策 > 政策統括官 > 米(稲)・麦・大豆 > 米の相対取引価格・数量、契約・販売状況、民間在庫の推移等)  
[【http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukaku/aitaikakaku.html】](http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukaku/aitaikakaku.html)

## 産地別民間在庫の推移②（山形から埼玉）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷＋販売段階	109.3	87.7	102.4	228.6	244.6	243.2	230.7	208.8	184.4	162.9	135.4	
	27年産米	0.0	0.0	32.7	173.1	197.8	206.9	203.3	185.9	165.2	146.8	122.2	
	1年古米(26年産)	104.9	84.2	66.6	53.0	44.7	34.6	25.9	21.7	18.3	15.4	12.8	
	出荷段階	96.9	77.9	93.1	213.3	227.7	225.1	215.7	193.5	165.8	143.8	120.9	
	27年産米	0.0	0.0	31.8	165.4	188.8	196.3	193.8	175.3	154.5	134.3	112.6	
	1年古米(26年産)	95.8	77.1	60.6	47.6	38.7	28.7	21.9	18.2	11.2	9.5	8.2	
	販売段階	12.4	9.9	9.3	15.3	16.9	18.0	15.0	15.3	18.5	19.1	14.5	
	27年産米	0.0	0.0	0.8	7.7	9.0	10.5	9.5	10.7	10.6	12.5	9.6	
	1年古米(26年産)	9.1	7.1	6.0	5.4	6.0	5.9	4.0	3.5	7.1	5.9	4.6	
福島	出荷＋販売段階	60.5	42.3	42.9	175.2	193.7	191.2	177.6	174.5	150.4	129.1	108.5	
	27年産米	0.0	0.1	13.8	145.9	169.4	172.2	162.6	164.2	142.4	122.8	103.2	
	1年古米(26年産)	58.4	40.7	28.1	28.6	23.8	18.6	14.7	10.0	7.8	6.1	5.2	
	出荷段階	47.9	32.2	33.7	148.2	164.1	161.8	150.6	135.1	117.2	99.9	85.3	
	27年産米	0.0	0.0	12.6	134.2	152.5	152.9	143.6	130.2	113.2	96.5	82.3	
	1年古米(26年産)	47.1	31.6	21.0	13.9	11.5	8.8	7.0	4.8	4.0	3.4	3.0	
	販売段階	12.6	10.1	9.2	27.1	29.7	29.4	27.0	39.4	33.2	29.2	23.2	
	27年産米	0.0	0.0	1.3	11.7	16.9	19.3	19.0	34.0	29.2	26.3	20.9	
	1年古米(26年産)	11.2	9.1	7.2	14.8	12.3	9.8	7.7	5.2	3.8	2.7	2.2	
茨城	出荷＋販売段階	51.4	53.4	127.0	135.6	133.6	124.7	119.0	106.7	89.2	78.6	69.6	
	27年産米	0.0	16.3	98.0	118.5	116.1	110.5	106.9	97.0	87.0	76.5	66.0	
	1年古米(26年産)	46.0	32.6	24.8	13.6	14.9	12.7	11.3	9.2	1.8	1.8	3.3	
	出荷段階	33.3	33.9	90.6	97.7	93.9	88.7	83.9	76.9	60.2	52.1	44.1	
	27年産米	0.0	9.9	74.1	90.7	88.1	83.1	78.5	71.6	60.1	52.0	44.1	
	1年古米(26年産)	33.2	23.9	16.4	6.9	5.8	5.6	5.4	5.3	0.1	0.1	0.1	
	販売段階	18.1	19.5	36.4	37.9	39.7	36.0	35.1	29.8	29.0	26.5	25.5	
	27年産米	0.0	6.4	23.9	27.8	28.1	27.4	28.4	25.4	27.0	24.5	21.9	
	1年古米(26年産)	12.8	8.7	8.4	6.7	9.1	7.2	5.9	3.8	1.7	1.7	3.3	
栃木	出荷＋販売段階	94.4	77.6	135.8	168.7	175.4	178.5	165.9	155.3	148.6	132.3	121.1	
	27年産米	0.0	0.0	76.2	123.4	141.5	152.0	144.9	138.3	133.2	118.8	104.0	
	1年古米(26年産)	87.6	72.7	56.8	43.8	32.9	25.9	20.5	16.8	15.2	13.4	17.0	
	出荷段階	81.3	67.3	123.0	150.6	157.4	160.1	150.7	139.4	127.5	113.3	99.9	
	27年産米	0.0	0.0	70.8	112.7	129.7	138.6	133.1	124.9	115.6	103.3	90.9	
	1年古米(26年産)	78.4	65.2	51.3	37.4	27.5	21.3	17.5	14.5	11.8	10.1	9.0	
	販売段階	13.1	10.2	12.8	18.1	18.0	18.5	15.1	15.9	21.1	19.0	21.2	
	27年産米	0.0	0.0	5.4	10.7	11.8	13.4	11.8	13.4	17.5	15.5	13.1	
	1年古米(26年産)	9.3	7.5	5.6	6.3	5.4	4.6	3.0	2.3	3.4	3.3	8.0	
群馬	出荷＋販売段階	12.4	10.1	8.4	10.5	15.1	26.7	27.0	26.0	23.9	17.9	15.8	
	27年産米	0.0	0.0	0.5	4.7	10.3	23.4	24.3	23.9	22.4	16.8	14.9	
	1年古米(26年産)	11.0	9.0	7.0	5.1	4.3	3.0	2.4	1.9	1.4	1.0	0.7	
	出荷段階	9.8	6.6	5.4	7.6	12.1	23.9	24.5	23.9	21.1	15.1	13.1	
	27年産米	0.0	0.0	0.4	4.4	9.5	22.1	23.1	22.8	21.1	15.1	13.1	
	1年古米(26年産)	9.0	6.6	5.0	3.2	2.7	1.8	1.4	1.1	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	2.6	3.5	3.0	2.9	3.0	2.8	2.5	2.1	2.8	2.8	2.7	
	27年産米	0.0	0.0	0.1	0.3	0.9	1.3	1.3	1.1	1.3	1.7	1.9	
	1年古米(26年産)	2.0	2.4	2.0	1.9	1.6	1.2	1.0	0.8	1.4	1.0	0.7	
埼玉	出荷＋販売段階	15.6	12.6	16.3	28.4	33.9	32.6	29.4	26.5	24.2	20.9	17.6	
	27年産米	0.0	0.4	7.0	19.4	26.3	25.8	23.6	21.7	20.1	17.4	14.7	
	1年古米(26年産)	15.5	12.2	9.3	9.0	7.5	6.7	5.7	4.9	4.2	3.5	2.8	
	出荷段階	14.1	11.1	14.4	23.4	29.3	27.6	25.3	22.8	19.4	16.7	14.2	
	27年産米	0.0	0.1	6.2	16.8	23.5	22.9	21.2	19.2	16.8	14.4	12.3	
	1年古米(26年産)	14.1	11.0	8.2	6.6	5.7	4.7	4.1	3.6	2.7	2.2	1.9	
	販売段階	1.5	1.5	1.9	5.0	4.6	4.9	4.1	3.7	4.8	4.2	3.4	
	27年産米	0.0	0.3	0.8	2.6	2.8	2.9	2.5	2.5	3.3	2.9	2.4	
	1年古米(26年産)	1.4	1.2	1.1	2.4	1.8	2.0	1.6	1.3	1.5	1.3	1.0	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。



産地別民間在庫の推移③（千葉から静岡）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷＋販売段階	36.3	89.8	150.9	143.9	136.1	122.2	113.5	95.9	75.1	62.0	46.7	
	27年産米	0.0	61.9	127.9	124.9	116.6	108.0	99.4	85.1	67.8	57.4	43.2	
	1年古米(26年産)	35.1	27.5	22.6	18.6	19.2	14.0	13.9	10.7	7.2	4.6	3.4	
	出荷段階	30.6	82.1	139.7	132.1	121.5	107.7	97.5	82.7	62.6	49.4	37.0	
	27年産米	0.0	58.5	119.8	116.7	109.0	99.1	90.8	77.6	59.5	47.5	35.6	
	1年古米(26年産)	30.2	23.4	19.8	15.3	12.4	8.5	6.7	5.1	3.2	1.9	1.4	
	販売段階	5.7	7.8	11.1	11.8	14.7	14.5	16.0	13.2	12.4	12.6	9.7	
	27年産米	0.0	3.4	8.1	8.2	7.6	8.8	8.6	7.5	8.4	9.9	7.6	
	1年古米(26年産)	4.8	4.0	2.7	3.3	6.9	5.4	7.2	5.6	4.0	2.6	2.0	
東京	出荷＋販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
神奈川	出荷＋販売段階	0.4	0.3	0.4	2.9	2.8	2.6	2.3	1.9	1.6	1.1	0.8	
	27年産米	0.0	0.0	0.3	2.9	2.8	2.6	2.2	1.8	1.6	1.1	0.8	
	1年古米(26年産)	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.4	0.3	0.4	2.9	2.8	2.6	2.2	1.8	1.6	1.1	0.7	
	27年産米	0.0	0.0	0.3	2.9	2.8	2.6	2.2	1.8	1.6	1.1	0.7	
	1年古米(26年産)	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
山梨	出荷＋販売段階	2.2	1.7	1.6	4.7	5.1	5.4	5.0	4.6	4.2	3.6	3.2	
	27年産米	0.0	0.0	0.4	3.7	4.3	5.3	4.9	4.5	4.1	3.6	3.2	
	1年古米(26年産)	2.1	1.6	1.2	0.9	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	
	出荷段階	1.9	1.5	1.4	4.3	4.6	4.9	4.5	4.2	3.7	3.2	2.9	
	27年産米	0.0	0.0	0.4	3.5	3.8	4.8	4.5	4.2	3.7	3.2	2.9	
	1年古米(26年産)	1.9	1.4	1.0	0.8	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.3	0.3	0.2	0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	
	1年古米(26年産)	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	
長野	出荷＋販売段階	21.5	14.9	23.1	58.3	73.7	69.5	62.3	55.9	47.5	39.8	32.4	
	27年産米	0.0	0.0	14.2	52.2	69.1	66.7	60.7	54.9	46.9	39.2	32.0	
	1年古米(26年産)	21.0	14.5	8.6	5.9	4.5	2.8	1.5	1.1	0.7	0.5	0.4	
	出荷段階	18.0	11.8	20.4	53.5	67.7	62.5	55.8	48.8	41.9	33.4	27.8	
	27年産米	0.0	0.0	13.6	49.1	64.4	60.7	55.5	48.7	41.8	33.4	27.8	
	1年古米(26年産)	17.8	11.7	6.8	4.3	3.2	1.8	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	
	販売段階	3.6	3.1	2.7	4.8	6.0	7.0	6.5	7.1	5.7	6.3	4.6	
	27年産米	0.0	0.0	0.7	3.1	4.7	6.0	5.2	6.2	5.1	5.9	4.2	
	1年古米(26年産)	3.2	2.8	1.8	1.6	1.2	1.0	1.3	1.0	0.6	0.5	0.4	
静岡	出荷＋販売段階	2.7	4.0	13.2	17.8	17.4	15.9	12.1	10.4	8.7	6.9	5.3	
	27年産米	0.0	2.3	12.2	17.2	17.0	15.5	11.8	10.1	8.5	6.7	5.1	
	1年古米(26年産)	2.5	1.6	0.8	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
	出荷段階	1.9	2.6	9.1	13.0	13.1	12.2	9.1	7.8	6.7	5.4	4.2	
	27年産米	0.0	1.4	8.5	12.9	13.1	12.1	9.1	7.8	6.7	5.4	4.2	
	1年古米(26年産)	1.9	1.2	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.8	1.4	4.1	4.8	4.3	3.7	3.1	2.6	2.0	1.5	1.1	
	27年産米	0.0	0.9	3.7	4.3	3.9	3.4	2.8	2.3	1.8	1.3	0.9	
	1年古米(26年産)	0.6	0.4	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。

## 産地別民間在庫の推移④（新潟から愛知）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷＋販売段階	67.5	43.7	188.0	288.0	277.0	247.5	223.7	198.5	172.2	144.6	119.9	
	27年産米	0.0	0.4	161.7	265.1	255.2	229.1	207.9	185.7	162.6	138.0	114.4	
	1年古米(26年産)	66.0	42.1	25.5	22.2	21.1	17.8	15.3	12.6	9.4	6.5	5.4	
	出荷段階	57.8	34.7	175.0	266.1	251.1	218.5	198.0	175.7	148.3	123.8	102.9	
	27年産米	0.0	0.3	153.2	249.4	236.7	206.5	187.7	167.4	142.5	119.0	98.8	
	1年古米(26年産)	56.8	33.5	21.2	16.3	14.0	11.6	10.0	8.2	5.8	4.7	4.1	
	販売段階	9.7	9.0	13.0	21.9	25.9	29.1	25.7	22.8	23.9	20.8	17.0	
	27年産米	0.0	0.0	8.4	15.7	18.5	22.6	20.2	18.3	20.1	19.0	15.6	
	1年古米(26年産)	9.2	8.6	4.2	5.9	7.1	6.2	5.3	4.3	3.6	1.8	1.3	
富山	出荷＋販売段階	22.6	16.4	72.2	104.6	102.3	94.0	85.2	75.7	64.8	56.1	46.8	
	27年産米	0.0	0.6	61.2	96.1	96.9	89.9	82.6	73.8	63.9	55.4	46.2	
	1年古米(26年産)	21.8	15.1	10.6	8.2	5.1	3.9	2.3	1.6	0.7	0.6	0.5	
	出荷段階	18.6	12.2	66.8	96.9	95.2	86.8	79.2	70.5	56.1	47.8	39.8	
	27年産米	0.0	0.4	58.1	91.6	92.4	84.5	78.0	69.5	56.1	47.8	39.8	
	1年古米(26年産)	18.5	11.8	8.7	5.3	2.8	2.3	1.2	1.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	4.1	4.2	5.4	7.7	7.1	7.3	6.0	5.2	8.7	8.3	7.0	
	27年産米	0.0	0.3	3.1	4.5	4.5	5.4	4.6	4.3	7.9	7.5	6.4	
	1年古米(26年産)	3.2	3.3	1.9	2.9	2.4	1.6	1.1	0.7	0.7	0.6	0.5	
石川	出荷＋販売段階	19.9	18.1	61.7	71.9	69.4	62.7	57.8	51.1	44.5	38.1	32.1	
	27年産米	0.0	3.6	50.4	63.2	62.3	58.8	55.3	49.3	43.3	37.1	31.5	
	1年古米(26年産)	19.3	14.1	11.0	8.5	6.9	3.6	2.4	1.7	1.1	0.9	0.6	
	出荷段階	17.0	15.2	44.6	52.3	51.0	47.5	45.0	39.7	34.4	30.3	25.5	
	27年産米	0.0	2.5	34.8	45.2	45.7	44.7	43.0	38.4	34.0	30.1	25.4	
	1年古米(26年産)	16.8	12.5	9.7	7.0	5.2	2.7	1.9	1.3	0.3	0.2	0.1	
	販売段階	2.8	2.9	17.1	19.6	18.4	15.2	12.9	11.5	10.1	7.8	6.5	
	27年産米	0.0	1.1	15.6	18.0	16.5	14.2	12.3	11.0	9.3	7.0	6.0	
	1年古米(26年産)	2.5	1.6	1.3	1.5	1.7	0.9	0.5	0.4	0.8	0.7	0.5	
福井	出荷＋販売段階	15.4	14.1	42.1	63.4	59.4	56.1	51.4	44.2	33.6	31.9	29.1	
	27年産米	0.0	2.3	33.0	56.1	53.1	51.4	47.7	41.3	31.0	29.8	27.1	
	1年古米(26年産)	14.5	11.1	8.7	7.0	6.2	4.5	3.6	2.9	2.6	2.0	1.9	
	出荷段階	11.6	10.4	36.9	56.0	52.8	50.2	46.4	39.7	25.7	21.7	20.8	
	27年産米	0.0	1.4	29.4	50.4	47.9	46.5	43.4	37.2	23.8	20.4	20.2	
	1年古米(26年産)	11.6	8.9	7.5	5.6	5.0	3.6	3.1	2.5	1.9	1.3	0.6	
	販売段階	3.7	3.7	5.3	7.4	6.6	5.9	5.0	4.5	7.9	10.2	8.3	
	27年産米	0.0	0.9	3.6	5.7	5.2	4.9	4.4	4.1	7.2	9.4	6.9	
	1年古米(26年産)	2.9	2.2	1.2	1.4	1.2	0.9	0.6	0.4	0.7	0.7	1.3	
岐阜	出荷＋販売段階	16.4	15.4	15.3	20.4	24.0	30.0	27.4	24.6	22.0	19.1	16.5	
	27年産米	0.0	1.8	4.4	11.8	16.8	24.5	23.0	21.1	19.2	17.0	14.8	
	1年古米(26年産)	14.6	12.1	9.5	7.4	6.1	4.7	3.7	2.8	2.2	1.6	1.2	
	出荷段階	13.4	12.7	12.3	16.5	20.5	25.6	23.4	21.3	18.2	15.8	13.6	
	27年産米	0.0	1.6	3.8	10.0	15.1	21.6	20.3	18.9	17.1	15.0	13.0	
	1年古米(26年産)	13.0	10.9	8.5	6.5	5.5	4.1	3.2	2.4	1.1	0.8	0.6	
	販売段階	3.0	2.7	3.0	3.9	3.4	4.4	4.0	3.4	3.9	3.3	2.9	
	27年産米	0.0	0.2	0.6	1.8	1.8	2.9	2.8	2.3	2.1	2.0	1.8	
	1年古米(26年産)	1.6	1.2	1.0	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	1.1	0.7	0.6	
愛知	出荷＋販売段階	15.5	13.4	16.4	26.7	34.2	36.3	34.1	31.5	27.5	23.7	19.8	
	27年産米	0.0	1.9	8.4	20.8	29.1	32.1	30.5	28.6	25.3	22.0	18.5	
	1年古米(26年産)	14.3	10.8	7.6	5.5	4.8	4.0	3.4	2.9	2.1	1.6	1.2	
	出荷段階	13.3	11.3	14.3	23.6	30.0	31.8	30.1	27.8	22.7	19.7	16.6	
	27年産米	0.0	1.5	7.3	18.5	25.9	28.3	27.1	25.2	22.6	19.6	16.5	
	1年古米(26年産)	13.0	9.6	6.8	5.0	4.0	3.3	2.8	2.5	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	2.2	2.1	2.1	3.1	4.2	4.5	4.0	3.7	4.8	3.9	3.2	
	27年産米	0.0	0.4	1.1	2.3	3.2	3.8	3.4	3.3	2.7	2.4	2.0	
	1年古米(26年産)	1.3	1.2	0.7	0.6	0.8	0.6	0.6	0.4	2.1	1.5	1.2	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。

産地別民間在庫の推移⑤（三重から奈良）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷＋販売段階	7.7	14.7	38.3	44.0	41.4	37.9	34.2	30.5	25.9	20.7	16.7	
	27年産米	0.0	9.3	34.1	40.1	38.8	36.3	33.0	29.5	25.2	20.2	16.4	
	1年古米(26年産)	7.6	5.3	4.1	3.7	2.5	1.5	1.1	0.9	0.6	0.4	0.2	
	出荷段階	6.2	12.2	35.3	40.5	38.1	34.8	31.3	27.6	23.0	18.3	14.4	
	27年産米	0.0	7.9	31.8	37.9	36.3	33.6	30.4	27.0	22.6	17.9	14.2	
	1年古米(26年産)	6.2	4.4	3.5	2.6	1.8	1.2	0.9	0.7	0.4	0.3	0.2	
	販売段階	1.5	2.5	3.1	3.5	3.3	3.1	3.0	2.8	2.9	2.4	2.3	
	27年産米	0.0	1.4	2.3	2.2	2.5	2.6	2.6	2.6	2.7	2.3	2.2	
	1年古米(26年産)	1.4	0.9	0.6	1.1	0.7	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	
滋賀	出荷＋販売段階	18.5	15.2	53.9	59.6	57.7	57.5	53.3	50.6	44.4	36.9	29.5	
	27年産米	0.0	2.1	45.0	54.1	52.3	53.6	50.2	48.4	43.1	36.0	28.8	
	1年古米(26年産)	16.8	12.0	8.1	4.9	4.8	3.7	3.0	2.1	1.3	0.9	0.6	
	出荷段階	15.3	12.1	50.4	55.0	52.9	52.3	48.9	46.8	40.0	32.5	26.0	
	27年産米	0.0	1.9	43.5	51.3	49.1	49.6	46.8	45.4	39.3	32.1	25.6	
	1年古米(26年産)	14.7	9.7	6.6	3.5	3.6	2.7	2.1	1.4	0.8	0.5	0.4	
	販売段階	3.2	3.2	3.5	4.6	4.8	5.2	4.4	3.8	4.4	4.4	3.5	
	27年産米	0.0	0.1	1.5	2.8	3.2	4.0	3.4	3.0	3.9	4.0	3.3	
	1年古米(26年産)	2.2	2.2	1.4	1.3	1.2	1.0	0.9	0.7	0.5	0.4	0.2	
京都	出荷＋販売段階	4.6	3.5	8.0	12.1	13.1	12.6	12.7	11.9	10.2	8.6	7.5	
	27年産米	0.0	0.0	5.6	10.7	11.9	11.7	12.0	11.4	9.8	8.3	7.2	
	1年古米(26年産)	4.6	3.4	2.3	1.4	1.1	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	
	出荷段階	4.0	3.0	7.2	9.8	10.9	10.8	11.1	10.4	8.7	7.4	6.4	
	27年産米	0.0	0.0	5.2	9.7	10.9	10.7	11.1	10.4	8.7	7.4	6.3	
	1年古米(26年産)	4.0	3.0	2.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.7	0.5	0.8	2.4	2.1	1.9	1.6	1.5	1.5	1.2	1.1	
	27年産米	0.0	0.0	0.4	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.1	0.9	0.9	
	1年古米(26年産)	0.6	0.4	0.3	1.3	1.0	0.8	0.6	0.5	0.3	0.2	0.2	
大阪	出荷＋販売段階	0.6	0.5	0.6	1.0	1.2	2.4	2.4	2.0	1.7	1.5	1.3	
	27年産米	0.0	0.0	0.3	0.8	1.1	2.3	2.3	1.9	1.7	1.5	1.3	
	1年古米(26年産)	0.6	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.5	0.3	0.4	0.9	1.1	2.2	2.0	1.7	1.4	1.3	1.2	
	27年産米	0.0	0.0	0.3	0.7	1.1	2.1	1.9	1.6	1.4	1.3	1.1	
	1年古米(26年産)	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	
	1年古米(26年産)	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
兵庫	出荷＋販売段階	10.6	7.6	20.6	33.3	44.4	42.6	35.9	30.5	27.9	24.3	20.7	
	27年産米	0.0	0.0	15.7	31.9	43.2	41.6	35.0	29.8	27.3	23.8	20.4	
	1年古米(26年産)	10.4	7.4	4.7	1.3	1.1	0.9	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	
	出荷段階	8.9	5.9	18.4	29.8	40.1	38.3	31.7	26.7	24.3	20.9	17.6	
	27年産米	0.0	0.0	14.8	29.8	40.1	38.3	31.7	26.7	24.3	20.9	17.6	
	1年古米(26年産)	8.9	5.9	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.7	1.7	2.3	3.5	4.2	4.3	4.2	3.9	3.7	3.4	3.1	
	27年産米	0.0	0.0	1.0	2.2	3.1	3.3	3.3	3.1	3.1	3.0	2.7	
	1年古米(26年産)	1.5	1.5	1.1	1.2	1.0	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	
奈良	出荷＋販売段階	2.5	1.7	1.7	6.5	10.3	9.5	9.5	8.6	7.5	6.4	5.2	
	27年産米	0.0	0.0	0.8	6.1	9.9	9.1	8.4	7.6	6.6	5.7	4.6	
	1年古米(26年産)	2.3	1.5	0.8	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	
	出荷段階	2.1	1.3	1.3	5.4	8.9	8.2	7.6	6.9	6.0	5.1	4.1	
	27年産米	0.0	0.0	0.8	5.2	8.9	8.2	7.6	6.9	6.0	5.1	4.1	
	1年古米(26年産)	2.1	1.3	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.4	0.4	0.4	1.2	1.4	1.3	1.9	1.7	1.5	1.3	1.1	
	27年産米	0.0	0.0	0.1	0.9	1.0	1.0	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	
	1年古米(26年産)	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。

## 産地別民間在庫の推移⑥（和歌山から山口）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷＋販売段階	1.0	0.8	1.4	2.1	2.3	2.5	2.4	2.2	1.9	1.6	1.3	
	27年産米	0.0	0.0	0.8	1.6	1.8	2.1	2.0	1.8	1.6	1.4	1.1	
	1年古米(26年産)	0.8	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	
	出荷段階	0.5	0.4	1.0	1.7	1.7	1.6	1.4	1.3	1.1	0.9	0.8	
	27年産米	0.0	0.0	0.8	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	1.1	0.9	0.8	
	1年古米(26年産)	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.5	0.6	0.9	1.0	0.9	0.8	0.7	0.5	
	27年産米	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.7	0.5	0.5	0.5	0.4	0.3	
	1年古米(26年産)	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	
鳥取	出荷＋販売段階	10.2	7.3	8.8	20.8	23.8	28.6	27.8	26.3	23.6	19.2	15.3	
	27年産米	0.0	0.0	4.7	17.8	21.9	27.5	27.3	26.0	23.4	19.1	15.2	
	1年古米(26年産)	9.5	6.8	3.7	2.6	1.7	0.9	0.5	0.2	0.1	0.1	0.0	
	出荷段階	7.8	5.2	6.9	17.9	21.3	26.0	24.3	21.9	19.4	15.1	11.7	
	27年産米	0.0	0.0	4.2	16.4	20.5	25.7	24.2	21.9	19.4	15.1	11.7	
	1年古米(26年産)	7.5	5.0	2.5	1.4	0.8	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	2.4	2.1	1.9	2.8	2.4	2.5	3.6	4.3	4.2	4.1	3.5	
	27年産米	0.0	0.0	0.5	1.4	1.4	1.8	3.1	4.1	4.0	3.9	3.5	
	1年古米(26年産)	2.0	1.8	1.2	1.2	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	
島根	出荷＋販売段階	16.9	14.7	21.8	30.0	29.2	32.2	30.1	26.6	22.2	17.9	14.1	
	27年産米	0.0	0.4	12.0	24.1	24.1	28.1	26.8	24.4	21.3	17.3	13.7	
	1年古米(26年産)	15.8	13.5	9.0	5.3	4.5	3.5	2.8	1.8	0.6	0.4	0.2	
	出荷段階	14.7	12.9	19.5	26.9	26.1	28.9	27.3	23.9	18.9	15.2	11.8	
	27年産米	0.0	0.4	11.1	22.4	22.2	25.8	24.9	22.4	18.9	15.2	11.8	
	1年古米(26年産)	14.7	12.5	8.4	4.5	3.9	3.1	2.4	1.4	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	2.1	1.9	2.3	3.0	3.1	3.3	2.8	2.7	3.3	2.7	2.3	
	27年産米	0.0	0.1	0.9	1.7	1.9	2.3	1.9	2.0	2.4	2.1	1.9	
	1年古米(26年産)	1.1	1.0	0.7	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	0.6	0.4	0.2	
岡山	出荷＋販売段階	19.4	14.4	16.6	31.0	42.0	45.9	42.6	39.2	34.6	30.5	26.3	
	27年産米	0.0	0.0	6.4	23.8	37.0	43.0	40.8	38.2	33.9	30.0	25.9	
	1年古米(26年産)	18.5	14.0	10.0	7.1	4.9	2.9	1.7	1.0	0.7	0.5	0.3	
	出荷段階	15.8	11.3	12.8	24.9	35.5	38.8	35.7	33.0	28.1	24.4	20.7	
	27年産米	0.0	0.0	5.1	20.5	32.2	36.8	34.7	32.4	27.9	24.2	20.5	
	1年古米(26年産)	15.4	11.2	7.6	4.4	3.4	2.0	1.0	0.6	0.3	0.2	0.1	
	販売段階	3.5	3.1	3.9	6.1	6.4	7.1	6.9	6.2	6.5	6.1	5.6	
	27年産米	0.0	0.0	1.3	3.4	4.9	6.2	6.1	5.8	6.0	5.9	5.4	
	1年古米(26年産)	3.1	2.9	2.4	2.7	1.5	0.9	0.7	0.4	0.4	0.2	0.2	
広島	出荷＋販売段階	10.7	7.7	17.8	38.6	39.0	35.4	31.7	27.9	23.8	20.3	16.7	
	27年産米	0.0	0.1	13.0	35.4	36.6	33.5	30.2	26.8	23.0	19.6	16.1	
	1年古米(26年産)	10.1	7.2	4.5	3.0	2.3	1.8	1.4	1.1	0.8	0.7	0.6	
	出荷段階	7.3	4.9	14.4	32.9	33.3	29.9	27.2	23.4	17.8	15.5	12.8	
	27年産米	0.0	0.1	11.9	32.8	33.2	29.9	27.2	23.4	17.8	15.5	12.8	
	1年古米(26年産)	7.3	4.7	2.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	3.4	2.9	3.4	5.7	5.7	5.4	4.5	4.6	6.0	4.8	3.9	
	27年産米	0.0	0.0	1.0	2.7	3.4	3.6	3.1	3.5	5.2	4.1	3.3	
	1年古米(26年産)	2.9	2.4	2.1	2.9	2.2	1.7	1.4	1.0	0.8	0.7	0.6	
山口	出荷＋販売段階	11.4	10.7	16.4	34.2	35.6	32.5	30.1	27.6	24.4	21.5	18.6	
	27年産米	0.0	0.4	9.4	28.3	31.0	30.0	28.2	26.1	23.4	20.8	18.2	
	1年古米(26年産)	10.1	9.3	6.2	5.3	4.4	2.5	1.9	1.5	1.1	0.7	0.4	
	出荷段階	9.6	9.2	14.9	31.0	33.1	30.0	28.1	25.9	21.0	19.1	16.8	
	27年産米	0.0	0.3	9.1	27.4	30.1	28.6	27.0	25.0	21.0	19.1	16.8	
	1年古米(26年産)	8.9	8.3	5.4	3.3	2.8	1.4	1.1	0.9	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.7	1.5	1.5	3.1	2.6	2.5	2.0	1.7	3.5	2.4	1.8	
	27年産米	0.0	0.1	0.3	0.9	0.9	1.4	1.1	1.1	2.4	1.7	1.4	
	1年古米(26年産)	1.1	1.0	0.8	2.0	1.6	1.1	0.8	0.6	1.0	0.7	0.4	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。

## 産地別民間在庫の推移⑦（徳島から佐賀）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷＋販売段階	1.9	8.3	12.2	11.1	10.0	8.9	6.9	6.1	5.1	4.4	3.4	
	27年産米	0.0	7.2	11.5	10.6	9.6	8.7	6.8	6.0	5.0	4.3	3.4	
	1年古米(26年産)	1.9	1.0	0.6	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	出荷段階	0.9	6.5	9.0	7.9	6.9	6.0	4.9	4.3	1.8	1.5	1.1	
	27年産米	0.0	6.3	8.9	7.9	6.9	6.0	4.9	4.3	1.8	1.5	1.1	
	1年古米(26年産)	0.9	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.1	1.7	3.2	3.2	3.1	2.8	2.0	1.8	3.3	2.9	2.3	
	27年産米	0.0	0.9	2.6	2.7	2.7	2.6	1.8	1.7	3.2	2.9	2.3	
	1年古米(26年産)	1.0	0.8	0.5	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
香川	出荷＋販売段階	8.5	6.1	7.2	14.3	22.4	20.9	19.3	17.6	15.5	13.5	11.4	
	27年産米	0.0	0.4	3.6	12.4	21.2	20.0	18.6	17.1	15.2	13.3	11.2	
	1年古米(26年産)	7.6	5.3	3.4	1.8	1.1	0.8	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	
	出荷段階	6.7	4.9	6.1	12.5	20.7	19.4	18.1	16.6	14.7	12.6	10.6	
	27年産米	0.0	0.4	3.4	11.9	20.5	19.4	18.1	16.6	14.7	12.6	10.6	
	1年古米(26年産)	6.7	4.5	2.7	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.8	1.2	1.2	1.9	1.7	1.4	1.2	1.1	0.9	0.9	0.8	
	27年産米	0.0	0.0	0.2	0.5	0.7	0.5	0.5	0.6	0.5	0.7	0.6	
	1年古米(26年産)	0.9	0.8	0.7	1.3	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1	
愛媛	出荷＋販売段階	5.6	6.7	8.5	13.5	16.2	14.8	13.7	12.3	10.8	9.3	7.8	
	27年産米	0.0	2.3	5.1	10.6	13.9	12.9	12.0	10.9	9.6	8.3	7.0	
	1年古米(26年産)	4.8	3.8	3.0	2.6	2.2	1.9	1.7	1.4	1.2	1.0	0.8	
	出荷段階	4.5	5.8	7.8	12.7	15.6	14.4	13.3	11.8	10.3	8.8	7.2	
	27年産米	0.0	2.2	4.9	10.4	13.6	12.6	11.7	10.6	9.2	7.9	6.6	
	1年古米(26年産)	4.5	3.6	2.8	2.3	2.0	1.8	1.6	1.2	1.1	0.9	0.6	
	販売段階	1.1	0.9	0.7	0.8	0.6	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	
	27年産米	0.0	0.1	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	
	1年古米(26年産)	0.3	0.2	0.1	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	
高知	出荷＋販売段階	2.1	8.6	8.0	9.7	9.2	8.2	7.3	6.5	5.6	4.7	3.8	
	27年産米	0.5	7.3	7.0	9.0	8.6	7.8	7.0	6.2	5.5	4.5	3.7	
	1年古米(26年産)	1.0	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	出荷段階	0.8	5.0	4.9	6.0	5.9	5.4	5.0	4.5	3.9	3.3	2.7	
	27年産米	0.3	4.6	4.7	5.8	5.7	5.3	4.8	4.4	3.8	3.2	2.6	
	1年古米(26年産)	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.3	3.6	3.1	3.7	3.3	2.8	2.4	2.0	1.8	1.4	1.2	
	27年産米	0.1	2.7	2.3	3.1	2.9	2.5	2.2	1.9	1.7	1.4	1.1	
	1年古米(26年産)	0.7	0.6	0.5	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
福岡	出荷＋販売段階	21.0	14.6	21.2	41.3	53.3	60.5	62.2	56.1	48.3	41.2	34.5	
	27年産米	0.0	0.3	11.7	33.4	47.0	56.2	58.4	53.5	46.8	40.1	33.7	
	1年古米(26年産)	19.2	12.8	8.2	6.8	5.5	3.7	3.3	2.3	1.2	0.9	0.6	
	出荷段階	17.9	12.0	16.8	32.7	45.3	53.8	55.6	50.9	43.4	37.1	31.3	
	27年産米	0.0	0.2	8.9	28.0	41.6	51.4	54.3	50.1	43.0	36.8	31.1	
	1年古米(26年産)	17.2	11.2	7.4	4.5	3.4	2.2	1.2	0.8	0.4	0.3	0.2	
	販売段階	3.2	2.6	4.4	8.5	8.0	6.7	6.5	5.2	4.9	4.0	3.2	
	27年産米	0.0	0.1	2.8	5.4	5.4	4.8	4.2	3.4	3.8	3.3	2.6	
	1年古米(26年産)	2.0	1.5	0.8	2.4	2.1	1.5	2.1	1.5	0.8	0.6	0.4	
佐賀	出荷＋販売段階	13.6	11.2	10.1	29.3	34.4	35.7	35.6	35.8	32.0	26.8	22.9	
	27年産米	0.0	0.9	3.1	24.9	31.0	33.6	34.0	34.8	31.8	26.6	22.8	
	1年古米(26年産)	13.4	10.2	6.9	4.4	3.4	2.1	1.6	1.0	0.3	0.2	0.1	
	出荷段階	12.2	10.1	9.0	26.5	31.9	33.6	33.5	34.0	30.5	25.4	21.6	
	27年産米	0.0	0.8	2.9	24.1	29.9	32.2	32.5	33.4	30.5	25.4	21.6	
	1年古米(26年産)	12.2	9.3	6.2	2.4	2.0	1.4	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.4	1.1	1.0	2.9	2.5	2.2	2.1	1.9	1.5	1.5	1.3	
	27年産米	0.0	0.1	0.2	0.8	1.1	1.4	1.5	1.4	1.2	1.3	1.2	
	1年古米(26年産)	1.2	0.9	0.7	2.0	1.4	0.7	0.6	0.4	0.2	0.2	0.1	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。

## 産地別民間在庫の推移⑧（長崎から沖縄）

（単位：玄米千トン）

		27年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷＋販売段階	3.3	2.8	3.1	7.3	9.8	10.2	9.7	9.3	9.7	8.6	7.3	
	27年産米	0.0	0.4	1.6	5.9	8.8	9.4	9.2	8.9	9.4	8.4	7.2	
	1年古米(26年産)	3.3	2.4	1.4	1.3	1.0	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	
	出荷段階	3.0	2.6	2.8	6.2	8.8	9.4	9.1	8.8	9.3	8.3	7.0	
	27年産米	0.0	0.4	1.5	5.6	8.3	9.0	8.9	8.6	9.2	8.2	6.9	
	1年古米(26年産)	3.0	2.2	1.3	0.6	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	
	販売段階	0.3	0.2	0.3	1.0	1.0	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	
	27年産米	0.0	0.0	0.2	0.3	0.5	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	
	1年古米(26年産)	0.2	0.2	0.1	0.7	0.6	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	
熊本	出荷＋販売段階	13.3	10.9	9.6	28.3	39.9	46.9	43.5	39.6	35.7	30.9	23.8	
	27年産米	0.0	2.3	4.8	26.1	38.6	46.2	42.8	39.0	35.0	30.4	23.6	
	1年古米(26年産)	12.9	8.3	4.6	2.1	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.2	
	出荷段階	10.0	7.5	6.4	20.7	31.1	37.9	34.8	31.6	28.4	24.2	17.6	
	27年産米	0.0	1.6	3.2	19.7	30.5	37.6	34.5	31.3	28.1	23.9	17.5	
	1年古米(26年産)	10.0	5.9	3.1	1.0	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.1	
	販売段階	3.3	3.4	3.3	7.6	8.8	9.0	8.7	8.0	7.3	6.6	6.3	
	27年産米	0.0	0.8	1.6	6.4	8.1	8.6	8.3	7.7	6.9	6.4	6.1	
	1年古米(26年産)	2.9	2.5	1.5	1.1	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	
大分	出荷＋販売段階	7.8	6.1	5.2	12.0	21.4	20.8	19.7	17.9	15.7	13.3	11.3	
	27年産米	0.0	0.4	1.5	9.6	19.6	19.4	18.4	16.9	15.1	13.0	11.0	
	1年古米(26年産)	7.0	5.1	3.2	2.0	1.5	1.1	1.1	0.7	0.4	0.2	0.1	
	出荷段階	6.0	4.6	3.7	8.8	16.5	16.0	15.1	13.9	12.2	10.3	8.7	
	27年産米	0.0	0.3	1.0	7.2	15.3	15.0	14.4	13.5	11.9	10.2	8.6	
	1年古米(26年産)	5.7	4.1	2.5	1.4	1.1	0.9	0.6	0.4	0.2	0.1	0.0	
	販売段階	1.7	1.5	1.5	3.3	4.9	4.8	4.6	4.0	3.5	3.0	2.5	
	27年産米	0.0	0.1	0.5	2.4	4.3	4.4	4.0	3.5	3.2	2.8	2.4	
	1年古米(26年産)	1.3	1.1	0.7	0.6	0.4	0.2	0.5	0.3	0.2	0.1	0.0	
宮崎	出荷＋販売段階	5.1	5.0	2.9	9.3	11.8	11.9	12.1	11.0	9.6	7.7	6.3	
	27年産米	2.5	3.3	2.2	8.9	11.5	11.5	11.8	10.8	9.3	7.5	6.2	
	1年古米(26年産)	2.4	1.5	0.6	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	
	出荷段階	3.2	2.4	0.4	6.4	8.9	9.2	9.6	9.0	7.9	6.2	4.9	
	27年産米	1.8	1.7	0.2	6.4	8.8	9.1	9.5	8.9	7.8	6.1	4.9	
	1年古米(26年産)	1.4	0.8	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	
	販売段階	1.9	2.6	2.6	2.9	3.0	2.6	2.5	2.0	1.7	1.5	1.4	
	27年産米	0.8	1.6	2.0	2.5	2.7	2.4	2.2	1.9	1.5	1.4	1.2	
	1年古米(26年産)	1.0	0.8	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
鹿児島	出荷＋販売段階	8.9	9.8	7.6	15.6	19.7	19.3	20.0	18.6	16.3	15.0	12.3	
	27年産米	0.8	3.4	2.8	12.6	17.3	17.3	18.4	17.1	15.0	13.8	11.2	
	1年古米(26年産)	6.7	5.2	3.7	2.1	1.6	1.2	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	
	出荷段階	5.8	5.1	3.6	11.2	15.2	15.0	16.3	14.9	11.8	10.8	8.1	
	27年産米	0.4	1.0	0.6	9.6	13.8	13.8	15.5	14.0	10.9	10.0	7.4	
	1年古米(26年産)	5.1	3.9	2.7	1.4	1.2	0.9	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	
	販売段階	3.1	4.6	4.0	4.4	4.5	4.3	3.7	3.6	4.6	4.1	4.2	
	27年産米	0.3	2.4	2.1	3.0	3.5	3.4	2.9	3.0	4.1	3.7	3.8	
	1年古米(26年産)	1.6	1.3	1.0	0.7	0.5	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	
沖縄	出荷＋販売段階	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
	27年産米	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	出荷段階	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	27年産米	0.2	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	27年産米	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	
	1年古米(26年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

注：本表の注意点は、北海道から秋田の表の脚注参照。

## IV 米の価格情報

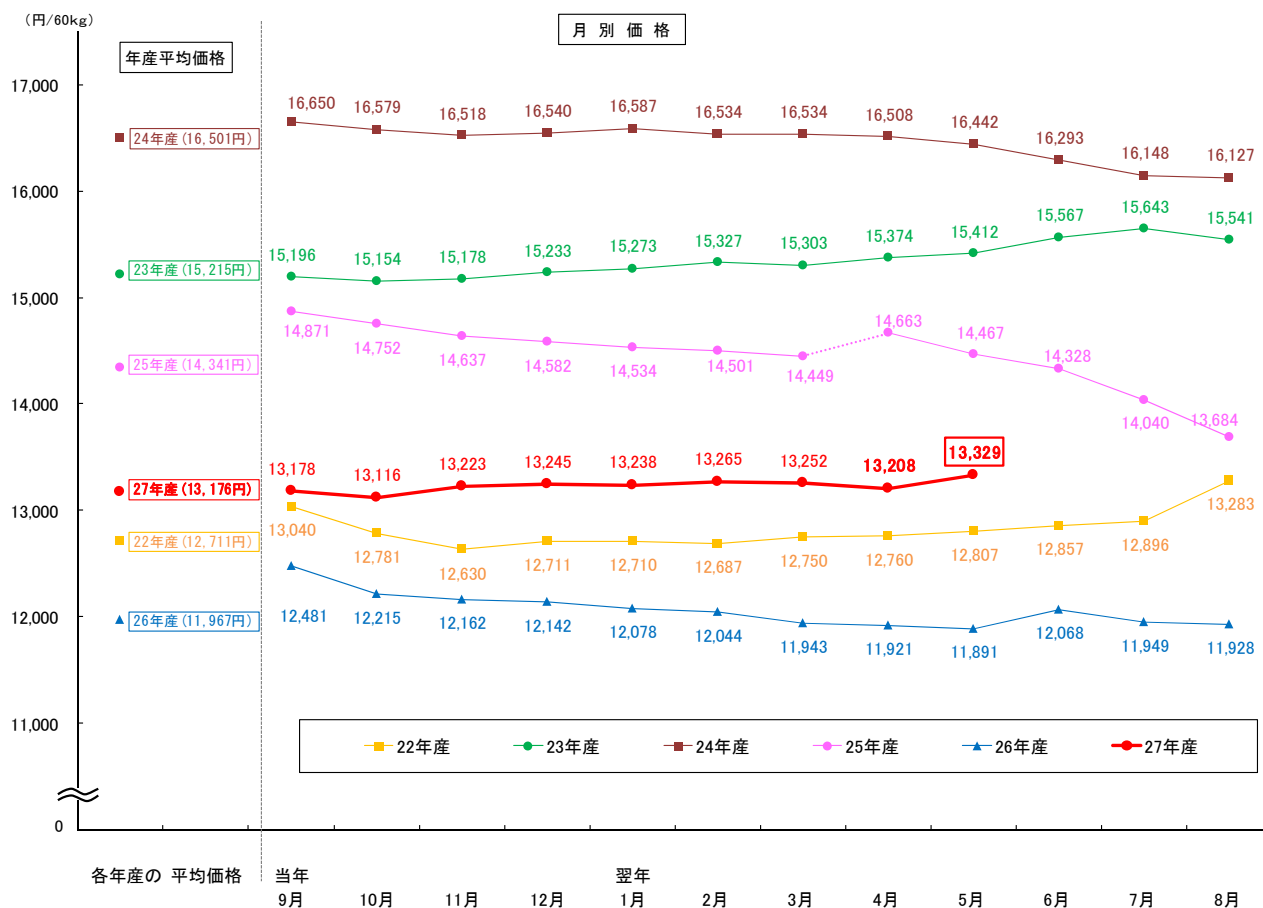
### 1 相対取引価格・数量

#### (1) 相対取引価格（年産別）

- 平成27年産米の平成28年5月の全銘柄平均価格は、前月より+121円の13,329円/60kg。
- 前年産の同時期と比べ+1,438円/60kg。

※ 産地銘柄ごとの価格は、28頁以降を参照。

相対取引価格の推移（税込）  
（全銘柄平均価格）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 価格には、運賃、包装代、消費税（5%。ただし、25年産の26年4月分以降は8%）が含まれている。

3 グラフの左側は各年産の平均価格（注4）、それ以降は月ごとの価格の推移。

4 平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月（27年産は翌年5月）までの通年平均価格。

## (2) 価格帯別分析結果（平成28年5月）

- 平成26年産米と平成27年産米の価格帯別平均価格を比較したところ、平成26年産の価格が13,000円以上の銘柄は+764円、11,000円未満の銘柄では+1,725円。
- 産地銘柄ごとでは、「群馬あさひの夢」が最も上昇しており、次いで、「岩手いわてっこ」、「秋田めんこいな」という状況。

### 価格帯別相対取引価格

単位：円/玄米60kg（税込）

コシヒカリ	26年産の相対取引価格			
	13,000円以上の銘柄の平均	13,000円～12,000円の銘柄の平均	12,000円～11,000円の銘柄の平均	11,000円未満の銘柄の平均
26年産(出回り～27年10月) ①	15,253	12,576	11,496	10,124
27年産(出回り～28年5月) (26年産価格帯ベース) ②	16,017	13,602	12,683	11,849
価格差 ②-①	+ 764	+ 1,026	+ 1,187	+ 1,725

### 平成26年産と平成27年産の価格差（相対取引価格上昇幅上位10銘柄）

単位：円/玄米60kg（税込）

			平成26年産 (出回り～平成27年10月) ①	平成27年産 (出回り～平成28年5月) ②	価格差 ②-①
群馬	あさひの夢		8,809	12,132	+ 3,323
岩手	いわてっこ		9,424	11,895	+ 2,471
秋田	めんこいな		9,587	11,939	+ 2,352
徳島	コシヒカリ		10,817	13,095	+ 2,278
栃木	あさひの夢		9,180	11,429	+ 2,249
福島	コシヒカリ	中通り	9,829	12,040	+ 2,211
埼玉	キヌヒカリ		9,775	11,893	+ 2,118
高知	コシヒカリ		11,713	13,696	+ 1,983
岐阜	コシヒカリ		12,293	14,271	+ 1,978
青森	つがるロマン		9,777	11,740	+ 1,963



### (3) 相対取引価格・数量（平成27年産米、産地品種銘柄別、平成28年5月分）

#### 相対取引価格・数量①（北海道から栃木まで）

産地	品種銘柄	価格 27年産米 (28年5月) ①	数量 27年産米 (28年5月) ②	参考								年産平均価格		
				価格				数量				27年産米 (28年5月) 〔出回り～〕	26年産米 (27年10月) 〔出回り～〕	対前年比 /
				27年産米 (28年4月)	対前月比 /	26年産米 (27年5月)	対前年比 /	27年産米 (28年4月)	対前月比 /	26年産米 (27年5月)	対前年比 /			
北海道	ななつぼし	13,239	5,496	13,142	101%	12,606	105%	8,282	66%	6,825	81%	13,094	12,453	105%
北海道	きらら397	12,563	995	12,369	102%	11,251	112%	6,891	14%	5,698	17%	12,493	11,400	110%
北海道	ゆめぴりか	16,455	1,418	15,923	103%	13,537	122%	8,596	16%	10,015	14%	16,177	15,870	102%
青森	まっしぐら	11,456	2,437	11,549	99%	9,903	116%	3,110	78%	3,236	75%	11,559	9,792	118%
青森	つがるロマン	12,209	838	11,877	103%	9,239	132%	1,132	74%	3,185	26%	11,740	9,777	120%
岩手	ひとめぼれ	13,037	2,987	13,095	100%	11,630	112%	1,396	214%	7,540	40%	12,928	11,324	114%
岩手	あきたこまち	12,734	268	-	-	10,552	121%	-	-	1,343	20%	12,422	10,911	114%
岩手	いわてっこ	12,046	300	-	-	-	-	-	-	-	-	11,895	9,424	126%
宮城	ひとめぼれ	12,777	1,524	11,960	107%	11,601	110%	13,912	11%	7,226	21%	12,823	11,564	111%
宮城	ササニシキ	-	-	11,922	-	11,963	-	1,147	-	437	-	12,746	11,620	110%
宮城	つや姫	13,627	162	13,552	101%	/	/	259	63%	/	/	13,390	/	/
秋田	あきたこまち	12,752	10,042	12,949	98%	11,699	109%	13,952	72%	11,702	86%	12,861	11,620	111%
秋田	めんこいな	12,029	398	12,089	100%	9,791	123%	784	51%	453	88%	11,939	9,587	125%
秋田	ひとめぼれ	11,873	703	12,259	97%	10,386	114%	1,984	35%	478	147%	12,081	10,348	117%
山形	はえぬき	12,325	7,349	12,502	99%	11,015	112%	9,053	81%	6,015	122%	12,455	10,859	115%
山形	つや姫	17,929	2,875	17,971	100%	17,031	105%	3,527	82%	1,102	261%	17,936	16,758	107%
山形	ひとめぼれ	14,928	2,132	12,782	117%	11,058	135%	622	343%	641	333%	13,382	12,294	109%
福島	コシヒカリ(中通り)	12,019	1,896	11,990	100%	10,184	118%	2,739	69%	2,000	95%	12,040	9,829	122%
福島	コシヒカリ(会津)	13,864	1,731	13,285	104%	11,841	117%	2,892	60%	1,262	137%	13,426	12,612	106%
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	11,593	-	10,405	-	420	-	1,334	-	11,030	10,005	110%
福島	ひとめぼれ	11,122	841	11,174	100%	9,549	116%	513	164%	2,299	37%	11,116	9,860	113%
福島	天のつぶ	10,717	148	10,564	101%	/	/	148	100%	/	/	10,502	/	/
茨城	コシヒカリ	12,888	2,155	12,840	100%	11,591	111%	3,157	68%	2,423	89%	12,629	11,667	108%
茨城	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,743	11,013	107%
茨城	ゆめひたち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,767	9,405	114%
栃木	コシヒカリ	12,947	6,515	12,687	102%	11,210	115%	3,542	184%	4,125	158%	12,911	11,583	111%
栃木	あさひの夢	11,511	692	11,334	102%	8,591	134%	761	91%	164	422%	11,429	9,180	124%
栃木	なすひかり	12,191	1,147	11,836	103%	9,917	123%	170	675%	746	154%	12,026	10,490	115%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

ただし、全農が締結する「福島、茨城、鳥取、岡山、高知」の契約では、27年産から契約方法を見直し、これまでの運賃（東京、大阪着基準）を含めた契約方法から、産地在姿での契約方法に変更したため、当該産地の相対取引価格には全農契約分の運賃が含まれていない。

3 価格に含む消費税は、平成26年4月分から8%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

6 全銘柄平均価格（次々頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

7 ④及び⑥は前年産の価格、数量である。

8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

9 斜線は、当該年産米において産地品種銘柄の報告対象でなかったもの。

相対取引価格・数量②（群馬から兵庫まで）

産地	品種銘柄	価格 27年産米 (28年5月) ①	数量 27年産米 (28年5月) ②	参 考								年産平均価格		
				価格				数量				27年産米	26年産米	対前年比
				27年産米 (28年4月)	対前月比	26年産米 (27年5月)	対前年比	27年産米 (28年4月)	対前月比	26年産米 (27年5月)	対前年比	(出回り～ 28年5月)	(出回り～ 27年10月)	
群馬	あさひの夢	11,489	941	11,298	102%	8,354	138%	492	191%	770	122%	12,132	8,809	138%
群馬	ゆめまつり	11,357	207	11,303	100%	/	/	196	106%	/	/	/	/	/
群馬	ゴロビカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,930	-
埼玉	彩のかがやき	12,096	328	12,098	100%	11,431	106%	497	66%	342	96%	11,843	9,974	119%
埼玉	コシヒカリ	12,905	1,790	-	-	12,448	104%	-	-	211	848%	12,879	11,346	114%
埼玉	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,893	9,775	122%
千葉	コシヒカリ	12,570	1,031	12,615	100%	11,886	106%	2,173	47%	823	125%	12,536	11,523	109%
千葉	ふさこがね	10,513	121	11,458	92%	9,522	110%	1,440	8%	1,136	11%	11,124	9,650	115%
千葉	ふさおとめ	-	-	-	-	10,168	-	-	-	1,172	-	10,996	10,300	107%
山梨	コシヒカリ	16,607	313	16,416	101%	15,496	107%	348	90%	339	92%	16,562	15,482	107%
山梨	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,449	12,247	110%
長野	コシヒカリ	15,360	350	14,215	108%	12,908	119%	376	93%	6,218	6%	13,795	13,014	106%
長野	あきたこまち	13,088	119	-	-	11,492	114%	-	-	1,475	8%	12,484	11,451	109%
静岡	コシヒカリ	14,225	307	14,209	100%	13,476	106%	286	107%	268	115%	14,235	13,497	105%
静岡	きぬむすめ	-	-	-	-	/	/	-	-	/	/	/	/	/
静岡	あいちのかおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,619	11,932	106%
新潟	コシヒカリ(一般)	16,585	2,393	16,367	101%	15,329	108%	1,047	229%	7,804	31%	16,190	15,451	105%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	21,311	561	21,007	101%	18,998	112%	555	101%	3,126	18%	20,382	19,480	105%
新潟	コシヒカリ(岩船)	16,879	136	16,704	101%	16,089	105%	146	93%	617	22%	16,618	15,922	104%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	16,669	348	17,099	97%	15,950	105%	205	170%	417	83%	16,603	15,817	105%
新潟	こしいぶき	12,687	851	12,690	100%	10,594	120%	228	373%	4,597	19%	12,406	11,292	110%
富山	コシヒカリ	14,134	3,917	14,259	99%	12,841	110%	8,066	49%	4,364	90%	14,249	12,995	110%
富山	てんたかく	12,394	107	12,412	100%	9,792	127%	479	22%	1,995	5%	12,584	11,470	110%
石川	コシヒカリ	13,536	144	-	-	12,976	104%	-	-	567	25%	13,907	12,813	109%
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	11,441	-	-	-	425	-	11,908	10,356	115%
福井	コシヒカリ	14,759	103	13,710	108%	12,685	116%	149	69%	241	43%	14,201	12,951	110%
福井	ハナエチゼン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,520	11,405	110%
岐阜	ハツシモ	13,655	177	11,835	115%	11,481	119%	2,372	7%	533	33%	12,765	11,472	111%
岐阜	コシヒカリ	14,492	145	13,949	104%	12,449	116%	1,444	10%	383	38%	14,271	12,293	116%
岐阜	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,538	11,066	113%
愛知	あいちのかおり	12,528	122	13,106	96%	10,868	115%	518	24%	11,788	1%	12,375	11,299	110%
愛知	コシヒカリ	-	-	-	-	11,978	-	-	-	2,554	-	13,207	12,025	110%
愛知	大地の風	-	-	-	-	10,972	-	-	-	588	-	12,043	11,276	107%
三重	コシヒカリ(一般)	13,660	2,251	13,868	99%	12,461	110%	388	580%	183	1230%	13,627	12,313	111%
三重	コシヒカリ(伊賀)	14,316	796	14,413	99%	-	-	262	304%	-	-	14,124	12,517	113%
三重	キヌヒカリ	12,551	220	-	-	-	-	-	-	-	-	12,560	11,087	113%
滋賀	コシヒカリ	13,822	1,074	13,981	99%	12,425	111%	621	173%	454	237%	13,591	12,689	107%
滋賀	キヌヒカリ	12,388	1,735	12,470	99%	10,651	116%	470	369%	429	404%	12,252	11,338	108%
滋賀	日本晴	11,918	427	11,996	99%	11,266	106%	244	175%	193	221%	11,859	10,963	108%
京都	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,110	13,039	108%
京都	キヌヒカリ	-	-	-	-	11,506	-	-	-	150	-	12,729	11,869	107%
兵庫	コシヒカリ	-	-	14,358	-	13,387	-	1,381	-	325	-	14,483	13,580	107%
兵庫	ヒノヒカリ	12,970	180	12,001	108%	12,434	104%	963	19%	114	158%	11,913	11,335	105%
兵庫	キヌヒカリ	-	-	12,226	-	12,307	-	316	-	134	-	11,901	11,437	104%

相対取引価格・数量③（奈良から鹿児島まで）

産地	品種銘柄	価格 27年産米 (28年5月) ①	数量 27年産米 (28年5月) ②	参 考								年産平均価格		
				価格				数量				27年産米 〔出回り〜〕 (28年5月)	26年産米 〔出回り〜〕 (27年10月)	対前年比 /
				27年産米 (28年4月)	対前月比 /	26年産米 (27年5月)	対前年比 /	27年産米 (28年4月)	対前月比 /	26年産米 (27年5月)	対前年比 /			
奈良	ヒノヒカリ	12,212	846	12,049	101%	11,457	107%	713	119%	766	110%	12,263	11,279	109%
奈良	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,511	11,554	108%
鳥取	ひとめぼれ	12,154	635	-	-	9,979	122%	-	-	546	116%	12,113	11,128	109%
鳥取	コシヒカリ	13,270	413	13,666	97%	-	-	105	393%	-	-	13,309	12,436	107%
鳥取	きぬむすめ	12,203	194	12,424	98%	/	/	1,054	18%	/	/	/	/	/
島根	コシヒカリ	14,342	247	13,802	104%	12,304	117%	923	27%	2,251	11%	13,539	12,342	110%
島根	きぬむすめ	12,485	284	12,969	96%	11,139	112%	530	54%	1,101	26%	12,517	10,950	114%
島根	ハナエチゼン	-	-	-	-	10,140	-	-	-	189	-	11,888	10,433	114%
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,539	10,209	113%
岡山	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,882	11,340	105%
岡山	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,049	11,094	109%
広島	コシヒカリ	12,680	1,176	13,283	95%	12,573	101%	152	774%	224	525%	12,970	11,722	111%
広島	あきろまん	11,889	607	11,678	102%	11,631	102%	320	190%	271	224%	11,976	11,069	108%
広島	ヒノヒカリ	11,783	386	11,708	101%	-	-	150	257%	-	-	11,771	10,841	109%
山口	コシヒカリ	13,701	919	13,940	98%	12,806	107%	446	206%	476	193%	13,749	12,474	110%
山口	ひとめぼれ	12,776	1,292	12,830	100%	10,053	127%	464	278%	1,048	123%	12,693	11,271	113%
山口	ヒノヒカリ	12,842	529	12,844	100%	12,127	106%	744	71%	271	195%	12,731	11,540	110%
徳島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,095	10,817	121%
徳島	キヌヒカリ	-	-	-	-	9,882	-	-	-	750	-	11,561	10,027	115%
香川	ヒノヒカリ	12,331	893	12,331	100%	10,923	113%	1,086	82%	1,237	72%	12,346	10,943	113%
香川	コシヒカリ	13,363	554	13,364	100%	11,757	114%	686	81%	701	79%	13,372	11,895	112%
愛媛	コシヒカリ	12,343	1,166	12,382	100%	-	-	367	318%	-	-	12,544	11,601	108%
愛媛	ヒノヒカリ	11,611	761	11,746	99%	-	-	177	430%	-	-	11,713	10,655	110%
愛媛	あきたこまち	11,573	612	11,627	100%	-	-	137	447%	-	-	11,741	10,835	108%
高知	コシヒカリ	13,278	240	13,278	100%	11,232	118%	432	56%	300	80%	13,696	11,713	117%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,630	11,466	110%
福岡	夢つくし	15,319	2,559	15,295	100%	14,303	107%	1,167	219%	1,040	246%	15,223	14,472	105%
福岡	ヒノヒカリ	13,735	2,110	13,772	100%	12,538	110%	2,479	85%	718	294%	13,483	12,546	107%
福岡	元気つくし	15,087	2,814	15,344	98%	/	/	1,482	190%	/	/	/	/	/
佐賀	夢しずく	12,999	798	12,906	101%	11,957	109%	522	153%	685	116%	13,016	11,937	109%
佐賀	さがびより	14,237	698	14,095	101%	12,628	113%	1,734	40%	506	138%	14,179	12,609	112%
佐賀	ヒノヒカリ	12,725	838	12,648	101%	11,366	112%	782	107%	277	303%	12,669	11,327	112%
長崎	にこまる	-	-	14,172	-	13,104	-	3,098	-	291	-	14,178	13,094	108%
長崎	ヒノヒカリ	-	-	13,858	-	13,031	-	2,362	-	296	-	13,855	12,959	107%
長崎	コシヒカリ	-	-	14,692	-	13,878	-	724	-	113	-	14,784	13,863	107%
熊本	ヒノヒカリ	13,746	1,109	13,631	101%	12,468	110%	1,192	93%	901	123%	13,535	12,365	109%
熊本	森のくまさん	-	-	14,431	-	13,008	-	324	-	134	-	14,329	12,835	112%
熊本	コシヒカリ	14,943	501	14,741	101%	13,662	109%	297	169%	373	134%	14,492	13,286	109%
大分	ヒノヒカリ	12,974	128	13,123	99%	11,661	111%	372	34%	726	18%	13,216	12,304	107%
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,413	12,390	108%
宮崎	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,266	13,439	106%
宮崎	ヒノヒカリ	13,799	184	13,568	102%	12,136	114%	445	41%	280	66%	13,637	12,142	112%
鹿児島	ヒノヒカリ	14,105	615	14,562	97%	12,695	111%	197	312%	453	136%	14,185	12,586	113%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,414	13,225	109%
鹿児島	あきほなみ	14,969	283	15,261	98%	13,200	113%	194	146%	430	66%	14,727	13,380	110%
全銘柄平均価格、合計数量		13,329	101,447	13,208	101%	11,891	112%	141,515	72%	154,178	66%	13,176	11,967	110%

## (4) スポット価格の状況

〔○ スポット取引は、相当期間にわたり安定的に行う相対取引等と性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。〕

スポット価格①〔株式会社日本農産情報、日本コメ市場株式会社、株式会社クリスタルライス、株式会社加工用米取引センター〕

税抜価格

〔平成27年産〕

(1等、包装代込、税抜、円/60kg)

産地、銘柄		平成27年 9月	10月	11月	12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道ななつぼし	日本農産情報	12,400	12,100	12,100	12,100	12,500	12,500	12,600	13,200	13,200	13,400
	日本コメ市場(取引会)		12,406								
北海道ゆめびりか	日本農産情報	13,900	13,800	13,800	13,600	13,900	14,000	14,500	15,800	16,000	16,000
北海道きらら397	日本コメ市場(随時)										13,225
青森まっしぐら	日本農産情報		11,300	11,200	11,000	11,400	11,600	11,800	12,300	12,800	12,100
	日本農産情報		11,400	11,400	11,200	11,600	12,000	12,000	12,500	13,000	12,400
青森つがるロマン	日本コメ市場(随時)				11,400	11,638	11,623	11,883			
	日本農産情報		11,300	11,600	11,600	12,000	12,000	12,300	12,800	13,700	12,600
岩手ひとめぼれ	日本コメ市場(取引会)						12,446	12,648	13,241		
	日本農産情報		11,200	11,400	11,400	11,700	11,900	12,400	12,900	13,800	13,400
岩手あきたこまち	日本農産情報		11,700	11,900	11,900	12,300	12,300	12,500	13,500	14,000	13,700
宮城ひとめぼれ	日本コメ市場(随時)			12,196						14,337	
	日本農産情報	11,600	11,700	11,700	11,700	12,100	12,100	12,600	13,700	14,200	13,700
秋田あきたこまち	日本コメ市場(随時)	11,724	11,722		12,000	12,046	12,255	12,768	13,960	14,425	14,240
	日本コメ市場(取引会)		11,732			12,048		12,455	14,070		
	日本農産情報	11,000	11,300	11,500	11,800	12,000	12,300	12,600	13,300	14,000	13,200
山形はえぬき	日本農産情報		11,600	11,600	11,700	11,800	12,000	11,900	12,400	12,800	12,300
福島中通コシヒカリ	日本コメ市場(随時)		11,429			12,053	12,000	12,064	12,640	12,771	
	日本農産情報	10,600	11,000	11,300	11,300	11,600	11,800	11,900	12,400	13,000	12,500
福島中通ひとめぼれ	日本コメ市場(取引会)			11,503					12,688		
	日本農産情報	11,400	11,600	11,600	11,600	12,000	12,100	12,100	12,600	12,900	12,200
茨城コシヒカリ	日本コメ市場(随時)	11,463	11,661	11,800	11,938		12,299	12,172	12,733	12,958	
	日本コメ市場(取引会)		11,766	11,650		11,917		12,135	12,593		
	日本農産情報	10,800	11,100	11,100	11,100	11,700	11,700	11,900	12,600	13,700	13,200
茨城あきたこまち	日本コメ市場(取引会)										
栃木コシヒカリ	日本コメ市場(随時)			11,700	11,700		12,253	12,215	12,516	13,100	
栃木あさひの夢	日本農産情報	10,300	10,800	10,900	10,800	11,200	11,600	11,600	12,400	12,800	12,200
	日本コメ市場(取引会)			11,200		11,214					
埼玉彩のかがやき	日本農産情報		11,000	11,000	11,000	11,500	11,800	11,800	12,600	12,800	
千葉コシヒカリ	日本農産情報										
千葉ふさこがね	日本農産情報										
千葉ふさおとめ	日本農産情報	10,500	10,900	11,100	11,100	11,400	11,700	11,900	12,300	12,800	12,500
	日本コメ市場(取引会)		10,851								
千葉あきたこまち	日本農産情報										
	日本コメ市場(取引会)			11,500		11,581		12,152			
新潟コシヒカリ(一般)	日本農産情報	14,600	14,700	15,100	15,100	15,400	15,400	15,500	15,500	15,500	15,100
	日本コメ市場(随時)			15,371	15,551		15,548	15,654	15,465	15,537	
	日本コメ市場(取引会)		14,971	15,363		15,479		15,568	15,466		
新潟コシヒカリ(魚沼)	日本農産情報		19,600	20,300	21,800	23,500	23,500	24,500	24,500	24,000	18,800
新潟こしいぶき	日本農産情報	11,300	11,800	11,800	11,800	12,200	12,700	12,700	13,300	13,800	13,800
富山コシヒカリ(近畿着)	日本農産情報	13,300	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,700	13,700	13,500	13,400
福井ハナエチゼン	日本農産情報										
三重コシヒカリ(近畿着)	日本農産情報										
三重あきたこまち(近畿着)	日本農産情報										
	加工用米取引C										
島根ハナエチゼン(近畿着)	日本農産情報										
徳島コシヒカリ(近畿着)	日本農産情報										
宮崎コシヒカリ(近畿着)	日本農産情報										
鹿児島コシヒカリ(近畿着)	日本農産情報										
山形ヒメノモチ	日本農産情報	15,000	15,000	15,200	15,200	15,200	15,100	13,500	13,500	13,000	13,000
千葉ヒメノモチ	日本農産情報	14,700	14,700	14,700	14,500	14,500	13,700	13,500	13,200	12,500	12,500

出典：株式会社日本農産情報HP、日本コメ市場株式会社HP、株式会社加工用米取引センターHP

注：1 日本農産情報の価格は、特にことわりのない場合は1口10㍑以上の取引で、東京着値基準、1等、中卸価格。

2 日本コメ市場(随時)の価格は、随時取引(取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引)の下期(16日~月末分)。ただし、下期が公表されていない場合は上期)の価格で、関東到着基準、1等、包装代込の価格。

3 日本コメ市場(取引会)の価格は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において日本コメ市場、クリスタルライスの共同で開催される取引会での成約価格(取引数量により加重平均)であり、関東到着基準、1等、包装代込みの価格。

4 加工用米取引センターの価格は、着地持込価格であり、包装代を含む価格。特に記載のない場合は、1等。

## スポット価格②（米穀市況速報）

単位：円/玄米60kg、包装代込み、税込み

産地品種銘柄	26年産 (27年6月30日時点) ①	27年産 (28年6月28日時点) ②	価格差 (②-①)
北海道ゆめぴりか	14,580	17,280	+ 2,700
北海道ななつぼし	12,420	14,688	+ 2,268
青森つがるロマン	10,260	13,500	+ 3,240
青森まっしぐら	10,260	13,068	+ 2,808
岩手ひとめぼれ	10,584	14,256	+ 3,672
宮城ひとめぼれ	11,340	14,688	+ 3,348
秋田あきたこまち	11,448	14,688	+ 3,240
山形はえぬき	10,692	14,148	+ 3,456
福島会津コシヒカリ	11,880	13,608	+ 1,728
福島中通りコシヒカリ	11,664	13,392	+ 1,728
福島会津ひとめぼれ	10,368	13,716	+ 3,348
福島中通りひとめぼれ	10,260	13,500	+ 3,240
茨城コシヒカリ	11,448	13,176	+ 1,728
茨城あきたこまち	10,800	14,148	+ 3,348
栃木コシヒカリ	11,664	13,176	+ 1,512
栃木あさひの夢	10,152	13,068	+ 2,916
千葉コシヒカリ	11,664	13,176	+ 1,512
千葉ふさおとめ	10,152	13,284	+ 3,132
千葉ふさこがね	9,936	13,176	+ 3,240
新潟魚沼コシヒカリ	23,760	20,088	▲ 3,672
新潟一般コシヒカリ	15,336	16,416	+ 1,080
新潟こしいぶき	11,340	14,580	+ 3,240
富山コシヒカリ	14,364	14,472	+ 108
石川コシヒカリ	13,608	14,364	+ 756

出典：「米穀市況速報」（関東相場、東京着値基準、下限値）。

注：27年産は、資料作成時の直近価格として、平成28年6月28日時点の価格を掲載。

26年産は、27年産の比較対象として、同時期（1年前時点）の価格を掲載。

## 2 米の先物取引価格の推移

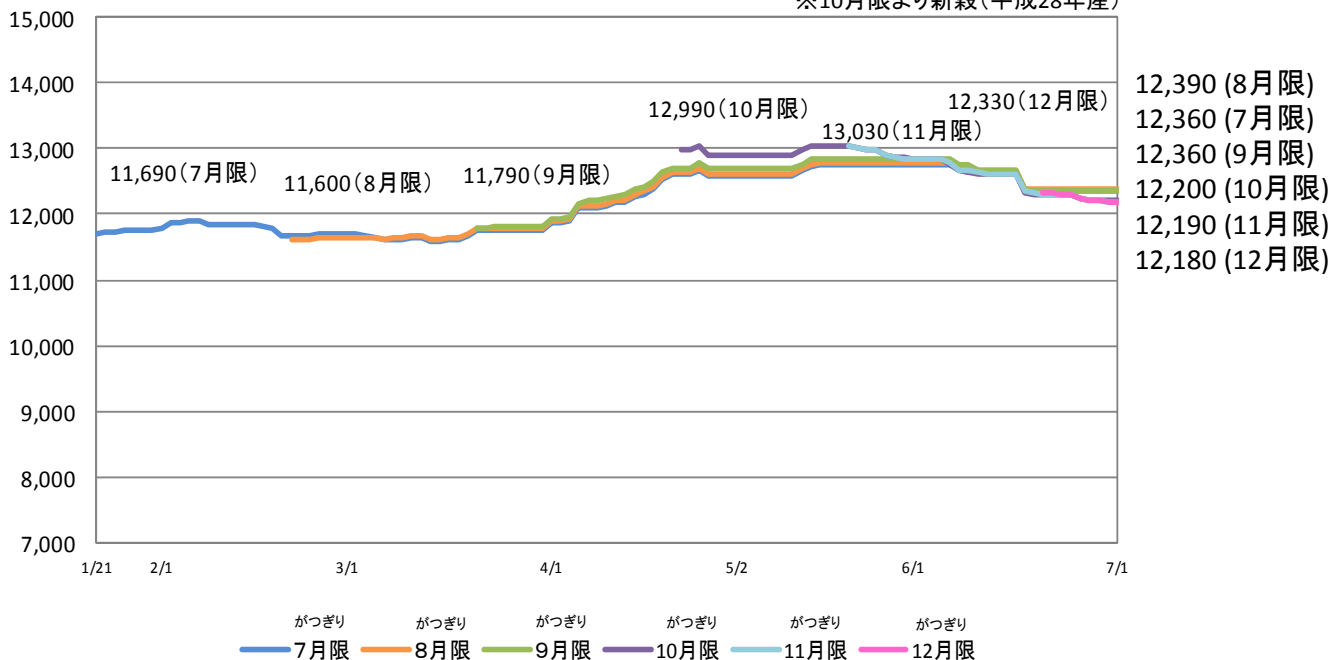
- 米の先物取引価格(7月1日)は、先月(6月3日)に比べ終値で、東京コメが▲650円/60kg(11月限)～▲390円/60kg(7月限)、大阪コメが▲460円/60kg(9月限)～▲200円/60kg(7月限)。

税抜価格

### ①東京コメ

(単位:円/60kg、包装代込、税抜)

※10月限より新穀(平成28年産)



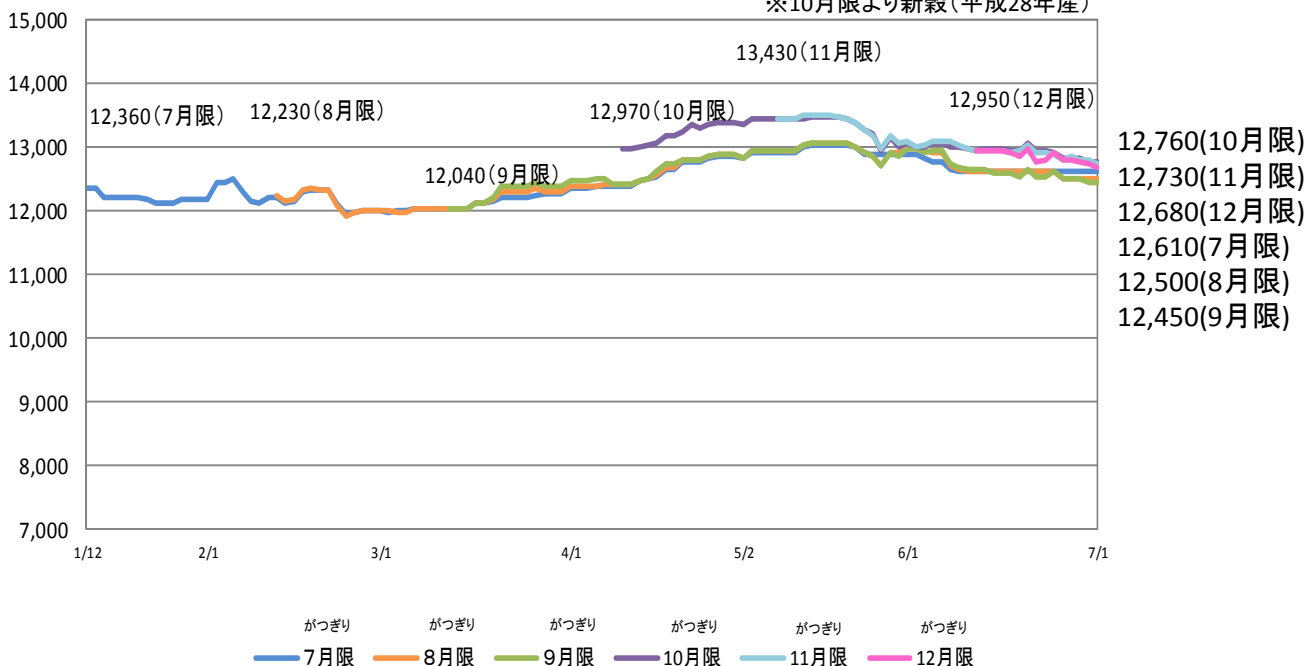
出典: 大阪堂島商品取引所

注: 取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

### ②大阪コメ

(単位:円/60kg、包装代込、税抜)

※10月限より新穀(平成28年産)



出典: 大阪堂島商品取引所

注: 取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

## V 主食用米以外（輸出を含む）

### 1 27年産米の作付状況

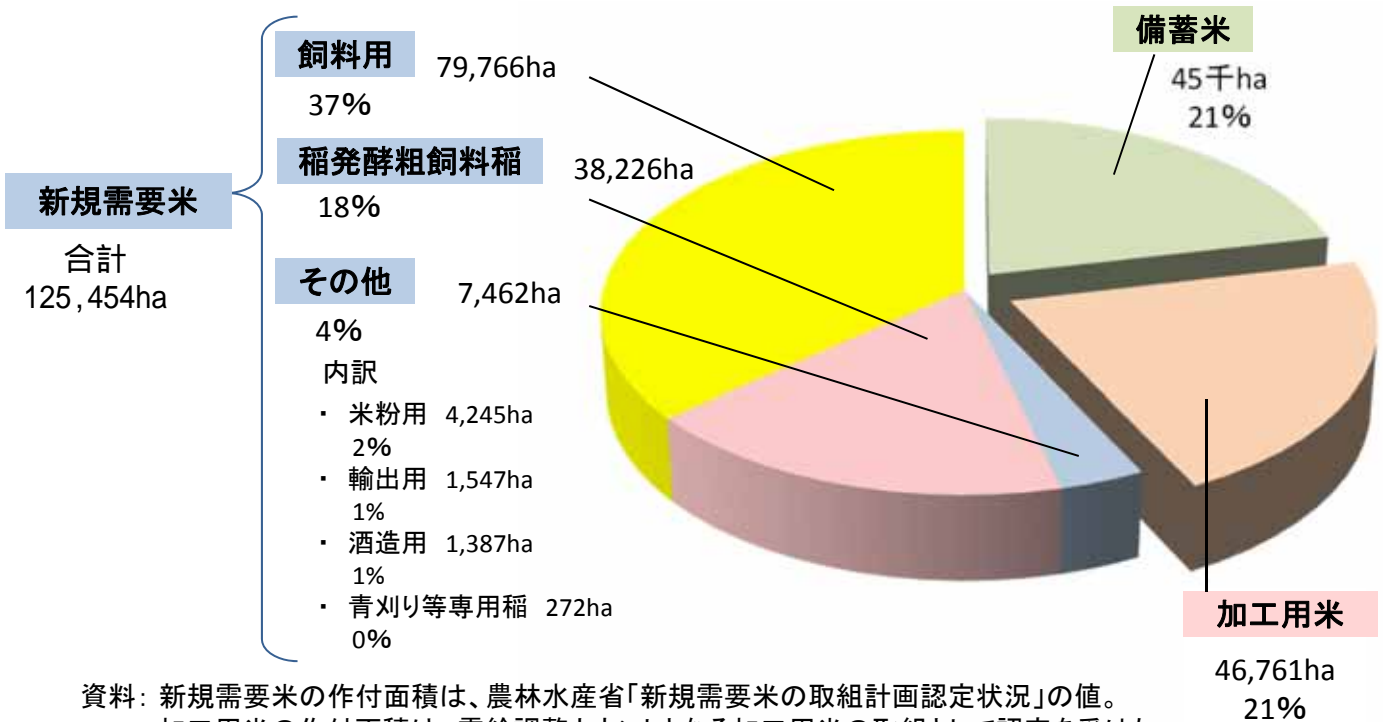
- 平成27年産米の作付面積は、主食用米が141万ha、主食用米以外が約22万ha。
- 主食用米以外の取組は、新規需要米12.5万ha、加工用米4.7万ha、備蓄米4.5万ha。

#### (1) 27年産米の用途別作付面積及び生産量

	計	主食用米	新規需要米	加工用米	備蓄米
作付面積 (万ha)	162.7	141	12.5	4.7	4.5
生産量 (万トン)		744	46	26	25

※WCS、青刈り等専用稲は生産量に計上していない

#### (2) 主食用米以外の取組状況（作付面積及び作付面積比率）



資料：新規需要米の作付面積は、農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」の値。

加工用米の作付面積は、需給調整カウントとなる加工用米の取組として認定を受けた平成27年10月15日現在の値。

備蓄米作付面積は、都道府県農業再生協議会からの27年度報告値。

注1：需給調整カウントとなる新規需要米の取組として認定を受けた平成27年9月15日現在の値。

注2：「醸造用」は「需要に応じた米生産の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米を指す。

#### (3) 新規需要米の用途別認定状況

	新規需要米(27年産)							
	合計	飼料用	米粉用	輸出用	酒造用	稲発酵粗飼料稲	青刈り等専用稲	その他
作付面積 (ha)	125,454	79,766	4,245	1,547	1,387	38,226	272	11
計画生産量 (ト)	459,596	421,077	22,925	8,482	7,096			15

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」。

注1：需給調整カウントとなる新規需要米の取組として認定を受けた平成27年10月15日現在の値。

注2：「酒造用」は「需要に応じた米生産の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠外で生産された醸造用玄米を指す。

## 2 加工用米及び新規需要米の取組状況概要

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の年間使用量は近年95万トン程度（推計）で推移。
- 種類別には、うるち米が約77万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約7割。残りの約3割はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別の使用量は、日本酒用が最も多く、次いであられ、せんべいの米菓用、和菓子等の原料となる米穀粉用となっている。

平成26米穀年度（平成25年11月～26年10月）における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

### 〈うるち米〉

（単位：万トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	11 (8)	9		4			24 (8)
米菓用	1	1		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	5	5					10
味噌用		1		3	6		10
焼酎用 (泡盛含む)		1		6	3		9
米穀粉用		1	3	1	2	1	8
その他用	1			2	1		4
合計	18	18	3	21	14	3	77

### 〈もち米〉

（単位：万トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	3	2				2	7
米菓用	2	1			1	2	6
米穀粉用	1					1	3
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						2	2
合計	7	3		1	2	7	19

注1：日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2：加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約7万トンを含んでいない。

3：焼酎は単式蒸留しようちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4：その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5：特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### 【推計根拠】

1 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。

日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）

焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）、米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用

その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等

2 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。

主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。なお、酒造好適米は「農産物検査結果」（農林水産省）

加工用米・・・「需要に応じた米生産の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告

新規需要米（米粉用米）・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量

MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）

輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）

特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量



### 3 飼料用米の需要量

- 畜産側の平成28年産に係る飼料用米の需要量は、約120万トン。
  - ① 全農グループ飼料会社：年間約56万トン（米使用可能数量約82万トンのうちMA米・備蓄米含まない数量）
  - ② (協)日本飼料工業会組合員工場：年間約61万トン（MA米・備蓄米を含まない数量）
  - ③ 全国酪農農業協同組合連合会の年間使用可能数量は、約1万トン（MA米、備蓄米を含む数量）
  - ④ 日本養鶏連の年間使用量は、約3万トン（MA米、備蓄米を含む数量）
  - ⑤ 畜産農家の新規需要量：112件、約3万トン（平成28年6月30日現在の報告分。追加情報は随時更新）
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は以下のとおり。

① 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量（平成27年12月現在）

地区	年間使用可能数量 (千トン)	備考
北海道	88	ホクレンくみあい飼料
東北	217	JA全農北日本くみあい飼料
関東	146	JA東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	30	JA東日本くみあい飼料
東海	46	〃
近畿・中国	46	JA西日本くみあい飼料
四国	32	〃
北九州	49	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	162	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
<b>合計</b>	<b>817</b>	

※使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。  
 ※実際の使用にあたっては、搬入方法等により制限される可能性がある。

※問い合わせ先：JA全農 営農販売企画部飼料用米対策課 TEL:03-6271-8279

② 日本飼料工業会組合員の工場の飼料用米需要量（平成27年11月調査）

地区	需要量 (千トン:単年度)	(参考)中長期需要量注2 (千トン:単年度)
北海道	36	147
東北	155	305
関東	109	405
中部	49	207
関西	82	277
九州	177	623
<b>合計</b>	<b>608</b>	<b>1,964</b>

注1)輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量

注2)新たな設備投資等を含め、中長期的にみた日本飼料工業会組合員飼料メーカーの需要量。(平成26年3月調査)

注3)上記の需要量には、MA米、備蓄米は含まない。

注4)四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

※(協)日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー(工場)との仲介を実施。

※問い合わせ先:「飼料用米ダイヤル」TEL:03-3583-8031 E-mail:Esamai@jafma.or.jp

③ 全国酪農農業協同組合連合会の飼料用米の使用可能数量（平成28年5月現在）

地区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン)	備考
北海道	8.4	政府所有米穀(MA米)使用
東北	2.0	政府所有米穀と新規需要米併用
関東	0.8	政府所有米穀と新規需要米併用
中部	0.4	新規需要米使用
関西	1.0	政府所有米穀と新規需要米併用
九州	0.0	原料タンクの調整が必要
<b>合計</b>	<b>12.6</b>	

※使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。

※実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。

※輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量

※四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

※問い合わせ先：全国酪農農業協同組合連合会 購買部飼料製造課 TEL:03-5931-8007

④ 日本養鶏連の飼料用米の使用可能数量（平成28年4月現在）

地区	年間使用可能数量 もしくは需要量 (千トン:単年度)	備考
北海道	0.0	
東北	0.5	*粳米、不可
関東	1.5	
北陸	0.0	
東海	1.2	
近畿・中国	4.0	*粳米、不可
四国	0.0	
九州	19.5	*一部、粳米不可
<b>合計</b>	<b>26.7</b>	

※使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。

※実際の使用にあたっては、搬入方法等によっては制限される可能性がある。

※輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量

※四捨五入の関係で計が一致しない場合がある。

※問い合わせ先：日本養鶏連 事業部 TEL:03-5296-7041

⑤ 畜産農家の28年産飼料用米の新規需要量(平成28年6月30日現在)

都道府県	新規需要量		確保済み	
	件数	数量(トン)	件数	数量(トン)
北海道	3	1,002	1	1,000
宮城県	1	2,400	1	2,400
茨城県	7	226	3	80
群馬県	8	999	2	23
埼玉県	1	120		
千葉県	4	1,370	0	580
山梨県	14	431	4	69
長野県	9	278	8	256
静岡県	6	905		
愛知県	10	1,709	8	1,355
京都府	1	60		
大阪府	1	5		
兵庫県	10	1,851		
奈良県	5	1,610	2	380
和歌山県	1	50		
島根県	1	400	1	400
広島県	2	9		
徳島県	2	2,005	1	0
香川県	4	100		
福岡県	1	1,200	0	900
佐賀県	5	3,010		
長崎県	10	1,740	0	30
大分県	3	2,125	2	1,625
宮崎県	2	1,964	1	1,748
鹿児島県	1	1,800		
<b>合計</b>	<b>112</b>	<b>27,369</b>	<b>34</b>	<b>10,846</b>

\* 供給先が確保されていない新たな需要及びマッチング状況について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載(現在とりまとめ中の都道府県もあり)

\* 追加の希望があれば随時更新

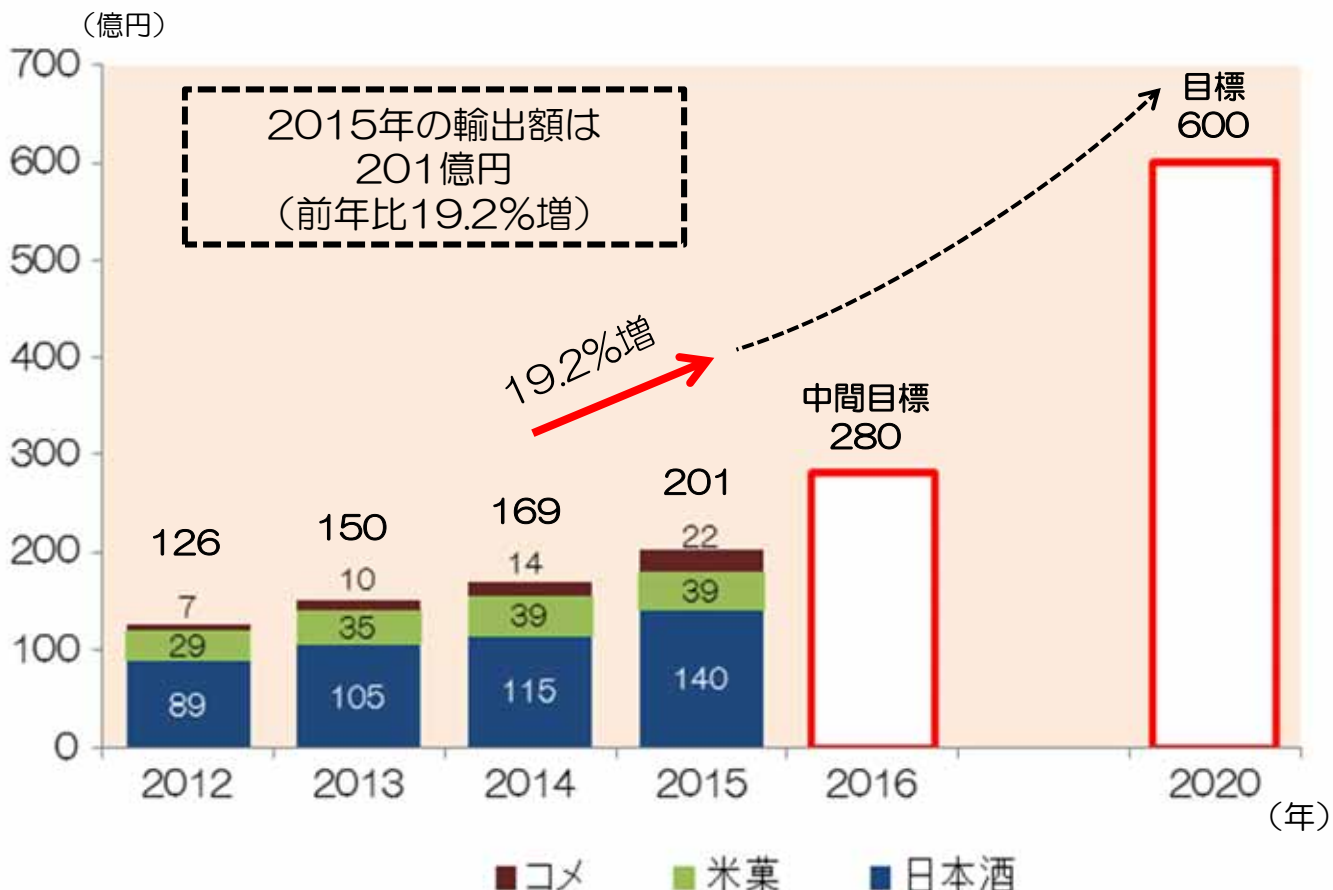
\* 確保済みの件数については、一部確保済みの場合も含む

\* 問い合わせ先: 生産局畜産部飼料課 TEL: 03-3502-5993

## 4 コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額について

- 「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」（平成25年8月決定）の中で、コメ・コメ加工品の輸出額を2020年（平成32年）までに600億円とすることとし、オールジャパンでの輸出拡大を推進。
- 2015年の輸出額は、201億円（前年比19.2%増）。

### コメ・コメ加工品の輸出状況



### コメ・コメ加工品の輸出量及び輸出金額

	日本酒		米菓		コメ	
	数量 キロリットル	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円	数量 トン	金額 百万円
2012年	14,131	8,946	3,123	2,902	2,202	726
2013年	16,202	10,524	3,606	3,487	3,121	1,030
2014年	16,314	11,507	4,012	3,944	4,516	1,428
2015年	18,180	14,011	3,679	3,869	7,640	2,234

資料：財務省「貿易統計」（政府による食料援助を除く。）  
注：数量1トン未満、金額20万円未満は計上されていない。

## コメ・コメ加工品の輸出をめぐる状況と対応方向について

### 2020年に向けた輸出額目標

「農林水産物・食品の国別・品目別輸出戦略」（平成25年8月決定）の中で、コメ・コメ加工品の輸出額を、平成32年までに600億円とすることとしている。

### 輸出拡大に向けた対応方向

コメ・コメ関連食品の輸出拡大のため、精米だけでなく、包装米飯・日本酒・米菓も含めたコメ加工品の輸出に力を入れることとしている。

#### 【コメ（包装米飯含む）】

現地での精米の取組や炊飯ロボットと合わせた外食への販売など、日本米のプレゼンスを高める取組を推進。

重点国

新興市場：台湾、豪州、EU、ロシア、中国、米国等

安定市場：香港、シンガポール



#### 【米菓】

相手国のニーズに合った商品の開発、手軽なスナックとしてのプロモーション強化。

重点国

新興市場：中東、中国、EU

安定市場：台湾、香港、シンガポール、米国



#### 【日本酒】

発信力の高い都市や重点市場でのイベント・事業を実施するほか、セミナー等を通じて、日本酒の良さについて普及。日本酒の生産増に対応した酒造好適米の増産が可能となるよう措置。

重点国

新興市場：EU、台湾、中国、ブラジル、ロシア、韓国

安定市場：米国、香港



### 輸出拡大に向けた取組

コメ・コメ関連食品の輸出拡大のため、他の品目に先がけて、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する全国団体（全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会）を平成26年11月27日に立ち上げ、統一ロゴマークの開発・発表、海外でのPRイベント等を開催。

日本産米輸出の統一ロゴマーク



THIS IS  
JAPAN QUALITY  
日本のおいしい米。



（注）QRコードから、日本産米のPR映像が流れるHPへリンク

## Ⅵ 支援事業等

### (1) 水田活用の直接支払交付金

- 水田で麦、大豆、飼料用米、米粉用米等の作物を生産する農業者に対して交付金を直接交付することにより、水田のフル活用を推進し、食料自給率・自給力を向上。

### 水田活用の直接支払交付金(1)

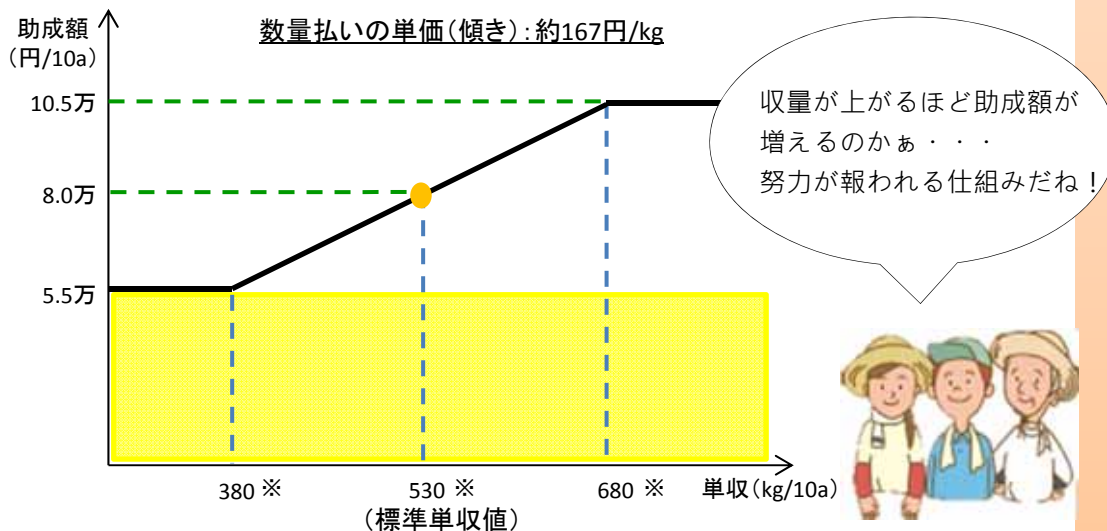
【平成28年度予算額:3,078(2,770)億円(所要額)】

#### (1) 支援内容

##### ① 戦略作物助成

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	35,000円/10a
WCS用稲	80,000円/10a
加工用米	20,000円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、 55,000円～105,000円/10a

#### <飼料用米、米粉用米の交付単価のイメージ>



- 数量払いによる助成については、農産物検査機関による数量の確認を受けていることを条件とします。
- ※は全国平均の平年単収(標準単収値)に基づく数値であり、各地域への適用に当たっては、市町村等が当該地域に応じて定めている単収(配分単収)を適用します。

## 水田活用の直接支払交付金(2)

### ② 二毛作助成

- 水田における主食用米と戦略作物助成の対象作物、又は戦略作物助成の対象作物同士の組み合わせによる二毛作を支援します。

15,000円/10a

作付パターン(例)	交付金額(10a当たり)
主食用米 + 麦	(米の直接支払) + <u>1.5万円</u>
麦 + 大豆	3.5万円 + <u>1.5万円</u>
飼料用米 + 麦	5.5~10.5万円 + <u>1.5万円</u>
米粉用米 + 飼料用米	5.5~10.5万円 + <u>1.5万円</u>



### ③ 耕畜連携助成

- 耕畜連携の取組(飼料用米のわら利用、水田放牧、資源循環)を支援します。

13,000円/10a

### ④ 産地交付金

- 地域で作成する「水田フル活用ビジョン」に基づく、①水田における麦、大豆等の生産性向上等の取組、②地域振興作物や備蓄米の生産の取組等を支援します。
- 国から配分する資金枠の範囲内で、都道府県や地域農業再生協議会が助成内容(交付対象作物・取組・単価等)を設定できます。
- また、地域の取組に応じた追加配分(下表参照)を行います。

対象作物	取組内容	追加配分単価
飼料用米 米粉用米	多収品種への取組	12,000円/10a
加工用米	複数年契約(3年間)の取組	12,000円/10a
備蓄米	平成28年産政府備蓄米の買入入札における落札 ※平成23年度に県別優先枠として配分した6万トンについては対象外。	7,500円/10a
そば なたね	作付の取組	20,000円/10a(基幹作) 15,000円/10a(二毛作)

なお、主食用米作付面積が生産数量目標の面積換算値を下回ることとなる都道府県に対して追加配分(5,000円/10a)します。

## (2) 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）

### 米・畑作物の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)

【平成28年度予算額：754(802)億円(所要額)】

米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）は、農家抛出を伴う経営に着目したセーフティーネットであり、米及び畑作物の農業収入全体の減少による影響を緩和するための保険的制度です。

#### (1) 交付対象者

支援の対象となる農業者は、認定農業者、集落営農、認定新規就農者です（いずれも規模要件はありません）。

※ 集落営農の要件は、2要件（組織の規約の作成、対象作物の共同販売経理の実施）に緩和し、「農業経営の法人化」及び「地域における農地利用の集積」については、市町村が確実に行われると判断するものとします。

#### (2) 対象農産物

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょです。

※1 ビール麦、黒大豆、種子用として生産されるものなどは対象となりません。  
 ※2 てん菜、でん粉原料用ばれいしょは、北海道で生産されるものが対象です。

#### 【10a当たり標準的収入額とは】

通常年に想定される収入額として、前年産以前5カ年の収入額のうち、最高年と最低年を除いた3カ年の平均収入額で、品目ごと、地域ごとに計算しています。各年産の収入額は、米であれば、地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、地域の実単収を乗じて算出します。

#### 【10a当たり当年産収入額とは】

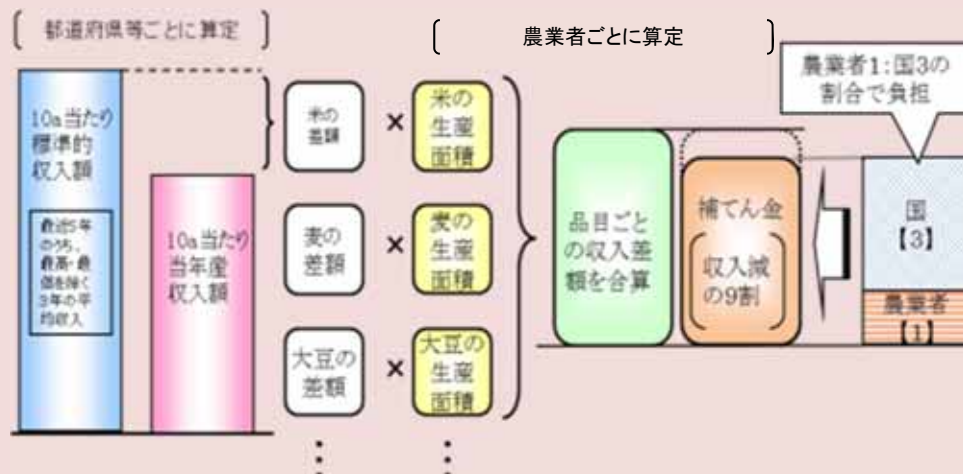
当年産の収入額として、品目ごと、地域ごとに計算しています。当年産の収入額は、米であれば、当年産の地域の産地品種銘柄のうち、数量の多い上位3銘柄平均販売価格に、当年産の地域の実単収を乗じて算出します。

#### (3) ナラシ対策の仕組み

- 農業者の米、麦、大豆等の当年産の販売収入の合計（当年産収入額）が、標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てんします。

$$\text{補てん額} = (\text{標準的収入額} - \text{当年産収入額}) \times 0.9$$

- 補てんの財源は、農業者と国が1対3の割合で負担します。
- このため、補てんを受けるには、農業者からの積立金の抛出が必要となります。
- 補てん後の積立金の残額は、翌年産へ繰り越されるため、掛け捨てとはなりません。



(参考) 平成26年産ナラシ対策の支払い実績 (平成27年7月31日現在)

全 国 都 道 府 県	加入件数 (件)	支払件数 (件)	補てん総額 (億円)	(参考1) ※ 米の10a当たり 補てん単価 (円/10a)	(参考2) ※ 米加入面積10haの 場合の補てん額の推計 (万円)	
全 国	69,741	58,375	516.42	22,157	221	
北 海 道	18,830	11,495	84.93	10,836	108	
東 北	青 森 県	2,060	1,984	21.16	22,652	226
	岩 手 県	2,003	1,945	23.36	20,533	205
	宮 城 県	2,689	2,407	24.37	20,376	203
	秋 田 県	6,177	6,044	60.49	23,535	235
	山 形 県	5,177	5,098	37.24	19,159	191
	福 島 県	2,041	1,999	18.73	22,179	221
関 東	茨 城 県	1,509	1,402	11.24	21,708	217
	栃 木 県	2,956	2,882	27.10	22,355	223
	群 馬 県	478	465	5.45	19,126	191
	埼 玉 県	377	335	3.18	19,852	198
	千 葉 県	175	164	2.04	21,645	216
	東 京 都	—	—	—	17,297	172
	神 奈 川 県	67	67	0.13	20,910	209
	山 梨 県	47	42	0.21	19,188	191
	長 野 県	605	568	10.89	25,819	258
	静 岡 県	151	149	2.40	19,932	199
北 陸	新 潟 県	9,028	8,662	54.23	14,538	145
	富 山 県	1,280	1,126	25.74	23,420	234
	石 川 県	1,145	1,068	14.35	22,075	220
	福 井 県	882	762	10.53	21,854	218
東 海	岐 阜 県	468	395	6.75	20,271	202
	愛 知 県	360	158	1.61	18,436	184
	三 重 県	585	409	4.19	20,921	209
近 畿	滋 賀 県	1,357	1,149	13.05	21,685	216
	京 都 府	178	164	1.09	20,279	202
	大 阪 府	6	5	0.01	20,836	208
	兵 庫 県	682	676	1.89	19,599	195
	奈 良 県	11	10	0.02	21,447	214
	和 歌 山 県	4	4	0.00	20,694	206
中 国 ・ 四 国	鳥 取 県	156	134	1.92	20,744	207
	島 根 県	441	436	5.26	21,315	213
	岡 山 県	304	289	2.87	20,591	205
	広 島 県	311	303	4.46	21,021	210
	山 口 県	657	529	3.87	20,097	200
	徳 島 県	32	30	0.22	19,249	192
	香 川 県	319	278	3.75	20,176	201
	愛 媛 県	290	263	1.46	19,818	198
	高 知 県	70	65	0.38	19,686	196
	九 州	福 岡 県	1,069	488	2.51	15,853
佐 賀 県		1,092	872	11.98	21,176	211
長 崎 県		173	106	0.57	17,114	171
熊 本 県		861	718	3.26	20,128	201
大 分 県		919	670	2.40	19,842	198
宮 崎 県		1,290	1,154	2.59	21,657	216
鹿 児 島 県	411	388	2.50	20,390	203	
沖 縄 県	18	18	0.05	11,807	118	

(注1) 加入件数は、平成26年7月31日時点の積立金納付者の件数である。

(注2) ラウンドの関係で合計数値は一致しない場合がある。

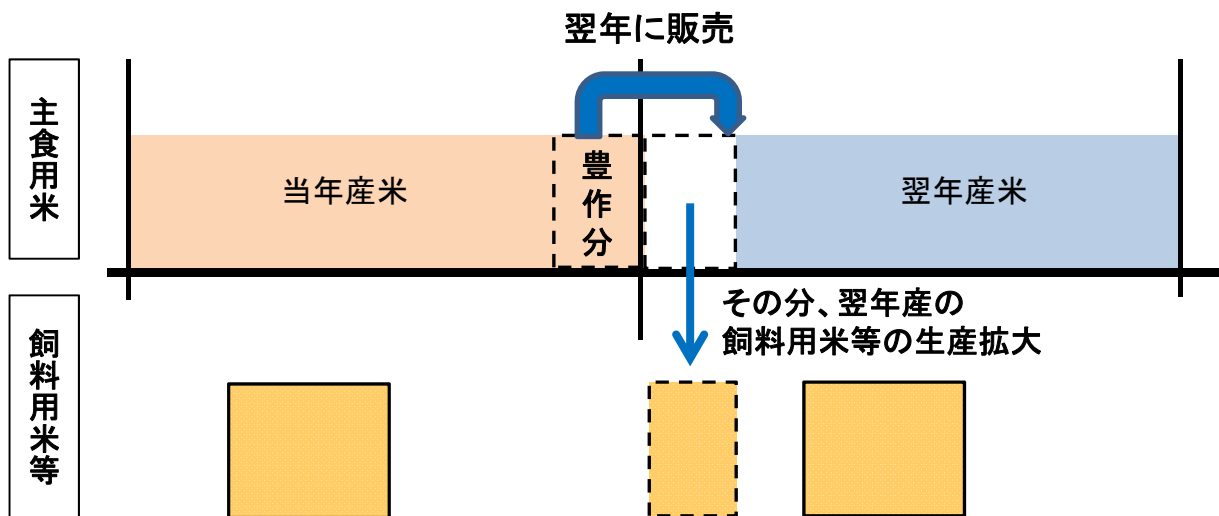
※ 米の10a当たり補てん単価及び米加入面積10haの場合の補てん額の推計は、20%コースの場合。米のみで試算したものであり、実際の支払では、麦・大豆等との合算相殺がある。また、(参考2)の米加入面積10haの場合の補てん額の推計は、表記上、1万円未満は切り捨てている。



### (3) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業

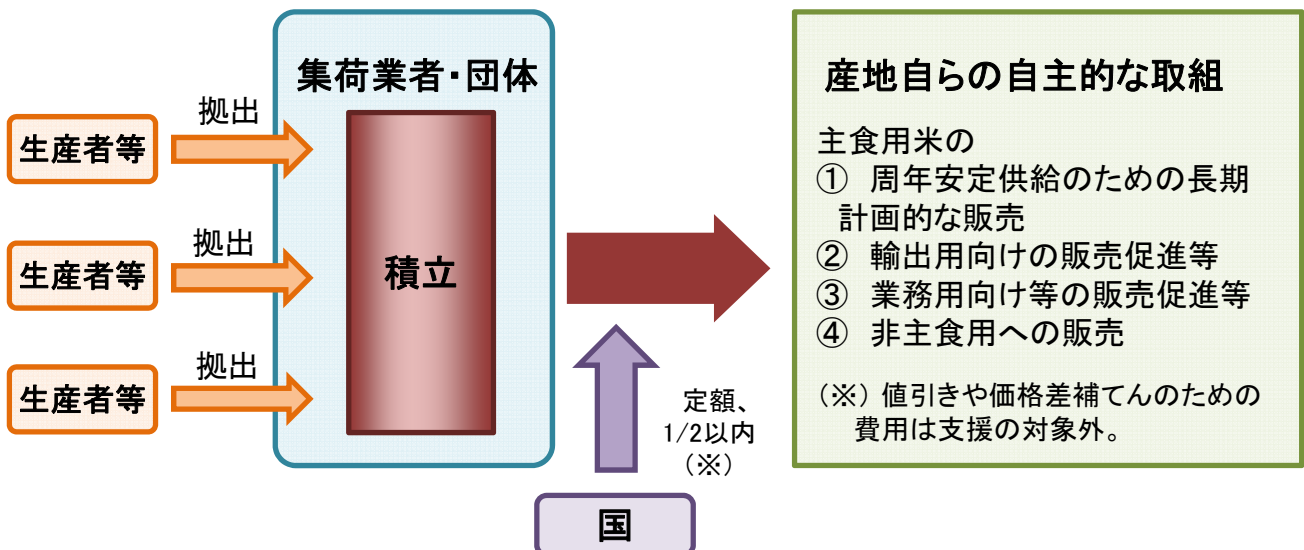
#### ① 主食用米の需給安定の考え方

- 「需要に応じた生産を行ってもなお、気象の影響等により、必要な場合」に主食用米を長期計画的に販売する取組や、輸出用など他用途への販売を行う取組等を自主的に実施するための支援措置として、「米穀周年供給・需要拡大支援事業」を実施。（米穀周年供給・需要拡大支援事業：28年度予算額 50億円（対前年同額））
- 平成30年産に向けては、必要がある場合に、この支援措置を活用して、豊作分を翌年に回し、その分、水田活用の直接支払交付金を活用して、翌年産の飼料用米等の生産を拡大して、主食用米の供給を絞るといった取組を定着させ、主食用米の需給の安定を図っていくことが重要。  
（水田活用の直接支払交付金：28年度予算額 3,078億円（対前年+307億円））



#### ② 米穀周年供給・需要拡大支援事業のスキーム

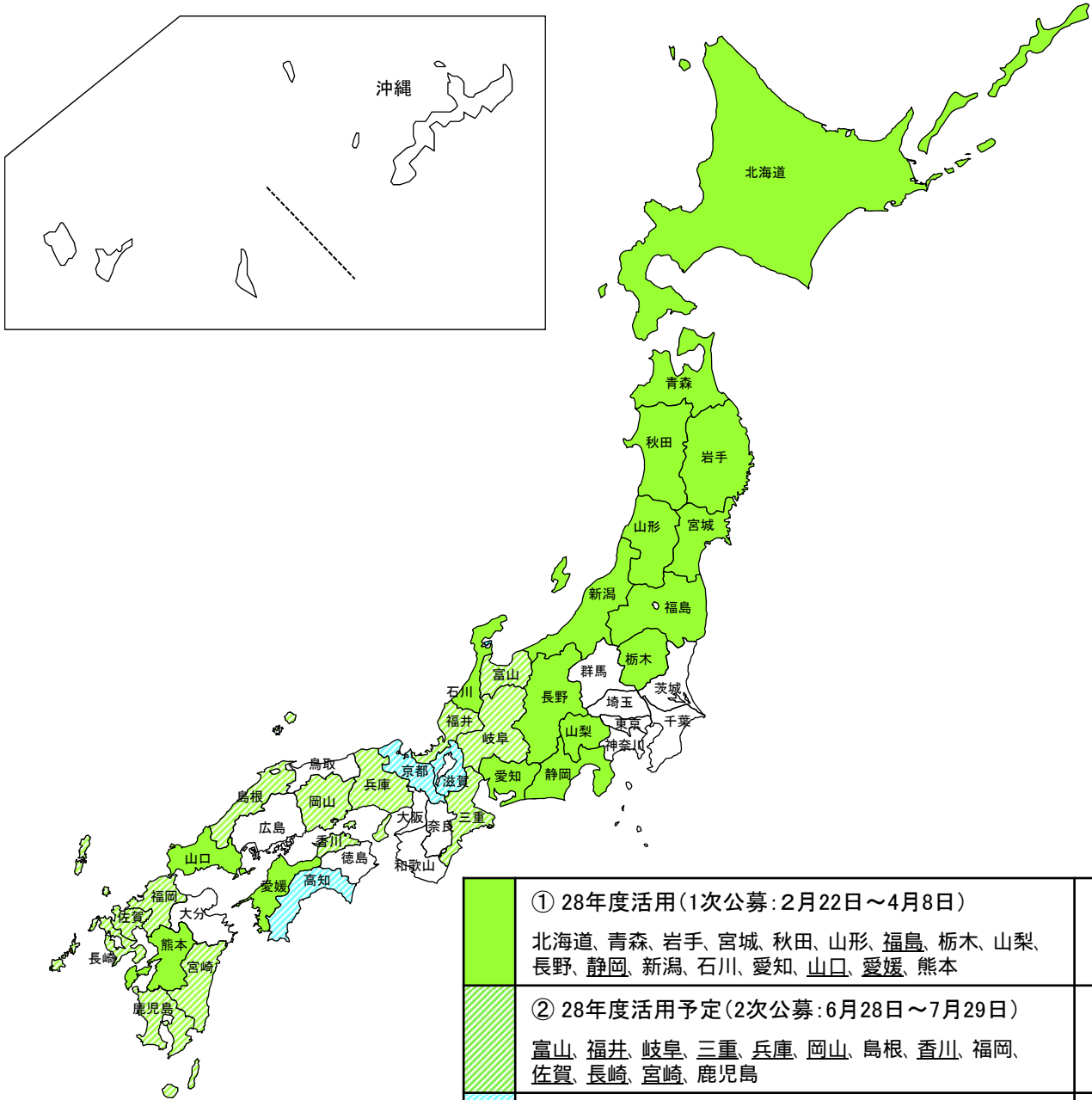
- 「米穀周年供給・需要拡大支援事業」は、産地の判断により、あらかじめ生産者等が資金を積立てる体制を構築して、以下の4つの取組を実施する場合に、国が一定の支援。



③ 米穀周年供給・需要拡大支援事業活用意向（平成28年6月末（1次公募後）時点）

米穀周年供給・需要拡大支援事業の活用状況は、

- 平成27年度では、17道県、18事業者が活用。
- 平成28年度では、1次公募で17道県、19事業者が活用。現在実施している2次公募に対して13県が申請予定。



① 28年度活用(1次公募:2月22日~4月8日)	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、栃木、山梨、長野、静岡、新潟、石川、愛知、山口、愛媛、熊本	17 道県
② 28年度活用予定(2次公募:6月28日~7月29日)	富山、福井、岐阜、三重、兵庫、岡山、島根、香川、福岡、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島	13 県
③ 生産者等積立の体制整備実施・予定	滋賀、京都、高知	3 府県
合 計 (①+②+③)		33道府県

(参考)27年度活用	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、栃木、千葉、山梨、長野、新潟、石川、愛知、島根、福岡、熊本、鹿児島	17 道県
------------	--	-------

注1) 事業活用意向については、経済連・県本部等の事務担当者からのヒアリング結果である。

注2) 下線を付した産地は28年度新規申請(予定を含む。)産地である。

## Ⅶ 消費動向

### (1) 米の消費動向（米穀機構による調査）

〔○ 本調査は、調査実施機関（株）マクロミルのモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。〕

- 米穀機構が公表している「米の消費動向」（平成28年5月）によると、1人1ヵ月当たりの精米消費量は、前年同月との比較で+5.5%。
- このうち、家庭内での消費量は前年同月との比較で+7.9%、中・外食は同+0.7%。

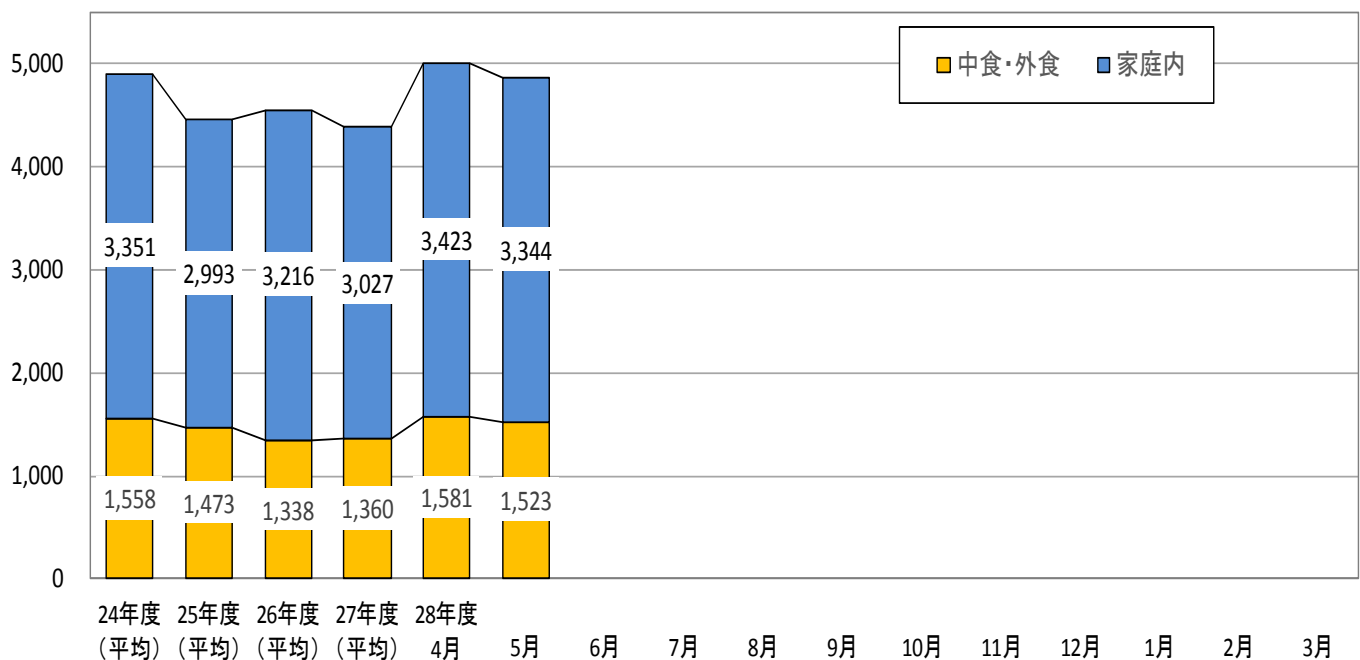
#### ① 1人1ヵ月当たり精米消費量の推移

(精米g/人、%)

		精米消費量					内訳(比率)				前年同月比(比率)					
		合計	家庭内	中・外食	中食	外食	合計	家庭内	中・外食	中食	外食	合計	家庭内	中・外食	中食	外食
24年度	-	4,909	3,351	1,558	900	658	100.0	68.3	31.7	18.3	13.4	1.4	4.4	▲ 4.4	▲ 3.1	▲ 6.1
25年度	-	4,466	2,993	1,473	846	627	100.0	67.0	33.0	18.9	14.0	▲ 9.0	▲ 10.7	▲ 5.5	▲ 6.0	▲ 4.7
26年度	-	4,554	3,216	1,338	758	580	100.0	70.6	29.4	16.6	12.7	2.0	7.5	▲ 9.2	▲ 10.4	▲ 7.5
27年度	-	4,386	3,027	1,360	793	567	100.0	69.0	31.0	18.1	12.9	▲ 3.7	▲ 5.9	1.6	4.6	▲ 2.2
28年度	4月	5,004	3,423	1,581	948	633	100.0	68.4	31.6	18.9	12.6	2.6	2.1	3.6	4.4	2.4
	5月	4,868	3,344	1,523	915	608	100.0	68.7	31.3	18.8	12.5	5.5	7.9	0.7	▲ 1.5	3.9

#### 1人1ヵ月当たり精米消費量の推移(グラフ)

(精米g/人)



出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 28年5月分の有効調査世帯数は1,989世帯。

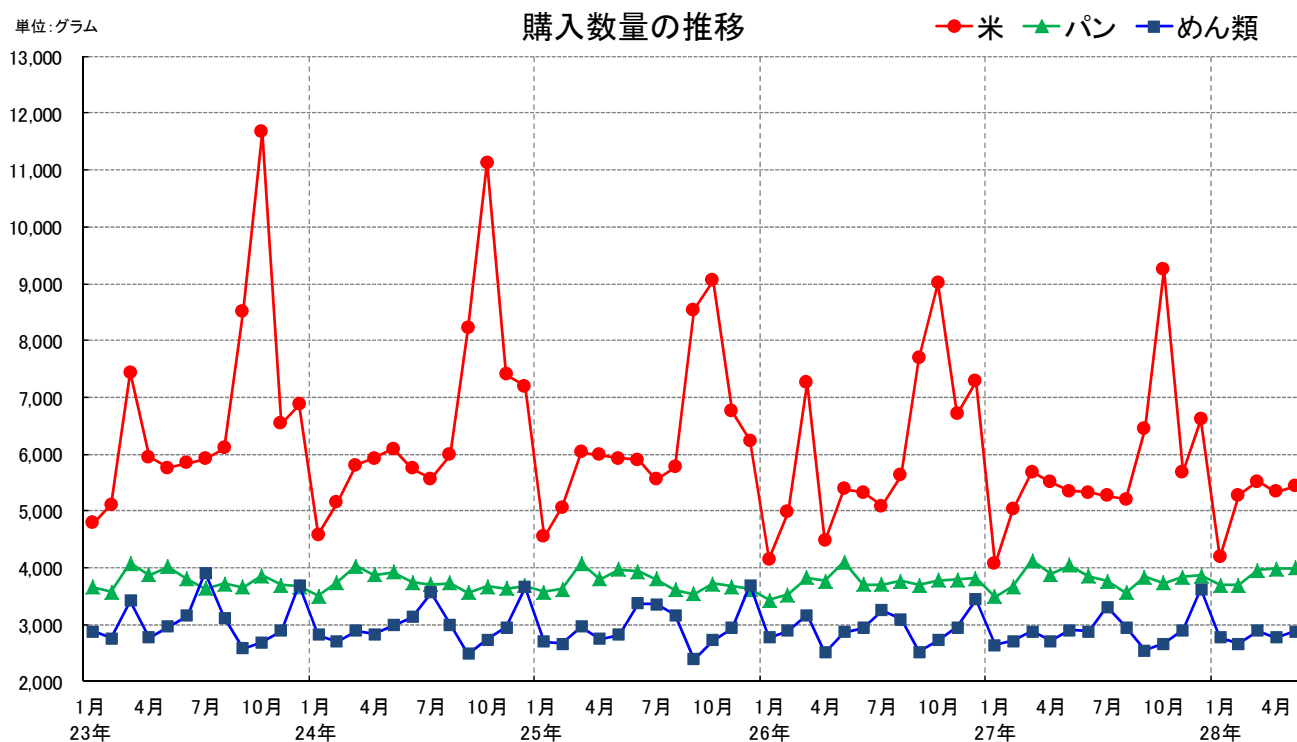
2 家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

3 集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成22年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

4 四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

## (2) 購入数量の推移(家計調査)

- 総務省が公表している家計調査によると、平成28年5月の米の購入数量は、前年同月との比較で+1.5%の5.4kg、パンについては▲1.2%の4.0kg、めん類については▲0.7%の2.9kg。



(表)購入数量の推移

(単位:グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	対前年 (同月)比	購入数量	対前年 (同月)比	購入数量	対前年 (同月)比
平成20年	88,550	103.8%	44,445	98.2%	35,899	101.2%
平成21年	85,110	96.1%	45,599	102.6%	36,615	102.0%
平成22年	83,010	97.5%	45,443	99.7%	37,000	101.1%
平成23年	80,580	97.1%	45,255	99.6%	36,931	99.8%
平成24年	78,780	97.8%	44,808	99.0%	35,819	97.0%
平成25年	75,170	95.4%	44,927	100.3%	35,560	99.3%
平成26年	73,050	97.2%	44,926	100.0%	35,176	98.9%
平成27年	69,510	95.2%	45,676	101.7%	34,753	98.8%
平成28年1月	4,180	103.0%	3,693	105.7%	2,771	105.0%
2月	5,280	105.0%	3,694	100.7%	2,661	98.2%
3月	5,520	97.0%	3,961	96.1%	2,886	100.2%
4月	5,340	97.1%	3,978	102.5%	2,776	102.3%
5月	5,430	101.5%	3,991	98.8%	2,884	99.3%

資料：総務省「家計調査」

注：1 二人以上の世帯の数値である。

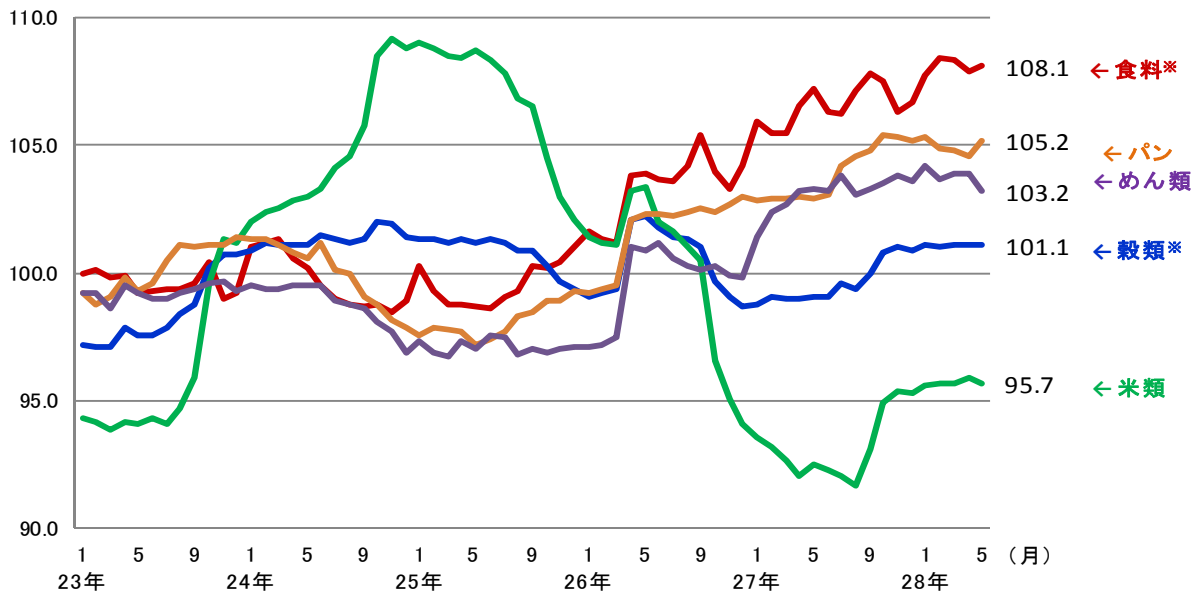
2 平成20年から平成27年については、年間の購入数量を示す。

3 米は精米ベースである。

### (3) 消費者物価指数の推移

- 総務省が公表している消費者物価指数によると、平成28年5月の米類の指数は、先月と▲0.2の95.7ポイント。
- なお、前年同月との比較では+3.4ポイント。

#### 消費者物価指数の推移



- 注：1 図中の実線は、平成22年の平均価格を100とした数値となる。  
 2 図中の数値は、平成28年5月の消費者物価指数となる。  
 3 図中の食料とは穀類、魚介類、肉類等を、穀類とは米類、パン、めん類、他の穀類をいう。

(表) 消費者物価指数の推移 (対前年同月比)

	食料		穀類		米類		うるち米		パン		めん類	
	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比	対前年 (同月)比		
平成17年	96.8	▲0.9%	98.5	▲6.6%	109.8	▲13.3%	109.8	▲12.9%	91.6	▲1.1%	91.2	▲0.9%
平成18年	97.3	0.5%	96.8	▲1.7%	106.4	▲3.1%	106.5	▲3.0%	91.5	▲0.1%	90.1	▲1.2%
平成19年	97.6	0.3%	96.4	▲0.4%	104.5	▲1.8%	104.7	▲1.7%	92.1	0.7%	89.7	▲0.4%
平成20年	100.1	2.6%	102.6	6.4%	103.2	▲1.2%	103.4	▲1.2%	103.8	12.7%	100.2	11.7%
平成21年	100.3	0.2%	103.3	0.7%	103.6	0.4%	103.6	0.2%	104.0	0.2%	101.9	1.7%
平成22年	100.0	▲0.3%	100.0	▲3.2%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.8%	100.0	▲1.9%
平成23年	99.6	▲0.4%	98.4	▲1.6%	96.0	▲4.0%	95.9	▲4.1%	100.2	0.2%	99.2	▲0.8%
平成24年	99.7	0.1%	101.3	2.9%	104.8	9.2%	105.1	9.6%	100.0	▲0.2%	98.8	▲0.4%
平成25年	99.6	▲0.1%	100.8	▲0.5%	106.9	2.0%	107.3	2.1%	98.1	▲1.9%	97.1	▲1.7%
平成26年	103.4	3.8%	100.4	▲0.4%	100.1	▲6.4%	100.1	▲6.7%	101.7	3.7%	99.7	2.7%
平成27年	106.6	3.1%	99.7	▲0.7%	93.2	▲6.9%	92.8	▲7.3%	103.9	2.2%	103.1	3.4%
平成28年1月	107.7	1.7%	101.1	2.3%	95.6	2.1%	95.4	2.3%	105.3	2.4%	104.2	2.8%
2月	108.4	2.7%	101.0	2.2%	95.7	2.2%	95.4	2.3%	104.9	2.0%	103.7	2.3%
3月	108.3	2.6%	101.1	2.1%	95.7	3.3%	95.4	3.4%	104.8	1.9%	103.9	1.2%
4月	107.9	1.3%	101.1	2.1%	95.9	4.1%	95.5	4.3%	104.6	1.6%	103.9	0.7%
5月	108.1	0.9%	101.1	2.0%	95.7	3.4%	95.3	3.6%	105.2	2.3%	103.2	▲0.2%

資料：総務省「消費者物価指数」(平成22年基準)

注：1 表中の数値は、平成22年の平均価格を100として指数化したものである。

2 食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

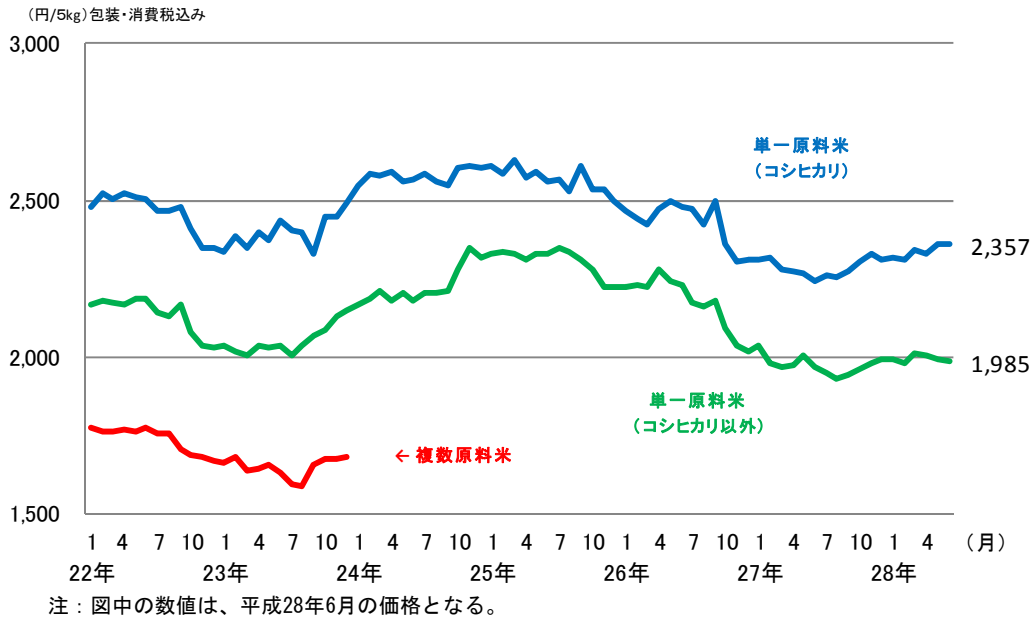
3 穀類は、米類(うるち米、もち米)、パン、めん類、他の穀類からなる。

4 平成17年から平成26年のデータは年平均、平成27年1月以降は月次データを用いている。

## (4) 小売物価統計の推移

- 総務省が公表している小売物価統計によると、平成28年6月のうるち米の小売価格（5kg当たり）は、単一原料米（コシヒカリ）で、前月より±0.0%、前年同月より+5.3%の2,357円。
- 単一原料米（コシヒカリ以外）は、前月より▲0.5%、前年同月より+0.8%の1,985円。

(図) 小売物価統計の推移



(表) 小売物価統計の推移

	うるち米				
	単一原料米 (コシヒカリ)	対前年 (同月)比	単一原料米 (コシヒカリ以外)	対前年 (同月)比	複数原料米
平成17年	2,804	—	2,375	—	2,040
平成18年	2,744	▲2.1%	2,341	▲1.4%	1,996
平成19年	2,670	▲2.7%	2,288	▲2.3%	1,950
平成20年	2,610	▲2.2%	2,270	▲0.8%	1,832
平成21年	2,531	▲3.0%	2,201	▲3.0%	1,812
平成22年	2,462	▲2.7%	2,136	▲3.0%	1,739
平成23年	2,399	▲2.5%	2,053	▲3.9%	1,649
平成24年	2,577	7.4%	2,223	8.3%	—
平成25年	2,567	▲0.4%	2,307	3.8%	—
平成26年	2,428	▲5.4%	2,173	▲5.8%	—
平成27年	2,285	▲5.9%	1,973	▲9.2%	—
平成28年1月	2,318	0.3%	1,990	▲2.2%	—
2月	2,309	▲0.2%	1,980	▲0.1%	—
3月	2,343	2.8%	2,008	2.0%	—
4月	2,329	2.6%	2,005	1.7%	—
5月	2,357	4.1%	1,994	▲0.4%	—
6月	2,357	5.3%	1,985	0.8%	—

資料：総務省「小売物価統計」

注1：東京都区部の数値である。

2：特売を除いた価格である。

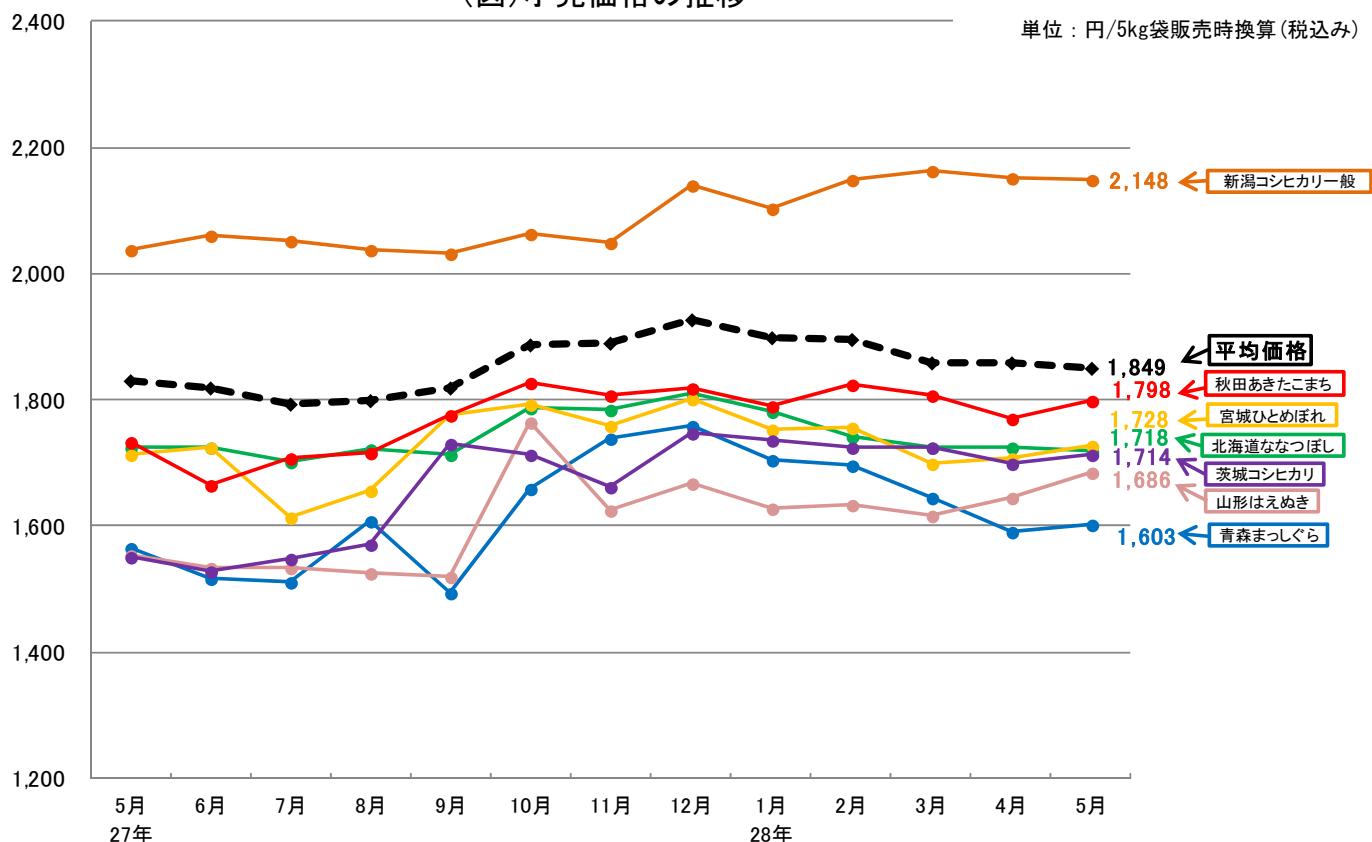
3：精米ベースである。

4：複数原料米については、平成23年12月をもって調査が終了した。

## (5) 小売価格の推移 (POSデータ)

平成28年5月の小売価格(POSデータ)の平均価格(5kg当たり)は、前月より▲10円、前年同月より+18円(+1.0%)の1,849円。

(図)小売価格の推移



(表)小売価格の推移

単位:円/5kg袋販売時換算(消費税込み)

	品種銘柄							全POS取引 平均価格
	北海道 ななつぼし	青森 まっしぐら	宮城 ひとめぼれ	秋田 あきたこまち	山形 はえぬき	茨城 コシヒカリ	新潟 コシヒカリ一般	
27年5月	1,725	1,564	1,713	1,735	1,553	1,551	2,038	1,831
6月	1,725	1,517	1,726	1,665	1,535	1,528	2,061	1,819
7月	1,703	1,513	1,614	1,709	1,533	1,547	2,052	1,795
8月	1,722	1,608	1,655	1,716	1,526	1,570	2,038	1,798
9月	1,713	1,493	1,775	1,776	1,519	1,729	2,034	1,818
10月	1,789	1,658	1,794	1,829	1,765	1,713	2,064	1,887
11月	1,784	1,738	1,759	1,808	1,626	1,662	2,050	1,891
12月	1,811	1,758	1,803	1,820	1,667	1,747	2,142	1,926
28年1月	1,782	1,705	1,754	1,791	1,629	1,737	2,104	1,897
2月	1,742	1,698	1,757	1,826	1,633	1,725	2,148	1,895
3月	1,726	1,645	1,700	1,807	1,618	1,726	2,163	1,859
4月	1,724	1,591	1,709	1,771	1,644	1,700	2,152	1,859
<b>5月</b>	<b>1,718</b>	<b>1,603</b>	<b>1,728</b>	<b>1,798</b>	<b>1,686</b>	<b>1,714</b>	<b>2,148</b>	<b>1,849</b>
対前月比	▲ 0.3%	0.8%	1.1%	1.5%	2.6%	0.8%	▲ 0.2%	▲ 0.5%
対前年同月比	▲ 0.4%	2.5%	0.9%	3.6%	8.6%	10.5%	5.4%	1.0%

資料: (株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

- 注: 1 (株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1,040店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。  
 2 POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。  
 3 POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。  
 4 平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。  
 5 価格に含む消費税は8%である。

## VIII MA米（一般・SBS）の動向

### (1) MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

（単位：万玄米トン）

	米 国	タイ	中 国	オースト ラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	19	11	3	9	1	43	42	1
平成8年度	23	14	4	9	1	51	49	2
平成9年度	29	15	5	9	1	60	54	6
平成10年度	31	15	8	11	3	68	55	12
平成11年度	34	16	9	12	2	72	59	12
平成12年度	36	17	10	12	2	77	63	12
平成13年度	36	15	14	11	1	77	66	10
平成14年度	36	15	11	10	4	77	71	5
平成15年度	36	15	11	9	5	76	65	10
平成16年度	36	19	10	2	10	77	66	9
平成17年度	36	19	8	2	12	77	66	10
平成18年度	36	18	8	5	10	77	65	10
平成19年度	36	24	8	－	1	70	59	10
平成20年度	43	26	7	－	1	77	66	10
平成21年度	36	33	7	－	1	77	66	10
平成22年度	36	35	2	4	1	77	73	4
平成23年度	36	24	6	7	4	77	66	10
平成24年度	36	28	5	6	1	77	66	10
平成25年度	36	35	0	4	2	77	70	6
平成26年度	36	33	6	1	1	77	75	1
平成27年度	36	34	6	0	1	77	73	3

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は万実トン。

注：1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しないことがある。

3 万実トンと万玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度



## (2) 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果(平成27年度)

(単位：トン)

販売期間	うるち	販売期間	もち		
平成27年4～6月分	13,301	平成27年4～7月分	2,882		
4月分	522	平成27年8～11月分	2,968		
5月分	368	/			
6月分	979				
7～9月分	17,214				
7月分	488				
8月分	571				
9月分	943				
10～12月分	17,250				
10月分	498				
11月分	273				
12月分	703				
小計	53,110			小計	5,850
合計	58,960				

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

## (3) SBS輸入米の見積合わせ結果(平成27年度)

(単位：実トン)

		アメリカ		タイ		中国		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (平成27年9月16日)	一般米	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	砕精米	220	100	200	108	0	0	0	0	628
第2回 (平成27年10月21日)	一般米	36	434	36	0	0	0	108	0	614
	砕精米	300	100	100	144	200	0	0	0	844
第3回 (平成27年11月18日)	一般米	236	736	1,216	0	40	0	350	0	2,578
	砕精米	408	200	500	0	0	0	150	0	1,258
第4回 (平成27年12月9日)	一般米	846	670	858	72	0	0	471	0	2,917
	砕精米	608	100	660	500	200	0	0	0	2,068
第5回 (平成28年1月13日)	一般米	860	528	224	0	0	0	372	0	1,984
	砕精米	1,300	200	560	0	260	0	0	0	2,320
第6回 (平成28年1月29日)	一般米	0	430	220	0	36	0	585	0	1,271
	砕精米	800	120	400	162	0	0	0	0	1,482
第7回 (平成28年2月16日)	一般米	1,297	460	208	0	0	0	288	0	2,253
	砕精米	2,000	100	0	0	0	0	0	0	2,100
第8回 (平成28年3月2日)	一般米	976	200	0	0	0	0	70	0	1,246
	砕精米	5,304	340	0	108	0	0	0	0	5,752
合計	一般米	4,251	3,458	2,762	72	76	0	2,244	0	12,863
	砕精米	10,940	1,260	2,420	1,022	660	0	150	0	16,452
平成22年度計 (参考)	一般米	2,904	2,228	1,880	120	2,936	0	538	0	10,606
	砕精米	16,438	640	9,010	0	532	0	0	0	26,620
平成23年度計 (参考)	一般米	7,490	5,324	2,038	80	50,463	0	17,155	0	82,550
	砕精米	10,124	990	2,320	3,384	632	0	0	0	17,450
平成24年度計 (参考)	一般米	34,076	2,290	1,536	72	27,640	0	24,386	0	90,000
	砕精米	4,032	576	2,898	364	524	0	1,606	0	10,000
平成25年度計 (参考)	一般米	14,686	4,396	3,346	144	174	0	17,993	0	40,739
	砕精米	576	388	7,375	308	540	0	10,913	0	20,100
平成26年度計 (参考)	一般米	662	2,418	2,732	72	80	0	1,326	0	7,290
	砕精米	0	724	2,540	252	700	0	100	0	4,316

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」の平成22～27年度

## Ⅸ その他

### (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果

- 平成27年産水稻うるち玄米の平成28年3月31日現在の検査数量は、前年産の同月と比べ▲7%の452万トン。
- 1等米比率については、前年産より1ポイント高い82%。

#### ① 検査数量の推移(累計)

単位:千トン

年産別	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
23	11	167	1,488	3,490	3,928	4,082	4,186	4,302	4,413	4,753
24	13	223	1,732	3,750	4,156	4,313	4,411	4,532	4,657	5,041
25	23	265	1,869	3,806	4,248	4,433	4,537	4,661	4,793	5,206
26	12	229	1,789	3,785	4,276	4,470	4,595	4,720	4,880	5,275
参考:前年比	52%	86%	96%	99%	101%	101%	101%	101%	102%	101%
27	11	220	1,537	3,506	3,964	4,149	4,252	4,385	4,518	
参考:前年比	93%	96%	86%	93%	93%	93%	93%	93%	93%	

注:1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

#### ② 検査数量及び等級比率(年産別)

(単位:トン、%)

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
17	5,047,547	3,788,571	1,000,515	168,455	90,006	75.1	19.8	3.3	1.8
18	4,776,481	3,746,166	822,163	112,475	95,677	78.4	17.2	2.4	2.0
19	4,805,870	3,826,432	795,452	95,082	88,903	79.6	16.6	2.0	1.8
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26	5,274,634	4,291,267	806,063	70,348	106,956	81.4	15.3	1.3	2.0
27(注2)	4,517,769	3,724,899	654,410	76,811	61,650	82.4	14.5	1.7	1.4

資料: 農林水産省とりまとめ

注:1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 27年産米については、平成28年3月31日現在(速報値)。

## (2) 平成27年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都 道 府 県	作付面積 (子実用) ①	10a 当たり 収 量 ②	(参考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別			収 穫 量 (子実用) ⑥=①×②	参 考	
			10a 当たり 取 量 ③	10a 当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④		主食用 作付面積 ⑦	収 穫 量 (主食用) ⑧=⑦×②
			kg	kg			ha	t
全 国	1,505,000	531	515	517	100	7,986,000	1,406,000	7,442,000
北 海 道	107,800	559	543	522	104	602,600	100,100	559,600
青 森	43,500	616	597	566	105	268,000	37,300	229,800
岩 手	51,400	560	545	518	105	287,800	48,100	269,400
宮 城	66,700	547	531	516	103	364,800	63,700	348,400
秋 田	88,700	589	572	553	103	522,400	71,200	419,400
山 形	65,300	614	594	578	103	400,900	57,700	354,300
福 島	65,600	557	531	526	101	365,400	61,500	342,600
茨 城	70,300	505	496	515	96	355,000	68,400	345,400
栃 木	58,300	531	518	528	98	309,600	54,100	287,300
群 馬	15,800	489	468	479	98	77,300	14,400	70,400
埼 玉	32,200	480	461	476	97	154,600	31,700	152,200
千 葉	57,000	539	529	525	101	307,200	55,200	297,500
東 京	156	405	392	402	98	632	156	632
神 奈 川	3,130	485	457	478	96	15,200	3,130	15,200
新 潟	117,500	527	509	523	97	619,200	102,400	539,600
富 山	38,600	559	542	524	103	215,800	34,200	191,200
石 川	26,100	522	509	504	101	136,200	23,600	123,200
福 井	25,600	518	495	500	99	132,600	23,900	123,800
山 梨	5,030	539	522	533	98	27,100	4,980	26,800
長 野	33,200	604	590	609	97	200,500	32,200	194,500
岐 阜	22,500	481	471	478	99	108,200	22,100	106,300
静 岡	16,300	503	493	513	96	82,000	16,100	81,000
愛 知	28,100	503	495	499	99	141,300	27,200	136,800
三 重	28,300	490	479	488	98	138,700	27,700	135,700
滋 賀	32,200	518	504	506	100	166,800	30,600	158,500
京 都	15,000	510	500	501	100	76,500	14,400	73,400
大 阪	5,440	495	477	479	100	26,900	5,440	26,900
兵 庫	37,300	501	488	491	99	186,900	35,700	178,900
奈 良	8,870	515	501	499	100	45,700	8,850	45,600
和 歌 山	6,900	499	488	484	101	34,400	6,900	34,400
鳥 取	12,900	512	501	504	99	66,000	12,400	63,500
島 根	17,900	503	492	500	98	90,000	17,500	88,000
岡 山	31,000	505	493	515	96	156,600	29,600	149,500
広 島	24,700	507	495	513	96	125,200	24,000	121,700
山 口	21,600	491	478	493	97	106,100	20,500	100,700
徳 島	11,900	457	453	469	97	54,400	11,700	53,500
早期栽培	4,580	450	447	459	97	20,600	...	...
普通栽培	7,340	461	456	475	96	33,800	...	...
香 川	13,600	470	465	493	94	63,900	13,500	63,500
愛 媛	14,600	488	482	493	98	71,200	14,600	71,200
高 知	12,000	444	440	456	96	53,300	11,900	52,800
早期栽培	6,750	462	459	478	96	31,200	...	...
普通栽培	5,290	420	415	426	97	22,200	...	...
福 岡	36,500	480	459	481	95	175,200	35,900	172,300
佐 賀	25,300	513	496	502	99	129,800	25,000	128,300
長 崎	12,500	479	460	462	100	59,900	12,500	59,900
熊 本	35,600	500	484	499	97	178,000	34,300	171,500
大 分	21,900	478	457	481	95	104,700	21,700	103,700
宮 崎	17,300	464	448	484	93	80,300	16,100	74,700
早期栽培	7,090	411	399	471	85	29,100	...	...
普通栽培	10,200	501	482	493	98	51,100	...	...
鹿 児 島	21,600	458	445	470	95	98,900	20,900	95,700
早期栽培	4,910	396	383	435	88	19,400	...	...
普通栽培	16,700	476	463	481	96	79,500	...	...
沖 縄	788	288	286	305	94	2,270	788	2,270
第一期稲	556	342	341	369	92	1,900	...	...
第二期稲	232	160	153	172	89	371	...	...

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。  
2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。  
3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。  
4 (参考)の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a 当たり収量、④10a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域の農家等が使用しているふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。  
5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付見込面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

これまで、本資料に掲載していた以下の情報については、別冊「資料編」に掲載いたしました。

## (別冊)「資料編」の目次

I	在庫情報	
	25・26年産の産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成26年7月末から27年6月末) (速報)	1
II	米の価格情報	
	業者間取引の状況	11
	① 日本コメ市場 (随時取引の結果)	
	② 日本コメ市場・クリスタルライス (取引会の結果)	
	③ (株)加工用米取引センターの取引結果	
	④ (株)日本農産情報の取引結果	
	⑤ 米の現物市場の状況	
III	主食用米以外 (輸出を含む)	
	(1) 加工用米及び新規需要米の取組状況等	14
	① 加工用米の生産量	
	② 新規需要米の用途別認定状況	
	③ 加工用米・新規需要米等の取組状況 (平成27年産、都道府県別)	
	(2) 飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等	16
	(3) 政府備蓄米の運営	17
	備蓄米の買入入札の結果 (落札実績) (平成23~28年産)	
	(4) 商業用の米の輸出货量及び金額の推移	18
	(5) 主な増加要因 (輸出業者等からのヒアリング結果による)	19
	(6) 米菓の輸出货量及び金額の推移	20
	(7) 日本酒 (清酒) の輸出货量及び金額の推移	21
IV	消費動向	
	(1) 米の消費動向 (米穀機構による調査)	22
	(2) 小売価格の推移 (POSデータ、主な銘柄)	25
V	その他	
	(1) 米取引関係者の判断 (米穀機構による調査、平成28年6月分)	26
	(2) 平成27年産水陸稲の収穫量	31
	(3) 水稲作付面積及び収穫量等の年次別推移 (全国)	35
	(4) 水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、 10a 当たり収量及び収穫量 (子実用) の年次別推移	36
	(5) 麦・大豆の需要情報	37
	① 28年産麦の産地別銘柄別入札結果	
	② 27年産大豆の産地別銘柄別入札結果	
	(6) 野菜等の需給情報	43
	(7) 米の安定取引研究会報告書の概要	45

米に関するマンスリーレポート (本編・資料編) は、農林水産省のホームページからご覧いただけます。

(URL) <http://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

## マンスリーレポートに関する問い合わせ先一覧

### 【農林水産省】

問い合わせ先	連絡先
政策統括官付農産企画課 ・企画班（林） ・米穀需給班（佐々木・石田・萱場）	03-6738-8973

### 【地方農政局等】

問い合わせ先	連絡先
北海道農政事務所 生産経営産業部 生産支援課	011-330-8807
東北農政局 生産部 生産振興課	022-221-6169
関東農政局 生産部 生産振興課	048-740-0100
北陸農政局 生産部 生産振興課	076-232-4302
東海農政局 生産部 生産振興課	052-223-4623
近畿農政局 生産部 生産振興課	075-414-9020
中国四国農政局 生産部 生産振興課	086-224-9411
九州農政局 生産部 生産振興課	096-300-6224
内閣府沖縄総合事務局 農林水産部 生産振興課	098-866-1653

### 【米に関する情報の公表をメールマガジンでお知らせしています！】

農林水産省では、米に関する各種情報を皆さまにお伝えできるよう「米に関するメールマガジン」を発刊しております。

当該メールマガジンにご登録いただくことにより、農林水産省が毎月公表している「相対取引価格・数量」「契約・販売状況」「民間在庫の推移」などの情報に加え、米に係る各種資料について、公表後、直ちにメールでお知らせいたします。

メールマガジンの配信につきましては、農林水産省ホームページからご登録ください。

#### 【メールマガジン配信登録】

農林水産省ホーム > 報道広報 > メールマガジン

(URL) <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>